

富津市歴史年表

西暦	元号	月	地区	小地区	出来事
旧石器時代			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
〃			天羽	湊	湊・東天王台遺跡、富士見台遺跡
〃			天羽	湊	岩坂・岩坂大台遺跡
縄文時代草創期			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
縄文時代早期			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
〃			富津	飯野	下飯野・神明山遺跡
〃			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡、西大和田・川島遺跡
〃			天羽	湊	湊・富士見台遺跡
縄文時代前期			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡、西大和田・川島遺跡
〃			大佐和	佐貫	亀田・大坪貝塚
〃			天羽	湊	湊・富士見台遺跡
縄文時代中期			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
〃			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡、西大和田・川島遺跡
〃			天羽	湊	湊・富士見台遺跡
〃			天羽	湊	数馬・岩井遺跡
〃			天羽	天神山	海良・天神台遺跡
縄文時代後期			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
〃			天羽	湊	湊・富士見台貝塚
縄文時代晩期			大佐和	吉野	西大和田・川島遺跡
〃			天羽	竹岡	竹岡・城山海蝕洞穴
〃			天羽	環	田原・野原台遺跡
弥生時代前期			大佐和	吉野	西大和田・川島遺跡
弥生時代中期			富津	飯野	前久保・前三舟台遺跡
〃			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡
〃			天羽	湊	数馬・岩井遺跡
弥生時代後期			富津	飯野	下飯野・打越遺跡、下谷遺跡
〃			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡、西大和田・川島遺跡
〃			天羽	湊	湊・東天王台遺跡、富士見台遺跡
〃			天羽	竹岡	竹岡・萩ノ作遺跡
〃			天羽	金谷	金谷・明鐘海蝕洞穴
古墳時代前期			富津	青堀	大堀・上野遺跡
〃			富津	飯野	下飯野・打越遺跡
〃			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡、西大和田・川島遺跡
古墳時代中期			富津	飯野	二間塚・内裏塚古墳
〃			富津	青堀	大堀・上野塚古墳

"			大佐和	大貫	小久保・弁天山古墳
"			天羽	湊	湊・富士見台2号墳、加藤・加藤遺跡
古墳時代後期			富津	飯野	下飯野・九条塚古墳、三条塚古墳、蕨塚古墳、二間塚・古塚古墳
"			富津	青堀	青木・稲荷山古墳、姫塚古墳、亀塚遺跡、大堀・西原古墳
"			天羽	湊	更和・塚田古墳、上北原古墳
古墳時代終末期(飛鳥時代)			富津	飯野	二間塚・割見塚古墳、上飯野・亀塚古墳、下飯野・森山塚古墳
"			富津	青堀	青木・亀塚遺跡
"			大佐和	大貫	小久保・岩井作横穴群、向原横穴群、山岸横穴群
"			大佐和	吉野	絹・絹横穴群
"			大佐和	佐貫	宝竜寺・神宿横穴群
"			天羽	湊	岩坂・町田古墳、大満横穴群、更和・西山横穴群
660	(斉明6)		大佐和	佐貫	亀沢・岩富寺創建
665	(天智4)		大佐和	大貫	岩瀬・最上寺創建
709	和銅2		富津	富津	富津・医光寺創建
奈良時代					周淮郡・天羽郡成立(和名類聚抄)
"					天羽郡には三宅・讃岐・長津・雨露の4郷(和名抄)と正倉院庸布に宇部郷の記載あり
"					万葉集に天羽郡上丁丈部鳥の歌、末の珠名娘子を詠んだ歌掲載
"			富津	青堀	青木・亀塚遺跡、狐塚遺跡(「大生町万呂」の墨書土器出土)
"			天羽	湊	岩坂・岩坂大台遺跡(火葬墓)
"			天羽	環	寺尾・宮花輪遺跡
718	養老2		大佐和	佐貫	八幡・鶴峯八幡神社創建
"	"		天羽	湊	湊・東足寺(後に東明寺)創建(僧行基が堂宇建立)
"	"		天羽	竹岡	竹岡・三柱神社創建
720	養老4		天羽	金谷	金谷神社創建
727	神亀4				安房・上総に大風、死者あり
733	天平5		富津	富津	新井・了専寺開基(寺伝)
734	天平6		大佐和	佐貫	智識優婆塞貢進文に「上総国天羽郡讃岐郷磬井里」の記載(磬井里は岩富の可能性あり)
"	"		大佐和	佐貫	僧行基が岩富寺の伽藍を造営
743	天平15				上総国に大風雨、海岸に多量の木材漂着
744	天平16		富津	青堀	西川・福恩寺創建
749	天平勝宝1				上総国飢饉
772	宝亀3		富津	飯野	上飯野・大福寺、不思議法師により創建(寺伝)
平安時代			富津	青堀	青木・亀塚遺跡、狐塚遺跡
"			富津	飯野	下飯野・南口遺跡
"			大佐和	吉野	絹・植ノ台遺跡
"			天羽	湊	更和・下北原遺跡(製鉄炉)
"			天羽	環	寺尾・宮花輪遺跡
806	大同1		大佐和	吉野	絹1号横穴に「大同元年」・「許世」の線刻文字が刻まれる
808	大同3		天羽	関豊	豊岡(宇藤木)・法積寺創建

860	貞観 2		天羽	湊	岩坂・大満寺創建（室町末期に廃寺）
867	貞観 9		大佐和	佐貫	僧円仁が岩富寺の堂宇を再建
885	仁和 1		大佐和	佐貫	宝竜寺・宝竜寺創建、白山神社創建
890	寛平 2				890年（寛平 2）「藤原菅根等連署荘園施入帳」に「天羽庄」の記載
983~ 985	永観年間		大佐和	大貫	岩瀬に大乘寺創建（後に富津に移転）
			天羽	湊	湊・東明寺の木造薬師如来立像造立（富津市域現存最古の仏像）
1028	長元 1				上総介平忠常の乱起こる
1030	長元 3		天羽	湊	岩坂・八雲神社の社殿再建
1160	永暦 1	2 月	天羽	湊	数馬・大円寺創建 2/15
1170	嘉応 2	11月	天羽	環	小志駒・諏訪神社創建（社伝）11/5
〃	〃		天羽	環	小志駒・普賢寺創建
鎌倉時代					かまくら道形成（源頼朝北上ルート）
1205	元久 2		大佐和	吉野	上（神妻）・光厳寺創建（神妻宝篋印塔・和田義盛館跡）
1223	貞応 2		天羽	湊	湊・東足寺、僧宥長により堂宇建立
1227	安貞 1		大佐和	吉野	上・道場寺の木造阿弥陀如来坐像造立
			天羽	湊	この頃、湊・東明寺の木造十二神将立像造立
			大佐和	大貫	この頃、岩瀬・最上寺の本尊十一面観音立像造立
1234	文暦 1		天羽	竹岡	竹岡白狐・法眼寺、大和国長谷寺の僧得道により創建
1242	宝治 2		天羽	竹岡	この頃までに、竹岡・薬王寺創建
1250	建長 2	7 月	富津	富津	富津・東福寺起源（漂流木により千手観音制作）7/10
1249~ 1256	建長年間		大佐和	吉野	6代将軍宗尊親王、吉野郷を巡見（道興准后「回国雜記」に記載、吉野郷の地名の初出）
1276	建治 2		大佐和	大貫	小久保・真福寺、僧頼秀により創建
〃	〃		大佐和	吉野	絹・金剛寺、僧頼秀により創建
〃	〃		大佐和	佐貫	鶴岡・光明寺、僧頼秀により創建
1278	弘安 1	3 月	富津	青堀	西川・福恩寺、真言宗に改宗 3/15
			大佐和	大貫	この頃、小久保の門前集落（寺町・長町）形成
			大佐和	佐貫	この頃、鶴岡・光明寺の木造釈迦如来坐像造立
1293	正応 6		大佐和	佐貫	金沢文庫「法華疏記第八私抄」に「上州佐貫談所」の記事記載
1288~ 1293	正応年間		天羽	竹岡	竹岡・観音堂の武蔵板碑製作 11/7
1294	永仁 2		天羽	竹岡	竹岡・不動院、僧願行により創建
1313	正和 2		天羽	竹岡	竹岡・延命寺の木造十一面観音立像造立（現在焼失）
1314	正和 3	2 月	富津	飯野	下飯野・法性寺、僧日栄により創建 2/15
1312~ 1317	正和年間		天羽	関豊	関・普門寺創建
1327	嘉暦 2		富津	富津	富津・東福寺の木造千手観音坐像造立
1332	正慶 1	10月	富津	富津	篠部・万福寺建立、銅造釈迦如来・両脇侍像造立（脇侍普賢菩薩刻銘）10/8
1333	元弘 3		大佐和	佐貫	この頃までに、鶴岡・像法寺創建（像法寺宝篋印塔・層塔造立）
1334	建武 1	4 月	天羽	環	山中・顕徳寺、日號により創建 4/11
1335	建武 2		大佐和	大貫	大貫下郷が足利尊氏から三浦介平高継に勲功の賞として付与（宇都宮文書、大貫の地名の初出）
			天羽	湊	この頃、岩坂・木造虚空蔵菩薩坐像造像

			富津	飯野	この頃、本郷・金蔵院の木造地藏菩薩立像造立
室町時代					
1340	暦応 3		富津	富津	富津・長秀寺の板碑(1)製作
	暦応頃		大佐和	佐貫	亀田・安国寺、足利尊氏により創建
1346	貞和 2		富津	飯野	本郷・金蔵院創建（本尊・木造地藏菩薩立像造立）
1365	貞治 4		富津	富津	富津・長秀寺の板碑(2)製作
1370	応安 3		富津	富津	富津港と問丸の存在記録される（「波多沢村検見帳惣田数目六事」）
1375～ 1378	永和年間		富津	富津	富津・長秀寺の板碑(3)製作
1394～ 1428	応永年間		天羽	環	東大和田・興源寺創建
1422	応永29		天羽	竹岡	この年、竹岡・三柱神社創建説あり（『君津郡誌』記載）
1426	応永33	10月	天羽	関豊	御代原・岩見堂前の宝篋印塔、善擇禅門・明見禅尼夫妻により造立
1428	正長 1		大佐和	吉野	相野谷・妙常寺、僧日傳により創建
1428～ 1429	正長1・2		天羽	環	東大和田・興源寺の板碑製作
1430	永享 2	8 月	天羽	環	小志駒・諏訪神社に本地仏の薬師三尊懸仏を寄付（太夫五郎）8/25
1442	嘉吉 2	11月	大佐和	吉野	八田沼・光明寺の木造地藏菩薩立像（通称田の草地蔵）造立 11/28
			大佐和	佐貫	この頃、宝竜寺・寶龍寺の木造地藏菩薩坐像造立
1450	宝徳 2		大佐和	佐貫	八幡・本乗寺、僧日會により創建（後に加藤へ移転）
〃	〃		天羽	天神山	梨沢・妙蔵寺、吉原玄蕃により開山
1456	康正 2		大佐和	佐貫	真里谷武田氏が佐貫郷を領有
1458	長禄 2		大佐和	佐貫	足利義政が岩富寺の伽藍を修繕
1457～ 1460	長禄年間		大佐和	吉野	この頃、中・鬼ヶ谷地藏堂の木造地藏菩薩立像造立
1465	寛正 6		大佐和	佐貫	花香谷・妙勝寺、僧日通により創建
1469	文明 1	6 月	天羽	金谷	金谷沖の海中から大鏡鉄（鉄尊様）が引き揚げられる
1477	文明 9		大佐和	佐貫	亀田・安国寺の銅造十一面観音坐像懸仏を製作
1487	長享 1		天羽	天神山	相川・見性寺、里見義実により創建
1492	明応 1		大佐和	佐貫	亀沢・天祐寺、陽治闇輔により創建
1495	明応 4		天羽	竹岡	竹岡・松翁院、行營後錫により菰ノ台に創建
1501～ 1521	文亀・永正		大佐和	佐貫	真里谷武田氏により佐貫城築城
1504～ 1521	永正年間		富津	富津	大乘寺、富津村八王子に移転
1507	永正 4	11月	大佐和	佐貫	武田信嗣、鶴峯八幡宮を再興（鶴峯八幡宮再興棟札）11/28
1510	永正 7		大佐和	吉野	この年までに、相野谷・本願寺創建
1519	永正16	6 月	大佐和	佐貫	佐貫郷に大乱起こり、亀田安国寺焼失、不動明王像破損 6/28
1522	大永 2	2 月	天羽	金谷	金谷・華蔵院、僧長尊により創建
1533	天文 2	9 月	天羽	環	上後・環神社の鰐口制作 9/3
〃	〃		天羽	環	武田信興により環城（峯上城）築城
1535	天文 4	5 月	天羽	竹岡	竹岡・川間堂の木造立像造像 5/18
〃	〃		天羽	環	武田信隆、峯上の山から建築用材を伐り出して鎌倉八幡宮に献納
1536	天文 5		天羽		天羽地方の大雨で湊川が氾濫
〃	〃		天羽	天神山	長崎・安養寺、白山神社、環城主武田時信により創建（伝）

1537	天文 6		天羽		里見義堯、百首城・峯上城を攻め落とし、武田信隆は三浦に脱出
1539	天文 8	6 月	大佐和	大貫	小久保・観蔵寺の聖観世音菩薩像造立 6/6
"	"	"	大佐和	佐貫	亀田・安国寺の木造不動明王坐像修理 6/28
"	"	9 月	天羽	環	小志駒・諏訪神社の鰐口制作 9/3
"	"	"	天羽	環	寺尾・六所神社を源義信が再建 9/27
1540	天文 9		天羽	環	小志駒・普賢寺の智明山縁起書かれる
1540~ 1544	天文9~13				北条水軍による天羽郡周辺の海岸に侵攻
1532~ 1555	天文年間		大佐和	佐貫	この頃、佐貫城が里見氏の居城となる
1542	天文11	6 月	天羽	天神山	長崎・白山神社鰐口制作、沙弥全芳により寄進 6/26
1544	天文13	8 月	大佐和	佐貫	岩富寺、夜賊の放火により堂宇・宝物・文書焼失 8/18
1548	天文17	11月	大佐和	吉野	絹・宝幢寺、僧聖貞により中興 11/26
1552	天文21	5 月	大佐和	佐貫	岩富寺の堂宇再建
1554	天文23		天羽	環・天神山	峯上城の尾崎曲輪下にいた根小屋衆22人と梨沢の土豪吉原玄蕃助らの一党が小田原の北条氏と通じて里見氏に対抗
1555~ 1558	弘治年間		大佐和	大貫	北条・里見の戦乱で最上寺の十一面観音立像焼失
1556	弘治 2		大佐和	佐貫	佐貫・放光寺創建
1560	永禄 3		大佐和	吉野	西大和田・正法院、石井源太左衛門により創建
1566	永禄 9		大佐和	吉野	小田原の北条軍が三舟山に砦を築く
1567	永禄10	8 月	大佐和	吉野	北条・里見両軍三舟山山麓で合戦、里見軍勝利に終わる
"	"		富津	飯野	上飯野五輪塔群造立？（三舟山合戦戦死者の墓所か）
1568	永禄11	3 月	天羽	湊	岩坂・八雲神社の社殿再建 3/4
1558~ 1570	永禄年間				この頃、里見水軍が三浦半島沿岸に出動、北条領民を脅かす
"	"		大佐和	吉野	この頃までに、障子谷・泉汲寺創建
1568~ 1570	永禄11~13		大佐和	吉野	三舟山周辺の村々で農民の逃亡・離散相次ぐ
1570~ 1573	元亀年間		天羽	竹岡	百首港が栄え、里見氏の指令で輸送船を検断
"	"		天羽	金谷	北条水軍の侵攻に備え、金谷の明金・勝山に砦を築く
安土桃山時代					
1574	天正 2		大佐和	佐貫	里見義堯没後、義弘が後を継ぎ、加藤伊賀守が城代となる
"	"		天羽	環	寺尾村・千手院、僧源明により創建
1575	天正 3		天羽	天神山	不入斗村・正雲寺（後の円正寺）創建
"	"		天羽	天神山	相川村・見性寺、正木兵部太輔が再興
1577	天正 5	5 月	大佐和	佐貫	花香谷村・安楽寺、僧日國により創建
"	"		大佐和	吉野	北条氏政、再び三舟山に布陣したが、里見氏との和議が成立
1578	天正 6	5 月	大佐和	佐貫	佐貫村・三宝寺、里見義頼により創建 5/20
1584	天正12	3 月	富津	富津	富津村・長秀寺の宝篋印塔（小笠原信元の母松栄院殿長秀大姉の墓）建立 3/5
1587	天正15	9 月	大佐和	佐貫	中村・光源寺（亀田）の賓頭盧尊者坐像造立（光源寺創建年代下限）9/8
1573~ 1592	天正年間		天羽	湊	更和村・善福寺、僧量山全察により創建
"	"		天羽	天神山	横山村・福田寺、祥雲宗吉により創建
"	"		天羽	天神山	不入斗村・泉水寺、僧晴萱により再建
1590	天正18				豊臣秀吉の小田原攻めにより北条氏敗北、関東の北条領はほとんど徳川氏の支配に移行する、里見氏の領国は安房一国のみとなる

〃	〃		富津		旗本小笠原信元、富津・新井・西川・本郷村の領主となり、富津村（富津字陣屋跡）に陣屋を構える
〃	〃		富津		旗本小笠原広勝、青木・飯野・川名・篠部村の領主となり、飯野村（下飯野字仲門）に陣屋を構える
〃	〃		富津	富津	小笠原信元、富津村・長秀寺再興、八坂神社の社殿を再建
〃	〃		大佐和	佐貫	徳川家臣の内藤家長、佐貫城主となり、天羽郡各村を領有
〃	〃		大佐和	佐貫	花香谷村・円龍寺、内藤家長により創建
1593	文禄2		富津	飯野	二間塚村・善龍寺、名主山田家により創建
1594	文禄3		大佐和	吉野	相野谷村で検地が行われる
1595	文禄4		大佐和	吉野	近藤村・大和田村（西大和田）旗本赤松氏の知行地となる
1598	慶長3		富津	青堀	大堀村・明澄寺、僧頼秀により創建
1600	慶長5	2月	富津	青堀	正珊寺（西川村）五輪塔建立 2/18
〃	〃		大佐和	佐貫	内藤家長、関ヶ原合戦直前に伏見城で戦死、嫡子政長家督を継ぐ
〃	〃		大佐和	佐貫	花香谷村・勝隆寺、内藤政長により創建
1601	慶長6	4月	富津	青堀	青木村・浄信寺、心誉春諦により創建 4/16
〃	〃	7月	富津	飯野	小笠原広勝、大坂で逝去し安泰寺墓地に葬られる 7/7
〃	〃		富津		小笠原広信（広勝系第2代）家督を継承
〃	〃	10月			当地方に大地震 10/16
1602	慶長7		大佐和	佐貫	笹毛村・慈眼寺の宝篋印塔（地曳家墓塔）建立
江戸時代前期					
1604	慶長9	7月	富津	富津	富津村・長秀寺の宝篋印塔（養安院殿妙泰大姉）建立 7/10
〃	〃	12月			当地方に大地震・大津波起こる（慶長地震）12/16
1606	慶長11	12月	富津	青堀	西川村・正珊寺の宝篋印塔（淡叟清月禅定門）建立 12/26
1611	慶長16	10月	大佐和	佐貫	大坪村・浄光寺、僧慶禅により創建 10/1
1612	慶長17	7月	富津	青堀	小笠原信元逝去し、西川村正珊寺墓地に埋葬（宝篋印塔）7/28
〃	〃	〃	富津		小笠原信盛（信元系第2代）家督を継承
〃	〃		富津	青堀	西川村・正珊寺創建か
1614	慶長19		大佐和	佐貫	里見忠義、倉吉へ改易となり、内藤政長が館山城請取の使者を務める 9/9
1615	元和1	8月	富津	飯野	小笠原広信、大坂で逝去し安泰寺墓地に葬られる、広勝系小笠原氏断絶 8/12
1617	元和3		大佐和	佐貫	笹毛村・慈眼寺、僧正順により堂宇再建・中興
1620	元和6		富津		飯野・青木・川名・篠部村、幕府直轄領として代官熊沢三郎右衛門の支配となる
〃	〃		大佐和		内藤政長、佐貫藩領内を検地
1622	元和8		大佐和		内藤政長、磐城へ転封、松平忠重（桜井松平氏）が佐貫城主となる 9/28
〃	〃		天羽	竹岡	百首村、幕府代官中村弥次右衛門の知行地となる
1623	元和9		大佐和		松平忠重「駒の口銭」を取り立てる
1615~1624	元和年間		天羽	竹岡	初代北村角兵衛茂俊、房総に移住し、鯛かつら網漁広める
1624	寛永1	2月	富津	飯野	小笠原安勝（広勝兄）安泰寺墓地に埋葬 2/29
1625	寛永2		大佐和		松平忠重、領内を検地
〃	〃		富津	富津	新井村・了専寺移転（現在地）
1627	寛永4	8月			安房・上総に地震 8/5
〃	〃		天羽	環	宇藤原村・高宕山観音堂の地藏菩薩像造立

1629	寛永 6		富津		保科正貞、初代飯野藩主となる（飯野藩の上総領：青木・飯野・川名・篠部・前久保・二間塚・平井・原の 8ヶ村）
〃	〃		富津	飯野	保科正貞が稲荷塚古墳上の稲荷社の社殿を再建
1630	寛永 7		天羽	湊	湊村・湊濟寺、雄誉松風靈巖により創建
〃	〃		富津	飯野	飯野村・東照寺、保科正貞が来中盛従を開祖として創建
〃	〃		富津	飯野	二間塚村・金蔵院、頼恵により中興
1631	寛永 8	10月	大佐和	大貫	岩瀬村・最上寺の宝篋印塔（増田家墓塔）建立 10/14
1633	寛永10	4 月	富津	青堀	大堀村、旗本大久保主膳・酒井壹岐守・田中大隅守の相給支配地となる
〃	〃	〃	天羽	竹岡	松平重則（能見松平氏）百首藩主となり、百首村を領有 4/23
〃	〃	8 月	大佐和	佐貫	松平忠重（桜井松平氏）駿河の田中城へ転封 8/9
〃	〃	〃	天羽	竹岡	松平重則、田中城へ転封
〃	〃	10月	富津	富津	新井村・了専寺の宝篋印塔建立 10/10
〃	〃		大佐和	吉野	上・一色村、旗本大久保主膳の知行地となり、明治維新まで継続
〃	〃		天羽	天神山	相川村、幕府代官市川孫右衛門の知行地となる
1634	寛永11	6 月	富津	青堀	青木村・明澄寺の五輪塔建立 6/29
〃	〃	7 月	大佐和	大貫	岩瀬村・最上寺の宝篋印塔（法印聖範）建立 7/21
〃	〃				幕府代官熊沢左衛門、佐貫藩領を支配し、湊十分一役所を作る
〃	〃		大佐和	吉野	谷田沼・絹・中・岩瀬の各村、旗本大久保右京亮の知行地となる（うち谷田沼・絹・中は明治維新まで旗本大久保領）
〃	〃		天羽	天神山	長崎・海良・売津村、幕府代官曾根五郎左衛門の知行地となる
1635	寛永12	3 月			関東南部に大地震（寛永江戸地震）発生 3/12
〃	〃	5 月	富津	青堀	西川村・正珊寺の五輪塔（金峰宗剛大禅定尼）建立 5/10
〃	〃		富津	飯野	飯野村（上飯野）・大福寺、雷火により堂宇焼失
〃	〃		天羽	湊	木村を分郷して横峯村を置く（佐貫藩領・幕府代官熊沢三郎左衛門）
1637	寛永14		大佐和	大貫	小久保村、幕府代官一色忠次郎の支配となる
〃	〃		天羽	湊	岩坂村、幕府代官一色忠次郎の知行地となる
〃	〃		大佐和	佐貫	花香谷村・妙勝寺の宝篋印塔（伊宝院日祐）建立
〃	〃		天羽	金谷	金谷村・本覚寺の五輪塔建立
1638	寛永15	5 月	大佐和	大貫	岩瀬村・最上寺の宝篋印塔（源誉法印）建立 5/8
1639	寛永16		大佐和	佐貫	松平勝隆（能見松平氏）佐貫城主となる
〃	〃		大佐和	大貫	小久保村のうち300石は佐貫藩領、その他は幕府領となる
〃	〃		天羽		長崎・海良・売津・岩坂村、再び佐貫藩領となる
〃	〃		天羽	湊	松平勝隆、岩坂村・八雲神社の社領を寄付
1640	寛永17		天羽	竹岡	松平重則、下野国皆川へ転封となり、百首藩消滅
1641	寛永18	2 月	大佐和	大貫	岩瀬村・最上寺の宝篋印塔（榎本家墓塔）建立 2/10
〃	〃	11月	富津	富津	富津村・大乘寺の本堂火災により焼失 11/25
1642	寛永19	8 月	富津	青堀	西川村・正珊寺の宝篋印塔（大草氏墓塔）建立 8/23
〃	〃		天羽	湊	岩坂村、幕府代官佐野平十郎正勝の代官所となる
1644	正保 1		富津	富津	富津村・大乘寺の仮本堂建立
〃	〃		天羽	竹岡	百首村、旗本秋元隼人正の知行地となる
〃	〃		天羽	竹岡	百首村・延命寺、雷火により堂宇と宝器・文書類焼失

1646	正保 3		天羽	天神山	不入斗村、旗本秋元半左衛門の知行地となる
1644~ 1648	正保年間		天羽	天神山	相川村、幕府代官富永弥一右衛門の知行地となる
1648	慶安 1	6 月	富津	飯野	保科正貞、大坂定番となって摂津国内に 1 万 5 千石を加増され合計 2 万石となり、飯野陣屋を造営し初代藩主となる 6/26
"	"	8 月	大佐和	佐貫	松平勝隆、鶴峯八幡宮の社殿を造営
1649	慶安 2	6 月	天羽	環	寺尾村・千手院の宝篋印塔（法印権大僧都源隆）建立 6/21
1651	慶安 4		天羽	湊	岩坂村、幕府代官佐野長十郎の知行地となる
1653	承応 2	6 月	天羽	竹岡	百首村・松翁院の庚申塔建立 6/25
1655	明暦 1	4 月			安房・上総に地震
1655~ 1658	明暦年間		富津	富津	篠部村・八坂神社、万福寺住職により修復
1658	万治 1	4 月	天羽	湊	更和村の五輪塔（鹿子常英）建立 4/18
"	"	12 月	天羽	竹岡	百首村・松翁院の釈迦涅槃図製作（菱川師宣下絵・菱川吉左衛門縫箔）12/15
"	"		天羽	天神山	花輪村、旗本牧野内匠頭の知行地となる
1660	万治 3	8 月	富津	青堀	西川村・正珊寺、萬松高国大禅師により創建（『君津郡誌』記載）
"	"		富津	富津	この頃、富津村で地引網漁始まる
1661	寛文 1	9 月	大佐和	大貫	小久保村・下岩入（公会堂）の三猿仏造像
"	"	11 月	富津	飯野	保科正景、飯野藩 2 代藩主となる、父正貞江戸で逝去（74歳）11/1
"	"	12 月	大佐和	大貫	小久保村・真福寺の宥慶和尚筆子塚建立（初期筆子塚）12/14
1662	寛文 2	7 月	富津	富津	富津村・大乘寺の雄誉上人墓建立（初期筆子塚）7/13
"	"	9 月	大佐和	佐貫	松平重治、家督を継承して佐貫藩主となる
"	"		天羽	湊	桜井村・正司家墓地の五輪塔建立
1663	寛文 3	12 月	大佐和	佐貫	大坪村・浄光寺の宝篋印塔（法印権大僧都源祥）建立 12/14
"	"				篠部・川名村と大和田・岩瀬村の浦境裁許状与えられる
1666	寛文 6	2 月	大佐和	佐貫	松平勝隆逝去、花香谷村勝隆寺に埋葬（五輪塔）2/3
"	"	8 月	富津	飯野	本郷村・山王堂の庚申塔建立 8/2
"	"				大坪村・浄光寺の宝篋印塔（静慶禅門・慶珠禅尼）建立
"	"		大佐和	佐貫	松平重治、紺紙金泥浄土三部経を勝隆寺へ寄進
1667	寛文 7	1 月	大佐和	佐貫	古船村・像法寺の地藏菩薩(1)造立
1668	寛文 8	4 月	大佐和	吉野	上村・前向（公会堂）の三猿仏造像 4/10
"	"	7 月	大佐和	吉野	谷田沼村・光明寺、高橋新左衛門により創建
"	"	"	天羽	関豊	豊岡・茂木家墓地の五輪塔建立
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官関口作左衛門の知行地となる
1669	寛文 9	12 月	天羽	天神山	横山村・橘神社社殿再建
1670	寛文 10	10 月	天羽	湊	数馬村・岩谷堂の庚申塔建立
"	"		富津		小笠原長住（信元系第 3 代）家督を継承
"	"		天羽		相川・萩生・金谷村、幕府代官曾根五郎左衛門の知行地となる
"	"		天羽	竹岡	百首村・松翁院の四面石塔、檀主臼井八郎右衛門尉により建立
"	"		天羽	竹岡	百首村の三柱神社本殿、領主秋元隼人正時朝の支援により改築
1671	寛文 11	9 月	天羽	環	岩本村内の庚申塔建立
"	"		富津	青堀	小笠原信盛逝去し、正珊寺墓地に埋葬

1672	寛文12	9月	天羽	環	大森村・観音堂と弥陀堂の庚申塔建立
1661~ 1673	寛文年間		大佐和	吉野	大和田村・阿弥陀寺、心況知傳により創建
"	"		天羽	天神山	相川村・岩見堂やぐらの地藏菩薩立像造像
1674	延宝2	4月	天羽		徳川光圀、湊・百首・金谷へ来訪（『甲寅紀行』）4/28・29
1673	延宝3		天羽	竹岡	百首村・不動院、僧慶応により堂宇再建
1676	延宝4	8月	天羽	天神山	相川村・高野観音堂の鰐口制作
"	"	11月	富津	青堀	大堀村・神明社の庚申塔（3基一連）建立
1677	延宝5	10月			上総沿岸に大津波（延宝房総沖地震）10/5
"	"		富津		保科正景、大坂定番となって摂津国内に5千石を加増され合計2万石となる
"	"		富津		飯野村・安泰寺（上飯野）創建（『君津郡誌』記載）
"	"				岩坂村、幕府代官山田六郎右衛門・奥津伊左衛門の知行地となる
1678	延宝6	6月	天羽	竹岡	百首村・不動院入口の観世音菩薩像造立 6/18
"	"		天羽	竹岡	百首村・不動院の不動堂修築
"	"	12月	大佐和	佐貫	古船村・像法寺の地藏菩薩(2)造立
1680	延宝8	3月	天羽	天神山	不入斗村・六所神社の庚申塔建立 3/14
"	"	6月	天羽	湊	横峰村・福寿院の筆子塚（法印源口）建立 6/12
"	"	8月			当地方に大暴風 8/6
"	"	"	大佐和	佐貫	古船村・像法寺の地藏菩薩(3)造立
"	"	10月	天羽	竹岡	百首村名主岩野平左衛門、直訴の罪により処刑（松翁院に埋葬）10/30
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官野村彦太夫の知行地となる
1681	天和1	5月			佐貫城主松平重治が上野寛永寺の徳川綱吉墓前に石灯籠を寄進（延宝9年）5/8
"	"	12月	大佐和	佐貫	花香谷村・勝隆寺の五輪塔（松平重宗墓）建立 12/9
1682	天和2		天羽	湊	岩坂村、幕府代官国領半兵衛の知行地となる
"	"		富津	富津	富津村・医光寺本堂、範順僧侶により再建
1683	天和3	11月	天羽	竹岡	百首村・不動院の十三仏造立 11/1
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官成瀬五左衛門の知行地となる
"	"		大佐和	吉野	大和田村・正法院の地藏菩薩坐像造立
1684	貞享1	9月	富津	富津	川名村・山王堂の庚申塔建立
"	"	10月	富津	青堀	青木村・大杉神社の庚申塔建立
"	"	11月	大佐和	佐貫	佐貫藩主松平重治改易となり、幕府代官池田新兵衛が佐貫領を支配 11/10
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官池田新兵衛の知行地となる
1686	貞享3	10月	富津		保科正賢、飯野藩3代藩主となる、父正景隠居 10/25
1687	貞享4		天羽	天神山	花輪村、旗本秋元隼人正の知行地となる
1684~ 1688	貞享年間		天羽	竹岡	竹岡村白狐・法眼寺、復興して黄檗宗の寺院となる（現在は木更津市上烏田に移転）
江戸時代中期					
1688	元禄1		大佐和	佐貫	古船村・像法寺の地藏菩薩(4)造立（貞享5年）
1689	元禄2	1月	富津	飯野	飯野村・大福寺（青沢家墓地）の五輪塔建立 1/13
"	"		大佐和	佐貫	幕府代官平岡三郎左衛門、佐貫藩領を支配
"	"		天羽	湊	岩坂村・桜井村、幕府代官平岡三郎左衛門の知行地となる

1690	元禄 3		大佐和	佐貫	柳沢吉保、佐貫領を与えられる
"	"		天羽	湊	桜井村、佐貫藩領となる
"	"		天羽	関豊	関・御代原・大田和・大川崎・小倉・中倉・宇藤木・小畑・神徳・松節の各村、幕府代官市川孫右衛門の知行地となる
1691	元禄 4	7 月	富津	富津	富津村・医光寺の青面金剛庚申塔建立 7/9
"	"	9 月	富津	飯野	笹塚観音堂の御手洗、飯野藩士らにより寄進 9/18
"	"	11月	大佐和	佐貫	柳沢吉保、鶴岡光明寺の釈迦堂を再建（光明寺釈迦堂の額）11/3
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官守屋助次郎の知行地となる
1692～ 1693	元禄 5・6				当地方に飢饉
1694	元禄 7		大佐和	佐貫	柳沢吉保、川越へ転封となり、幕府代官市川孫右衛門が佐貫領を支配
"	"		天羽	湊	桜井村、幕府代官平岡三郎右衛門の知行地となる
"	"		天羽	天神山	相川村、幕府代官樋口又兵衛の知行地となる
1695	元禄 8		天羽	湊	桜井村、幕府代官市川孫右衛門の知行地となる
1696	元禄 9	2 月	大佐和	大貫	小久保村・真福寺の法印順有筆子塚建立 2/17
"	"	3 月	天羽	天神山	長崎村木越場の庚申塔建立
"	"	9 月	富津	青堀	飯野藩主保科正景、青木村・浄信寺に石燈籠を寄進
"	"	11月	富津	青堀	大堀村・薬師堂の青面金剛庚申塔建立
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官古川武兵衛の知行地となる
1697	元禄10		富津	青堀	大堀村の一部が旗本黒川氏の相給支配地となる
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官大草太郎左衛門の知行地となる
1698	元禄11	4 月	天羽	竹岡	百首村、幕府代官井口次右衛門の知行地となる
"	"		天羽	湊	岩坂村、幕府代官大草太郎左衛門の知行地となる
"	"		天羽	天神山	相川村、幕府代官市川孫右衛門の知行地となる
"	"		天羽	天神山	不入斗村、旗本山下勘右衛門の知行地となる
"	"		天羽	天神山	花輪村、幕府代官古川武兵衛の知行地となる
1699	元禄12	1 月	天羽	竹岡	2代北村角兵衛俊興が鯛かつら網漁の権利を萩生村名主斉藤三郎左衛門に120両で譲渡する契約を結ぶ
"	"		天羽	湊	数馬村・岩谷堂の地藏菩薩像造立
1700	元禄13	3 月	天羽	関豊	大田和村・山神社の庚申塔建立
"	"	5 月	富津	飯野	飯野藩 2 代藩主保科正景、飯野藩邸で逝去し浄信寺に埋葬（85歳）5/16
"	"		天羽	天神山	花輪村、幕府代官穴倉与兵衛の知行地となる
1701	元禄14	5 月	富津	富津	野島浦と富津村の漁場紛争（富津浦裁許絵図）
"	"		富津	飯野	飯野村・観音堂（下飯野）の阿弥陀如来立像造立
"	"		大佐和	佐貫	幕府代官樋口又兵衛、佐貫藩領を支配
"	"		天羽	天神山	花輪村、幕府代官大草太郎左衛門の知行地となる
1702	元禄15	8 月	富津	飯野	二間塚村・善龍寺の地藏菩薩立像造立 8/24
"	"		富津	青堀	大堀村の相給地のうち田中氏の領地が幕府直轄領となる
"	"		富津	富津	この頃、富津村で平貝・ミル貝の請負が行われる
"	"		天羽	天神山	花輪村、旗本白須主馬・高井八郎右衛門の知行地となる
1703	元禄16	6 月	大佐和	佐貫	花香谷村・安楽寺の円解院日玄筆子塚建立 6/17
"	"	7 月	大佐和	佐貫	岩富村・岩富寺、僧秀快により伽藍再建・中興 7/28

1688~1704	元禄年間	10月	大佐和	佐貫	古船村・像法寺の六地藏造立
		11月			関東地方に大地震・大津波（元禄地震・篠部村立石神社伝承）11/23
1704	宝永 1	9月	大佐和	吉野	中村・安国寺、第6世中菅元貞により社殿再建・梵鐘鑄造
			天羽	天神山	谷田沼村・住吉神社の社殿再建 9/25
			天羽	天神山	売津村・天神社の庚申塔建立
1705	宝永 2	閏4月	天羽	天神山	花輪村・熊野権現の庚申塔建立
		5月	天羽	竹岡	百首村、幕府代官清野与右衛門の知行地となる
			富津	青堀	青木村・厳島神社の弁財天造像
1706	宝永 3	8月	天羽	竹岡	百首村、旗本飯田惣左衛門・大久保平右衛門の分郷となる
		9月	大佐和	大貫	小久保村・太田山王堂の庚申塔建立 9/15
			大佐和	佐貫	2代北村角兵衛俊興死去し、花香谷村の円龍寺に葬られる
1707	宝永 4		富津		小笠原長成（信元系第4代）家督を継承
		8月	天羽	湊	岩坂村、旗本山下勘右衛門勝英の知行地となる
		11月			富士山の宝永火山が噴火し、関東一帯に火山灰が降下 11/23
1708	宝永 5	2月	天羽	関豊	大川崎村・稻荷神社の鰐口制作
		6月	富津	青堀	小笠原長住逝去し、正珊寺墓地に埋葬（83歳）6/14
1709	宝永 6		大佐和	佐貫	古船村（鶴岡）の浅間神社本殿建立（笹毛村の棟梁・錦織重満が施工）
1710	宝永 7	5月	大佐和	佐貫	阿部正鎮、三河刈谷から佐貫に転封、初代佐貫藩主となる 5/25
		10月	天羽	湊	数馬村・岩谷堂の三界万霊塔建立 10/4
			大佐和	佐貫	阿部正鎮、宝永七年佐貫城絵図を作成、佐貫城の整備築城を幕府に願ひ出る
			大佐和	大貫	小久保村、旗本天野・小倉・大久保氏と天領の相給支配となる
			天羽		桜井・花輪・関・御代原・大田和・大川崎・小倉・中倉・宇藤木・小畑・神徳・松節の各村、佐貫藩領となる
			天羽	天神山	梨沢村・八幡神社の社殿再建
1711	正徳 1	4月	大佐和	吉野	中村・鴨田堂の庚申塔建立（宝永8年）
			天羽	天神山	相川村、旗本杉岡弥四郎・小倉市蔵の知行地となる
1712	正徳 2	7月	富津	富津	新井村・了専寺の北向き地藏造立 7/24
			富津	飯野	飯野村原（下飯野字御門口）のいぼとり地藏・道標造立
		11月	天羽	竹岡	百首村・松翁院の庚申塔建立
			天羽	天神山	梨沢村、小倉市蔵・杉岡弥太郎・萩原源左衛門3名の相給支配地となる
			天羽	関豊	松節村木の根峠の観世音菩薩像造立
1713	正徳 3		天羽	湊	加藤村、幕府代官馬場源兵衛の知行地となる
			天羽	竹岡	萩生村・東善寺の地藏菩薩立像(1)造立
1714	正徳 4	5月	大佐和	佐貫	古船村・像法寺、僧源瑜により本堂・観音堂再建
		11月	大佐和	佐貫	含富里村内野家の青面金剛庚申塔建立
		12月	富津		飯野藩3代藩主保科正賢、江戸で逝去（50歳）12/22
			大佐和	佐貫	阿部正鎮、佐貫城の再興を果たす
1715	正徳 5	2月	富津		保科正殷、飯野藩4代藩主となる 2/16
		3月	天羽	天神山	相川村・見性寺の梵鐘、江戸神田の鑄工多川民部見蔵により制作
		5月	天羽	天神山	海良村向山の庚申塔建立

〃	〃	10月	大佐和	吉野	障子谷村・泉汲寺の六地藏造立
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	中村・大作堂の庚申塔建立
1711~ 1716	正徳年間		大佐和	佐貫	古船村・像法寺の観音堂建立
1716	享保 1	9 月	富津	飯野	本郷村・山王堂境内の六地藏造立
1717	享保 2	4 月	天羽	湊	横峰村・福寿院の法印秀盛筆子塚建立 4/12
〃	〃	〃	富津	飯野	前久保・本郷・二間塚村境の地藏菩薩坐像・道標建立
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	古船村・円鏡寺の六地藏造立
〃	〃		天羽	湊	加藤村、幕府代官朝倉半九郎の知行地となる
1718	享保 3	11月	富津		保科正壽、飯野藩 5 代藩主となる、前藩主の兄正殷隠居 11/22
〃	〃		大佐和	吉野	上村・正覚院本堂建立
1719	享保 4		天羽	天神山	不入斗村・正雲寺（後の円正寺）、法音坊空鏝により堂宇再建・中興
〃	〃		天羽	竹岡	3 代目北村角兵衛茂延、百首村・延命寺地藏菩薩前に御手洗を奉納
〃	〃		大佐和	佐貫	八幡村・川向橋傍の地藏菩薩立像造立
〃	〃		天羽	天神山	海良村・報恩寺の庚申塔建立
〃	〃				当地方に大干ばつ
1720	享保 5	3 月	天羽	湊	湊村・犬吠大日堂の大日如来像造立 3/8
〃	〃	〃	天羽	竹岡	百首村・延命寺の銅造地藏菩薩坐像造立
〃	〃		富津	富津	富津村の生魚押送船、江戸直送を許される
〃	〃		天羽	湊	加藤村、幕府代官河村弥兵衛の知行地となる
〃	〃		大佐和	佐貫	阿部正鎮、鶴峯八幡宮に神田20石・山林を寄付
1721	享保 6	4 月	富津	飯野	飯野村琴塚（下飯野字稲花）の地藏菩薩立像造立
〃	〃	9 月	天羽	竹岡	萩生村・東善寺の六地藏造立
〃	〃		天羽	湊	岩坂村、市郎右衛門の知行地となる
〃	〃		天羽	竹岡	この年頃 百首村、地頭神谷与七郎ら 9 名の相給支配地となる
1722	享保 7	8 月	天羽	湊	湊村・犬吠大日堂の地藏菩薩造立
〃	〃	10月	大佐和	吉野	中村・鴨田堂の地藏菩薩立像造立
〃	〃		天羽	湊	加藤村、幕府代官野田三郎左衛門の知行地となる
〃	〃		天羽	湊	桜井村・駒場の地藏菩薩像造立
1724	享保 9	4 月	大佐和	吉野	上村神妻和田先の庚申塔建立
〃	〃	閏 4 月	天羽	環	大森村・観音堂と弥陀堂の地藏菩薩像造立
〃	〃	7 月	富津	飯野	飯野村上台（上飯野）の地藏菩薩立像造立
〃	〃	10月	富津	富津	篠部村・万福寺の六十六部供養仏（薬師如来坐像）造像 10/8
1725	享保10		天羽	湊	横峯・木村両村と望井村との間で水争い起こる
1726	享保11	1 月	富津	飯野	現飯野神社（合祀・震災碑前）の御手洗奉納
〃	〃		富津	富津	富津村・貴布禰神社創建
1728	享保13	1 月	富津	飯野	本郷村・山王堂の地藏菩薩坐像・道標建立 1/14
〃	〃	6 月	天羽	環	岩本村肥後沢入口の石仏群造立
〃	〃	11月	富津	飯野	飯野村鹿島（上飯野）の青面金剛庚申塔建立
〃	〃		富津		小笠原信用（信元系第 5 代）家督を継承

1729	享保14	12月	天羽	天神山	不入斗村・円正寺の鰐口制作 12/1
"	"		天羽	関豊	関村・楠根塚堂の銅造弘法大師坐像造像
1730	享保15	6月	天羽	天神山	海良村向山の庚申塔建立
"	"	9月	富津	飯野	下飯野・八坂神社棟札
"	"	11月	天羽	金谷	金谷村大沢の庚申塔建立
1731	享保16	11月	富津	飯野	本郷村清水の地藏菩薩坐像・道標建立
"	"	12月	天羽	竹岡	百首村・松翁院の観徹大和尚筆子塚建立 12/18
1732	享保17	4月	大佐和	大貫	小久保村・真福寺の伝燈法印有圓筆子塚建立 4/10
"	"	11月	天羽	金谷	金谷村大沢の庚申塔（荒神講中）建立
"	"	"	天羽	金谷	金谷村富貴沢の庚申塔建立
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官原新六郎の知行地となる
1733	享保18	3月	天羽	金谷	金谷村芝崎の庚申塔建立
"	"	10月	天羽	竹岡	百首村・延命寺の石灯籠寄進
1734	享保19	6月	天羽	竹岡	百首村・三柱神社の石灯籠寄進
"	"	11月	天羽	環	小志駒村・薬師堂下の庚申塔建立
"	"		天羽	天神山	相川村・岩見堂やぐらの銅造十一面観音立像造像
1735	享保20	4月	天羽	金谷	金谷村・華蔵院の銅造延命地藏菩薩坐像造立
"	"		天羽	天神山	相川村、旗本黒川丹波守の知行地となる
1716~ 1736	享保年間		富津	富津	富津村・大乘寺本堂再建
1736	元文 1	9月	天羽	湊	数馬村・大円寺の地藏菩薩像造立
1737	元文 2	5月	天羽	関豊	神徳村の東光院、御代原村へ移転 5/2
"	"	9月	大佐和	佐貫	宝竜寺村・宝竜寺の慶深和尚筆子塚建立 9/7
1738	元文 3	3月	富津	飯野	飯野藩 4 代藩主保科正殷、江戸品川屋敷で逝去（45歳）3/21
"	"	10月	富津	青堀	大堀村・明澄寺の五輪塔（宥口和尚）建立 10/8
"	"		富津	飯野	飯野村内（上飯野）の青面金剛庚申塔建立
1739	元文 4	5月	富津	飯野	飯野藩 5 代藩主保科正壽、大坂で逝去（36歳）5/29
"	"	"	富津	飯野	保科正富（正宜）飯野藩 6 代藩主となる 5/29
"	"	9月	富津	飯野	現飯野神社（社殿裏所在）の石灯籠奉納
"	"	"	大佐和	吉野	上村・正覚院の宝篋印塔建立
"	"		天羽	湊	岩坂村・虚空蔵堂の阿弥陀如来像造立
1740	元文 5	2月	天羽	金谷	金谷村・華蔵院の五輪塔（法印慧舟）建立 2/29
1741	寛保 1	5月	大佐和	吉野	相野谷村・妙常寺の日慶上人筆子塚建立 5/7
"	"	6月	富津	富津	篠部村・万福寺入口の地藏菩薩像建立 6/12
"	"	"	富津	富津	飯野村・法性寺の南無妙法蓮華経名号塔建立
"	"		大佐和	佐貫	迎原村・来光寺、榎本源内により創建
1742	寛保 2	1月	天羽	竹岡	百首村上白狐大谷津の庚申塔建立
"	"	7月	天羽	湊	湊村・東足寺、高潮洪水により被災し場所を移転
"	"	9月	大佐和	佐貫	花香谷村・安楽寺の本理院日正筆子塚建立 9/25
"	"	12月	天羽	湊	佐貫藩領鬼冨山付12か村の百姓419名が名主を相手に山稼の許可を求めて老中本多忠良に駕籠訴 12/20

1743	寛保 3	7 月	大佐和	佐貫	古船村・円鏡寺の地藏菩薩像造立
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官上坂安左衛門の知行地となる
1744	延享 1		天羽	湊	加藤村、幕府代官井戸助左衛門の知行地となる
1745	延享 2	1 月	天羽	天神山	相川村御太石の庚申塔建立
"	"	11月	天羽	湊	加藤村下組の十三仏造立 11/28
"	"	"	富津	青堀	大堀村・薬師堂境内の南無阿弥陀仏医名号塔建立
1746	延享 3		富津	青堀	カギサ醤油創業
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官堀江清次郎の知行地となる
1747	延享 4	3 月	天羽	環	山中村下沢の六地藏菩薩造立
"	"		天羽	環	志駒村・下郷浅間神社下の六地藏菩薩造立
1748	寛延 1	10月	大佐和	佐貫	大坪村・浄光寺の地藏菩薩像造立
"	"	12月	天羽	湊	加藤村・本乗寺と岩坂村・虚空蔵堂に日儀上人筆子塚建立 12/3
1749	寛延 2	2 月	天羽	竹岡	百首村上白狐大谷津の庚申塔建立
"	"	11月	大佐和	吉野	障子谷村・泉汲寺の堂宇建立 11/24
"	"		富津	飯野	飯野村などが御鷹捉餌場となる
"	"		天羽	湊	加藤村、幕府代官吉田源之助の知行地となる
1748~ 1751	寛延年間		大佐和	大貫	烏田村の諏訪幸右衛門、畑沢村の水越藤左衛門、千種新田の開墾事業を興す (それまでは岩瀬・大和田村などの秣場であった)
1751	宝暦 1		大佐和	大貫	小久保上岩入(石渡家)の納経塔(寛延 4 年)
"	"	11月	大佐和	佐貫	阿部正興、佐貫藩 2 代藩主となる、養父正鎮逝去(53歳) 11/4
1752	宝暦 2	12月	大佐和	佐貫	阿部正興、鶴峯八幡宮の社殿を修復 12/15
"	"		天羽	湊	加藤村、旗本杉浦河内守の知行地となる
1753	宝暦 3	2 月	富津	飯野	本郷村・山王堂境内の北向き地藏造立 2/24
"	"	5 月	富津	青堀	大堀村・明澄寺の五輪塔(宥仙和尚)建立 5/4
"	"	11月	天羽	湊	桜井村内の庚申塔建立
"	"		天羽	湊	加藤村、再び幕府代官吉田源之助の知行地となる
1754	宝暦 4	1 月	大佐和	佐貫	笹毛村・慈眼寺の大阿闍梨慶観筆子塚建立 1/27
"	"	3 月	富津	飯野	本郷村・金蔵院の宝篋印塔建立
"	"	4 月	大佐和	佐貫	宝竜寺村・宝竜寺の圓寛和尚筆子塚建立 4/28
"	"	10月	大佐和	吉野	相野谷村・本願寺の阿闍梨日恕筆子塚建立 10/8
"	"	"	大佐和	大貫	千種新田、新村として発足
"	"		天羽	湊	岩坂村、五郎右衛門の知行地となる
"	"		天羽	湊	加藤村滝ノ台の不動明王像造立
"	"		天羽	環	押切村・石の鳥居付近の地藏菩薩像造立
1755	宝暦 5		富津	飯野	名寄帳に上飯野・下飯野 2 村の記載あり(分村名初出)
"	"		富津	青堀	この頃、西川村名主小柴家に園(後の織本花嬌)生まれる
1756	宝暦 6	6 月	天羽	湊	木村・善福寺の大恩自明大和尚筆子塚建立 6/4
"	"	7 月	富津	青堀	小笠原長成逝去し、正珊寺墓地に埋葬(83歳) 7/20
"	"	11月	天羽	竹岡	百首村・金山岩見堂の出羽三山塔建立
"	"	12月	大佐和	佐貫	北上村・北上神社の庚申塔建立

1757	宝暦 7	11月	天羽	関豊	関村・八幡神社前の地蔵菩薩像造立
"	"		天羽	関豊	関村・普門寺の六地藏造立
"	"		天羽	関豊	小倉村・志組観音堂の地蔵菩薩像造立
"	"		天羽	天神山	海良村・報恩寺の庚申塔建立
1758	宝暦 8	5 月	富津	飯野	藩主保科正富が稲荷社を稲荷塚から二の丸（現在地）へ移築
"	"	8 月	天羽	環	上後村・久太夫墓地入口の六地藏造立
1759	宝暦 9		富津	富津	富津村・東福寺観音堂の三十三観音造立
1760	宝暦10	5 月	天羽	天神山	相川村・山居薬師堂の宝篋印塔・三界万霊塔建立
"	"	7 月	富津	青堀	小笠原信用逝去し、正珊寺墓地に埋葬（55歳）7/1
"	"	"	富津	富津	小笠原信甫（信元系第 6 代）家督を継承
"	"	9 月	富津	飯野	現飯野神社（御嶽碑右側）の御手洗奉納
"	"		天羽	湊	加藤村、分郷し旗本村上肥前守・幕府代官川崎平右衛門の知行地となる
"	"		天羽	天神山	相川村、幕府代官斉藤新八郎の知行地となる
1762	宝暦12	12月	天羽	竹岡	萩生村名主が鯛かつら網漁権利に関する北村角兵衛への支払いを完済
"	"		天羽	関豊	関村・普門寺の庚申塔建立
1763	宝暦13	4 月	天羽	環	六野村・大日堂の出羽三山塔建立
"	"		富津	青堀	黒川左京が地頭として大堀村の相給支配に加入
"	"		天羽	湊	加藤村、旗本白須甲斐守・旗本河内半兵衛・幕府代官遠藤兵右衛門の相給地となる
"	"		天羽	環	寺尾村・六所神社の社殿造営
1751~ 1764	宝暦年間		天羽	環	田原村・正覚禅寺、僧祥雲により創建
1764	明和 1	3 月	大佐和	佐貫	阿部正賀、佐貫藩 3 代藩主となる、養父正興逝去（32歳）3/11
"	"	5 月	大佐和	吉野	上村神妻（公会堂）の地蔵菩薩立像造立（宝暦14年）
1767	明和 4	8 月	富津	富津	篠部村・万福寺の出羽三山塔建立
"	"		天羽	竹岡	百首村・三柱神社の鳥居造立
1768	明和 5		天羽	竹岡	百首村下白狐の稲荷神社改築
1769	明和 6	5 月	天羽	環	寺尾村・六所神社の石灯籠奉納
1770	明和 7	5 月	天羽	関豊	宇藤木村・法積寺の謙誉正上人筆子塚建立 5/23
"	"	7 月	富津	飯野	保科正率、飯野藩 7 代藩主となる、父正富隠居して正宜と改名 7/5
"	"		天羽		萩生・金谷村、旗本白須甲斐守の知行地となる
"	"		天羽	湊	加藤村、旗本白須甲斐守・旗本河内半兵衛の知行地となる
"	"				当地方に干ばつ（翌明和 8 年まで）
1771	明和 8	7 月	大佐和	吉野	大和田村・正法院の圓隆善達大和尚筆子塚建立 7/2
1772	安永 1	1 月	天羽	湊	桜井村鹿野山道の道標建立（明和 9 年）1/24
"	"	5 月	天羽	竹岡	萩生村・東善寺の地蔵菩薩立像(2) 造立（明和 9 年）5/18
"	"	10月	大佐和	佐貫	佐貫町・三宝寺の三界万霊塔建立（明和 9 年）
1773	安永 2	1 月	天羽	竹岡	百首村・不動院の石灯籠奉納
"	"	7 月	富津	飯野	現飯野神社（社殿裏）の青面金剛庚申塔建立
"	"				当地方に疫病流行
1774	安永 3	5 月	天羽	竹岡	百首村仲村の法印普門筆子塚建立 5/8

1775	安永 4	1 月	天羽	湊	数馬村・岩谷堂の將軍地藏尊造立
"	"	2 月	天羽	湊	横峰村・福寿院の法印圓祥筆子塚建立 2/29
"	"		天羽	湊	岩坂村・八雲神社の本殿できる
1777	安永 6	4 月	天羽	環	上後村・八幡神社の常夜灯（石灯籠）奉納
"	"	5 月	天羽	天神山	横山村・橘神社社殿改修
"	"		天羽	天神山	相川村・見性寺に初音天満天神坐像を祀る
1778	安永 7	11月	富津	富津	富津村・八坂神社の本殿改築上棟式 11/7
1779	安永 8	3 月	天羽	湊	鬼泪山新助台の一字一石塔建立
"	"	7 月	天羽	湊	数馬村・西光寺の地藏菩薩造立
"	"	"	天羽	環	山脇村・正覚寺の結界石柱建立
1780	安永 9	10月	大佐和	佐貫	阿部正實、佐貫藩 4 代藩主となる、養父正賀逝去 10/24
1781	天明 1	5 月	天羽	湊	湊村・湊濟寺の納経塔建立
"	"	11月	天羽	湊	木村・善福寺の祥山大和尚筆子塚建立 11/16
"	"	12月	富津	富津	篠部村と川名村の村境に関する紛争の裁許下る
1782	天明 2	12月	大佐和	佐貫	花香谷村・妙勝寺、火災により堂宇・宝器焼失
"	"		大佐和	大貫	小久保村・神明神社の狛犬献納
"	"				異常気象による不作に伴い天明の大飢饉始まる（～天明 7 年）
1783	天明 3	8 月			浅間山の大噴火（8/5）により関東平野での飢饉が悪化
"	"		富津	青堀	安藤大和守が地頭として大堀村の相給支配に加入
"	"		富津	富津	篠部村・万福寺の奪衣婆像建立
1784	天明 4	3 月	大佐和	大貫	小久保村・清水堂の地藏菩薩造立 3/26
"	"		天羽	関豊	松節村木の根峠の地藏菩薩造立
1785	天明 5	3 月	天羽	金谷	金谷村の百姓諸岡太左衛門らが、山稼差留めの解除を求めて領主である江戸白須甲斐守邸に門訴 3/13
"	"	7 月	天羽	天神山	相川村・見性寺前の三界万霊塔建立
"	"	"	大佐和	佐貫	花香谷村・妙勝寺、堂宇再建
"	"		富津	青堀	大堀村の一部が幕府領から飯野藩領となる
"	"		天羽	天神山	相川村、旗本黒川左京の知行地となる
1786	天明 6	3 月	天羽	金谷	諸岡太左衛門、門訴の罪で遠島が申し渡され、獄中で死去（華蔵院に埋葬）
"	"	"	天羽	環	六野村・大日堂の宝篋印塔（万海行人発願）・庚申塔建立
"	"	7 月	富津	飯野	小笠原広房（広勝系小笠原氏子孫）安泰寺墓地に埋葬 7/1
"	"		天羽	金谷	金谷村富貴沢の庚申塔建立
1787	天明 7		富津	富津	天明の飢饉で、富津村・川名村に打ち壊し起こる
"	"		大佐和	大貫	千種新田村・諏訪神社本殿創建
1788	天明 8	7 月	天羽	環	岩本村・阿弥陀堂の三界万霊塔建立
江戸時代後期					
1789	寛政 1		富津	富津	富津村で漁業地小買株成立
1790	寛政 2	1 月	富津	富津	篠部村・万福寺の法印義空筆子塚建立 1/13
"	"		大佐和	吉野	谷田沼村・能満寺本堂建立
1791	寛政 3	7 月	天羽	関豊	関村・普門寺の法師米虫筆子塚建立 7/26

		8月	天羽	湊	加藤村の火防地藏菩薩造立 8/1
					当地方に大暴風雨
1792	寛政4	1月	天羽	金谷	金谷村・華蔵院の鰐口制作
		4月	富津	青堀	小笠原信甫逝去し、正珊寺墓地に埋葬（55歳）4/6
			富津	富津	小笠原信偏（信元系第7代）家督を継承
		11月	大佐和	佐貫	阿部正簡、佐貫藩5代藩主となる、養父正實隠居 11/20
					当地方に大干ばつ
1793	寛政5	6月	大佐和	佐貫	岩富村・岩富寺の法印陽宣筆子塚建立 6/30
1794	寛政6	2月	天羽	金谷	金谷村大沢の地藏菩薩立像造立 2/17
			富津	富津	織本砂明（織本花嬌夫）逝去し東福寺に葬られる（46歳）
1796	寛政8	2月	大佐和	吉野	上村神妻入口の道標建立
		4月	天羽	環	恩田村・弥陀堂の佛誉但念和尚筆子塚建立 4/1
			大佐和	佐貫	佐貫藩校・誠道館開設
			天羽	環	田倉村前新田の石仏群再建
1797	寛政9	2月	大佐和	大貫	小久保村上岩入の一石六地藏菩薩像造立 2/24
		3月	天羽	金谷	金谷村・本覚寺の梵鐘制作（戦時中供出）
		5月	大佐和	佐貫	八幡村浦役人が漁場をめぐる紛争で小久保・岩瀬村役人を勘定奉行に出訴
		8月	天羽	湊	数馬村・岩谷堂の観世音菩薩像造立 8/4
		12月	富津	飯野	飯野藩6代藩主保科正宜（正富）江戸で逝去（66歳）12/10
			天羽	天神山	売津村・天神社の社殿造営
			天羽	金谷	金谷村大火、金谷神社焼失
1798	寛政10	10月	天羽	環	小志駒村・諏訪神社前の地藏菩薩像造立
		11月	富津	青堀	大堀村・明澄寺の五輪塔（宥円和尚）建立 11/8
			大佐和		八幡・小久保・岩瀬漁業一件内済
1799	寛政11	3月	富津	青堀	大堀村・神明社脇の三界万霊塔・道標建立
		9月	天羽	環	山中村・顯徳寺の日穂上人筆子塚建立 9/1
		11月			小久保村・本牧村漁師が漕ぎ網（大形の桂網）漁で漁場を荒らすため、富津村等28か村が評定所へ出訴、内済が成立
1800	寛政12	11月	天羽	金谷	金谷村富貴沢の地藏菩薩立像造立
			天羽	天神山	海良村・報恩寺の庚申塔（女講中）建立
1801	享和1	6月			伊能忠敬、天羽郡・周准郡一帯の海岸を測量 6/24～26
1802	享和2	2月	大佐和	佐貫	佐貫町・熊野神社の石灯籠奉納
		6月	富津	飯野	保科正徳、飯野藩8代藩主となる、父正率隠居 6/3
		9月	富津	富津	篠部村・万福寺の法印宥演筆子塚建立 9/21
			天羽	天神山	梨沢村・八幡神社の社殿修復
1803	享和3	11月	天羽	金谷	小林一茶、華蔵院に滞在し書画幅を遺す 11/29～12/8
1804	文化1	6月	大佐和	吉野	大和田村（西大和田）の三界万霊塔建立 6/21
		7月	富津	富津	小林一茶、富津村に来訪・滞在 7/2～16
			大佐和	大貫	千種新田村・諏訪神社本殿改築
1804～ 1810	文化1～7		天羽	湊	岩坂村、弥蔵の知行地となる

1805	文化 2	6 月	天羽	環	寺尾村・六所神社の鳥居造立
"	"	7 月			小林一茶、富津村・金谷村に滞在 7/20～8/5
"	"	9 月	富津	富津	富津村・貴布禰神社の鳥居造立
1806	文化 3	2 月	天羽	竹岡	百首村上白狐大谷津の馬頭観世音菩薩像造立
"	"	5 月	富津	富津	小林一茶、富津村に滞在 5/6・7
"	"	7 月	天羽	金谷	金谷村大沢の法華石経塔建立
1807	文化 4	2 月	大佐和	大貫	小久保村・観蔵寺の法印周應筆子塚建立 2/21
1808	文化 5	1 月	天羽	竹岡	百首村上白狐の馬頭観世音菩薩像（牛馬安全）造立
"	"	6 月	天羽	湊	桜井村・観音堂の大仙教戒大和尚筆子塚建立 6/6
"	"	8 月	天羽	天神山	長崎村・白山神社の鳥居造立
1809	文化 6	3 月	富津	富津	小林一茶、富津村大乘寺に滞在し織本花嬌らと歌仙会を開く 3/3～12
1810	文化 7	2 月			白河藩主松平定信、房総の海岸防備を命じられる
"	"	4 月	富津	富津	俳人織本花嬌死去し、大乘寺に葬られる 4/3
"	"	"	富津	飯野	飯野藩医・稲村獅山逝去し琴塚墓地に埋葬（63歳）4/19
"	"	"	富津	飯野	小笠原広穀（広勝系小笠原氏子孫）安泰寺墓地に埋葬 4/22
"	"	7 月	富津	富津	小林一茶、富津村に滞在 7/13～8/1
1811	文化 8	3 月	天羽	天神山	相川村・見性寺の結界石柱建立
"	"	5 月			海防のため領地替行われる 5/28
"	"	"	富津		富津・新井・西川村、旗本小笠原領から白河藩領となる（但し本郷村は引き続き小笠原領として明治維新まで存続）5/28
"	"	"	富津		川名・篠部村、飯野藩領から白河藩領となる 5/28
"	"	"	大佐和		小久保・岩瀬・大和田村、旗本領等から白河藩領となる 5/28
"	"	6 月	富津	富津	小林一茶、富津村に滞在 6/7～7/8
"	"	10月			松平定信『狗日記』（房総視察記録）記述 10/29～11/10
"	"		天羽		佐貫藩領を除く天羽郡各村、白河藩領となる（湊・数馬・岩坂・加藤・海良・壳津・花輪・不入斗・横山・長崎・六野・大森・押切・田原・山脇・善庭寺・岩井作・稲子沢・志駒・梨沢・相川・百首・萩生・金谷）
"	"		天羽	竹岡	松平定信、竹ヶ岡陣屋・砲台を設置
1812	文化 9	1 月	天羽	湊	数馬村・岩谷堂の阿弥陀如来像造立 1/7
"	"	4 月			松平定永、家督継承して白河藩主となる 4/6、父定信隠居 3/6
"	"	5 月	天羽	竹岡	百首村を竹ヶ岡村と改称 5/22
"	"	6 月			当地方に大地震
"	"	9 月	天羽	環	田倉村・山神社の石灯籠奉納
"	"	11月	富津	飯野	本郷村・山王堂の出羽三山碑建立 11/8
"	"		天羽	竹岡	この年松平定信、竹ヶ岡村・薬王院にオハツキイチョウ植樹
1813	文化10	4 月	天羽	環	六野村・大日堂の石灯籠奉納
"	"	5 月	富津	富津	富津・川名村境議定
1814	文化11	8 月	天羽	湊	木村・清池宮の杉山林忠筆子塚建立 8/3
"	"	9 月	富津	富津	小林一茶、富津村に滞在 9/30～10/7
"	"		富津	飯野	本郷村・金蔵院本堂再建
"	"		天羽	環	大和田村・興源寺、火災により寺宝・文書類焼失
1815	文化12	1 月	天羽	関豊	関村・八幡神社の出羽三山碑建立

〃	〃	4月	大佐和	吉野	中村・今井重郎兵衛の筆子塚建立 4/25
〃	〃	〃	天羽	湊	岩坂村・虚空蔵堂の聖徳太子像造立
〃	〃	9月	天羽	関豊	関村・普門寺の法印賢順筆子塚建立 9/10
〃	〃	10月	富津	飯野	飯野藩7代藩主保科正率逝去（64歳）10/4
〃	〃		富津	富津	原口照輪（成田山中興の祖）川名村林家の次男に生まれる
〃	〃		富津	飯野	二間塚村・善龍寺本堂再建
1816	文化13	4月	大佐和	吉野	相野谷村三舟山麓の道標建立
〃	〃	6月	富津		内湾四四か浦議定で、江戸湾での漁法の規制が定められる
〃	〃	9月	富津		富津村・貴布禰神社の石燈籠奉納 9/9
〃	〃				当地方に干ばつと大暴風（翌年凶作）
1817	文化14	2月	天羽	天神山	売津村・海竜寺の結界石柱建立
〃	〃	3月	富津	飯野	保科正丕、飯野藩9代藩主となる、父正徳隠居 3/24
〃	〃	〃	富津	飯野	本郷村清水・上飯野村横峯境の道標建立
〃	〃	4月	富津	富津	新井村・了専寺の瀧野糸右衛門筆子塚建立 4/13
〃	〃	8月	大佐和	吉野	相野谷村・八幡神社の石灯籠奉納
1819	文政2		富津	富津	富津村・長秀寺に糟谷文東の句碑建立
〃	〃		天羽	竹岡	竹ヶ岡村・住吉神社の鳥居造立
1820	文政3	6月	富津	青堀	青木村・浄信寺の冠誉上人筆子塚建立 6/2
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷村・本覚寺の南無阿弥陀仏名号塔建立
〃	〃		富津	富津	竹ヶ岡陣屋詰の白河藩家臣が交代で富津村へ勤番に出張
〃	〃		天羽	環	山中村・日吉神社の鳥居造立
1821	文政4	5月	天羽	関豊	小倉村志組の地藏菩薩像造立
〃	〃	8月	天羽	環	六野村・大日堂の二十三日夜塔建立
1822	文政5	2月	富津	飯野	本郷村・山王堂境内の阿字名号塔建立
〃	〃	4月	富津	富津	富津陣屋・富津台場完成（波佐間陣屋・洲崎台場を解体して移転）
〃	〃	5月	大佐和	佐貫	関山用水完成 5/24
〃	〃	7月	天羽	金谷	金谷村富貴沢の南無阿弥陀仏名号塔建立
〃	〃	9月	富津	富津	俳人糟谷文東逝去し長秀寺に埋葬（89歳・筆学社中）9/18
〃	〃		富津	富津	富津駅場できる
1823	文政6	1月	天羽	天神山	長崎村・白山神社の石灯籠奉納
〃	〃	3月	富津	富津	白河藩主松平定永、江戸湾防備を解任され伊勢桑名へ転封 3/24
〃	〃	〃	富津	富津	旧白河藩領は幕府直轄領となり、代官森覚蔵が沿岸防備・幕領支配の任に就く
〃	〃	11月	大佐和	佐貫	佐貫町・日月神社の石灯籠奉納
〃	〃				近江屋甚兵衛、人見村で海苔養殖を創始
1825	文政8	2月	大佐和	佐貫	阿部正嵩、佐貫藩6代藩主となる、父正簡逝去（54歳）2/29
〃	〃	5月	大佐和	吉野	絹村・宝幢寺、火災により焼失 5/2
〃	〃	〃	天羽	湊	木村・清池宮の相山林義筆子塚建立
〃	〃		天羽	関豊	宇藤木村・八坂神社の御神灯（石灯籠）奉納
1826	文政9	2月	天羽	金谷	金谷村仲台の道祖神建立

"	"	5月	大佐和	佐貫	古船村・浅間神社の石灯籠奉納
"	"		富津		青木村と富津村の漁場紛争、西川・新井村と青木村の浦境紛争
1827	文政10	11月	大佐和	吉野	大和田村・正法院の出羽三山塔建立
"	"		富津	青堀	大堀村で海苔養殖始まる
"	"				十返舎一九の絵草子『金草鞋』刊行（小湊参詣の紀行文で天神山・百首・金谷などの記載あり）
1828	文政11	4月	天羽	竹岡	石坂正直（森覚蔵配下で江戸湾防備に従事）逝去し、竹ヶ岡村不動院に埋葬（61歳・石坂正直君陰記）4/24
"	"	9月	富津		青木・大堀両村と富津村の漁場紛争
"	"	10月	天羽	湊	桜井村鹿野山道の地藏菩薩像造立
1829	文政12	3月	富津	富津	多田元吉（紅茶製法の祖）、富津村に生まれる 3/11
"	"		富津	青堀	青木村で海苔養殖始まる
1830	天保1	1月	富津	青堀	青木村・浄信寺の孝誉上人筆子塚建立（文政13年）1/23
"	"	7月	天羽	天神山	相川村・相川神社の三界万霊塔建立（文政13年）
"	"	12月	大佐和	佐貫	北上村・天祐寺、火災により焼失
1831	天保2	2月	富津	飯野	本郷村・山王堂の閻魔大王像造立 2/9
"	"	4月	大佐和	吉野	上村百坂の子育地藏尊造立
"	"	12月	大佐和	佐貫	佐貫藩4代藩主正實逝去（68歳）12/8
1832	天保3	2月	富津	飯野	現飯野神社（社殿裏）の狛犬奉納
"	"	"	大佐和	吉野	相野谷村三舟山麓の地藏菩薩像(1)造立
"	"	"	天羽	金谷	金谷村大沢の南無阿弥陀仏名号塔建立
"	"	11月	大佐和	吉野	相野谷村三舟山麓の地藏菩薩像(2)造立
"	"		天羽		領地替により長崎・海良・売津・花輪・志駒・稲子沢・善庭寺・岩井作・山脇・田原・押切・六野・大森の各村、再び佐貫藩領となる
1833	天保4	3月	富津	富津	篠部村・磯部大神宮の御手洗奉納
"	"	5月	富津	富津	富津村・八坂神社の拝殿改築上棟式 5/20
"	"	11月	富津	富津	織本東岳（漢学・兵学者）富津村に生まれる 11/28
"	"		天羽	金谷	暴風雨により金谷村で人家多数が流出
1833~ 1836	天保4~7				天保の飢饉
1834	天保5	3月	富津	青堀	青木村・浄信寺の誓誉上人筆子塚建立 3/15
"	"	8月	天羽	金谷	暴風雨により金谷で7戸全壊・10戸半壊 8/19
"	"	11月	天羽	関豊	大田和村・山神社の石灯籠奉納
"	"		大佐和	佐貫	佐貫町・宮醤油店創業（店蔵建築）
1835	天保6	3月	天羽	関豊	松伏村木の根峠の三界万霊塔建立
1836	天保7	3月	大佐和	佐貫	阿部正身、佐貫藩7代藩主となる、養父正嵩隠居 3/23
"	"	8月	富津	富津	富津村漁師53名、暴風雨のため溺死 8/14
1837	天保8	7月			アメリカ船モリソン号が浦賀に来て砲撃される 7/30
"	"	12月	天羽	環	小志駒村・諏訪神社の社殿再建
1838	天保9	6月	大佐和	吉野	近藤村・上村境の道標建立
"	"		天羽	金谷	金谷村明細帳に石屋御座候の記載（鋸山石切の最古記録）
1839	天保10	5月	大佐和	吉野	大和田村・正法院の吟山本隆大和尚筆子塚建立 5/26
"	"				鳥居耀蔵・江川太郎左衛門、伊豆・相模・房総海岸巡視

〃	〃	秋	富津	富津	大乘寺に溺死五十三人霊塔建立（天保7年遭難の碑）
〃	〃		天羽	関豊	中倉村・訶具都智神社の石灯籠奉納
1840	天保11	2月	富津	飯野	二間塚村・笹塚観音堂境内の光明真言供養塔建立
〃	〃	6月			幕府代官羽倉外記、森覚蔵の後継として房総台場支配を命じられる
〃	〃		富津	飯野	森要蔵、飯野藩の剣術指南役となる
1841	天保12	8月	富津	富津	新井村・了専寺の松田元貞筆子塚建立 8/3
〃	〃	11月	天羽	環	志駒村下郷の馬頭観世音菩薩像造立 11/25
〃	〃		富津	飯野	二間塚村・善龍寺の今木宥伯（飯野藩医）筆子塚建立
〃	〃		富津	富津	漢詩人・梁川星巖、富津村に来る
1842	天保13	9月	天羽	天神山	横山村・橘神社社殿改修
〃	〃	12月	天羽	湊	数馬村・大円寺、火災により焼失
〃	〃	〃	富津		忍藩・松平忠国、富津・新井・西川・川名・篠部村などの領主となり富津陣屋に入る
〃	〃		富津	青堀	平野武治郎（海苔築建移殖法創始者）大堀村に生まれる
〃	〃		富津	飯野	保科正丕娘の照姫が会津藩主松平容敬の養女となる
〃	〃		大佐和	大貫	小久保村漁師が富津村の漁場へ立入り、過料に処せられる
〃	〃		大佐和	佐貫	佐貫藩、大坪山砲台を築く
1843	天保14	4月	天羽	湊	横峰村・福寿院の法印周善筆子塚建立 4/5
〃	〃	12月	大佐和	佐貫	佐貫町・日月神社火災により古文書類焼失 12/14
〃	〃		富津		西川村・新井村で海苔養殖始まる
〃	〃		天羽	関豊	小畑村梨ノ木の岩穴浮彫地藏菩薩像制作
〃	〃		天羽	環	田原村の馬頭観世音菩薩像造立
1844	天保15	3月			安藤広重、上総へ来訪し鹿野山に参詣 3/23～4/1
〃	〃	6月	富津	飯野	飯野藩8代藩主保科正徳、江戸広尾で逝去（70歳）6/22
1830～ 1844	天保年間		富津	飯野	本郷村・金蔵院に第15～17代住職歌碑建立
1844	弘化1	9月			近江屋甚兵衛死去（人見青蓮寺に埋葬）
1845	弘化2	3月	富津	青堀	飯野藩主・保科正丕、領内の青木村に青木浦見張番所を設置
1846	弘化3	2月	富津	飯野	本郷村三舟山一本松の道標建立
〃	〃	5月	天羽	湊	数馬村・大円寺の堂宇再建落成
〃	〃	12月	大佐和	大貫	千種新田村・簡満寺の善誉香道法子筆子塚建立 12/20
1847	弘化4	8月	富津	富津	会津藩・松平容敬、忍藩に代わって富津陣屋に入る
〃	〃	〃	富津	飯野	本郷村・山王堂境内の赤子を抱く地藏菩薩坐像建立
1848	嘉永1	3月	富津	飯野	保科正益、飯野藩10代藩主となる、父正丕大坂で逝去（48歳）3/17
〃	〃	8月			会津藩士、富津陣屋沖から竹岡白狐川口まで遠泳を実施 8/4
〃	〃	9月	富津	青堀	大堀村・明澄寺の三層石塔再建立 9/18
〃	〃		天羽	湊	湊村・東明寺の薬師本堂改築
1849	嘉永2	3月			小金ヶ原の鹿狩に当地方の農民を動員 3/18
〃	〃	〃	大佐和	大貫	千種新田村・簡満寺の法印賢龍筆子塚建立 3/29
〃	〃	5月	天羽		湊川河口の中瀬に海良村が新田を開いたことをめぐって湊村と対立になり、不入斗村名主が調停
〃	〃		天羽	金谷	金谷村亀の道標建立

1850	嘉永 3	2 月			幕府、勘定奉行石河政平らに江戸近海の巡検を命じる 2/29
"	"	3 月	富津	青堀	大堀村が飯野藩と旗本大久保氏・酒井氏・黒川氏・安藤氏の相給支配地から会津藩領となる
"	"		天羽	竹岡	竹ヶ岡村・松翁院の南無阿弥陀仏名号塔建立
"	"		大佐和	大貫	会津藩、小久保・七曲砲台を造る
"	"		天羽	湊	湊村・こなや旅館創業
"	"		天羽	竹岡	竹岡たな道できる
"	"				この年、当地方に天然痘流行
1851	嘉永 4	1 月	大佐和	吉野	大和田村・阿弥陀寺の観音察誠和尚筆子塚建立 1/5
"	"	4 月			佐貫藩医井上宗端、種痘の接種を初めて行う
"	"	9 月	富津	飯野	内裏塚古墳の上に珠名冢碑建立（山田重春撰文）
"	"		天羽		萩生村と金谷村で桂網漁紛争起こる
1852	嘉永 5	閏 2 月	富津	飯野	下飯野村名主稲村恵左衛門ら、助郷費用割当の件で貞元村名主ら10人を出訴
"	"	3 月	天羽		安藤広重、上総・安房へ来訪して金谷に宿泊し竹ヶ岡・天神山を通行 3/5～6
"	"	11 月	富津	飯野	勘定奉行川路聖謨により稲村恵左衛門ら原告の言い分が認められる
1853	嘉永 6	3 月	富津	飯野	二間塚村・笹塚観音堂境内の全翁法子筆子塚建立 3/24
"	"	5 月	大佐和	佐貫	佐貫藩 6 代藩主正暲逝去（48歳） 5/10
"	"	6 月			ペリー、軍艦 4 隻を率いて浦賀へ来航 6/3
"	"	11 月	富津		柳河藩・立花鑑寛、会津藩に代わって富津陣屋に入る 11/14
"	"	"	天羽		岡山藩・池田慶政、会津藩に代わって竹ヶ岡陣屋に入る 11/14
"	"		天羽	天神山	梨沢村・八幡神社の社殿修復
1854	安政 1	1 月			ペリー、軍艦 7 隻を率いて神奈川沖へ再来航
"	"	3 月			幕府、日米和親条約締結
"	"	"	大佐和	大貫	小久保村・七曲砲台の大砲 6 門を船で江戸に移送 3/23
"	"	6 月	富津	富津	川名村・八坂神社の太蛇退治絵馬奉納
"	"	7 月	富津		大堀村名主・組頭が青木村名主・組頭に対し鯨洲地先の海苔漁場の権利をめぐる幕府勘定奉行に出訴
"	"	閏 7 月	大佐和	佐貫	阿部正恒、佐貫藩 8 代藩主となる、父正身隠居 閏7/25
"	"	11 月			東南海沖地震 11/4
"	"		天羽	竹岡	萩生村・黄金井戸の出羽三山塔建立（嘉永 7 年）
"	"		富津	飯野	飯野村医師・里見騰雲逝去（76歳）琴塚墓地に埋葬
1855	安政 2	6 月	大佐和	吉野	谷田沼村・光明寺の佐々木盛章筆子塚建立 6/29
"	"	10 月			安政の大地震、この年干ばつと大風雨あり 10/2
"	"	"	大佐和	佐貫	中村（亀田）・安国寺、震災により堂宇倒壊
"	"		大佐和	佐貫	佐貫藩で種痘接種開始
1856	安政 3	6 月	天羽	環	上後村・愛宕神社の御神灯（石灯籠）奉納
"	"	12 月	富津		大堀村・青木村の浦境についての裁許状が下り、青木村が異議を申し立てる
"	"		天羽		江戸肴問屋と竹ヶ岡・萩生・金谷 3 村との桂網紛争起こる
"	"		富津	富津	新井村・了専寺の井瀬家筆子塚建立
"	"		天羽	環	大和田村（東大和田）・興源寺の地藏菩薩像造立
1857	安政 4	4 月	天羽	金谷	金谷神社に備前焼の狛犬が奉納される

"	"	4~5月			伊勢桑名藩の学者小野正端が海防資料入手のため富津・小久保・八幡・竹岡・萩生・金谷村などを視察（『遊房総記』）4/26・27
"	"	6月	天羽	湊	桜井村の馬頭観世音菩薩像造立
"	"	"	天羽	環	寺尾村・六所神社の御神灯（石灯籠）奉納
"	"	9月	富津	富津	富津村・西蓮寺の火災により八坂神社の古記録が焼失 9/28
"	"	10月	天羽	環	岩本村の地蔵菩薩像造立
"	"	12月	大佐和	吉野	上村百坂入口の道標建立
"	"		天羽	環	押切村・六所神社の石灯籠奉納
1858	安政 5	6月	天羽	竹岡	竹ヶ岡陣屋・台場廃止される 6/19
"	"	"	富津		二本松藩・丹羽長富、柳川藩に代わって富津陣屋に入る 6/21
"	"	8月			コレラ流行
"	"	10月	富津		二本松藩・丹羽長富隠居により、長国が後継 10/11
"	"	"	天羽	竹岡	竹ヶ岡村・松翁院の青木安兵衛筆子塚建立 10/16
1859	安政 6	2月	天羽	天神山	海良・売津村、幕府代官佐々木道太郎の知行地となる
1860	万延 1	閏 3月	大佐和	佐貫	含富里村・光明寺の傳燈大阿闍梨筆子塚建立 閏3/25
"	"	"	天羽	湊	数馬村の馬頭観世音菩薩像造立
"	"	5月	富津	飯野	歌人稲村喜勢子逝去（71歳）琴塚墓地に埋葬 5/3
"	"	"	大佐和	吉野	相野谷村三舟山麓の地蔵菩薩像(3)造立 5/22
"	"	6月	富津	富津	篠部村・八坂神社の御手洗奉納
"	"	7月	天羽	竹岡	暴風雨により竹ヶ岡村で19戸全壊・7戸半壊 7/23
"	"	9月	富津	富津	新井村・了専寺の法誉靈順上人筆子塚建立 9/19
"	"	"	天羽	環	小志駒村・諏訪神社の本殿再建
1861	文久 1	2月	天羽	湊	井上宗端死去（77歳）、湊村・湊済寺に埋葬 2/4
"	"	"	富津	富津	富津村・大乘寺に糟谷千代丸歌碑建立（筆学社中・万延2年）
"	"		富津	青堀	青木村・厳島神社の弁財天修復
1862	文久 2	2月	天羽	湊	湊村・湊済寺に竹園先生の碑（井上宗端）建立
"	"		大佐和	大貫	小久保村・神明神社の石灯籠奉納
1863	文久 3	4月	大佐和	佐貫	中村（亀田）・安国寺の観阿大愚和尚筆子塚建立 4/29
"	"	6月	天羽	天神山	海良・売津村、幕府代官今川要作の知行地となる
1864	元治 1	8月	天羽	環	山中村・顯徳寺の日故大徳筆子塚建立 8/7
"	"	9月	天羽	天神山	海良・売津村、幕府代官大竹左馬太郎の知行地となる
"	"	10月	天羽	関豊	中倉村・訶具都智神社の社殿造営
"	"	12月			水戸天狗党降伏し浪士25名が飯野藩、24名が佐貫藩預りとなる
1865	慶応 1	2月	大佐和	吉野	谷田沼村・光明寺の鶴天秀皐大和尚筆子塚建立 2/14
"	"	4月	大佐和	佐貫	水戸天狗党浪士4名の墓を妙勝寺に建立 4/3（元治2年）
"	"	5月	天羽	天神山	海良・売津村、幕府代官小川達太郎の知行地となる
1866	慶応 2	7月	富津	飯野	飯野藩主・保科正益、長州征伐に出陣（石州口総督）7/25
1867	慶応 3	3月	富津		前橋藩・松平直克、二本松藩に代わって富津陣屋に入る 3/13
"	"	10月	天羽	竹岡	竹ヶ岡村・不動院、類焼により焼失 10/14
"	"		天羽		金谷・海良・売津村、前橋藩領となる

1868	慶応 4	3 月	富津	飯野	飯野藩主・保科正益、勤王のため青木浦から上京 3/11
"	"	4 月	大佐和	佐貫	佐貫藩家老・相場助右衛門、佐幕派の藩士によって射殺される 4/28
"	"	閏 4 月	富津	富津	請西藩・林忠崇の反乱軍が富津陣屋を包囲し、前橋藩はこれに兵士・武器・糧食の提供、その責を負って家老小河原左宮は自刃 閏4/3
"	"	"	富津	飯野	飯野藩士20名（隊長大出銀之助）林忠崇軍に加わる 閏4/4
"	"	"	大佐和	佐貫	林忠崇軍、佐貫城下へ宿陣し、城主から金200両と兵器を与えられる 閏4/5
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫藩主・阿部正恒、官軍から勝隆寺への謹慎を命じられる 閏4/14
"	"	"	大佐和	佐貫	佐倉藩、佐貫藩の取締りを命じられる 閏4/19
"	"	5 月	富津	飯野	幕府脱走兵、佐貫城を夜襲、佐倉藩士の小谷金十郎・三浦蔵司が戦死（三宝寺に埋葬） 5/17
"	"	6 月	富津	富津	前橋藩の陣屋統括者白井宣左衛門が林軍に兵を貸した責を負って自刃 6/8
"	"	"	富津	飯野	飯野藩次席家老の樋口盛秀が林軍加勢の責任を負って自刃、隊士代表の野間銀次郎斬罪 6/12
"	"	7 月	富津	飯野	飯野藩の森要蔵景鎮・虎雄父子、白河羽太で戦死 7/1
"	"	"	富津	富津	川名村・地藏堂の稲村稲穂筆子塚建立 7/2
明治時代					
1868	明治 1	9 月			元号を明治と改元 9/8
"	"	"	大佐和	大貫	田沼意尊、遠江相良から移封されて小久保藩主となる 9/23
"	"	10月	富津		前橋藩が房総沿岸防備を解任、上野へ移封となり、その旧領が飯野藩領となる 10/10
"	"	"	富津		富津台場解体
1869	明治 2	6 月			版籍奉還により、佐貫藩主阿部正恒、小久保藩主田沼意尊、飯野藩主保科正益、それぞれ藩知事となる 6/17
"	"		富津	飯野	織本東岳が飯野藩校明新館の校長となる
1870	明治 3	2 月	大佐和	大貫	田沼意斉、意尊の後を継いで小久保藩知事となる 2/22
"	"	3 月	富津	青堀	保科正丕側室佐々木民（静広院）浄信寺に埋葬 3/2
"	"	5 月	富津	青堀	青木村に芭蕉句碑建立
"	"	10月	大佐和	大貫	小久保藩校・盈進館開校
"	"	11月			佐貫藩・飯野藩常備兵を編成
"	"		富津	飯野	上飯野村・大福寺本堂、星崎聖阿僧正により再建
"	"		天羽	天神山	海良村・売津村で石材採掘開始
1871	明治 4	7 月			廃藩置県により飯野藩・佐貫藩・小久保藩が廃され、飯野県・佐貫県・小久保県となる 7/14
"	"	11月			上総・安房の諸県を統合し木更津県となる（権令柴原和、県庁貝渕村） 11/13
1872	明治 5	7 月	大佐和	佐貫	佐貫郵便局開局（佐貫） 7/1
"	"	"	天羽	湊	湊郵便局開局（湊） 7/1
"	"	"	天羽		竹ヶ岡・金谷に郵便取扱所を開設 7/1
"	"	11月			太陰暦を廃し太陽暦を採用する詔書交付 11/9
"	"	12月			太陰暦使用の最終日 12/2
1873	明治 6	1 月			太陰暦を太陽暦に改め、明治 5 年 12 月 3 日をもって明治 6 年 1 月 1 日とする 1/1
"	"	2 月	大佐和	吉野	斉藤精三、上村に算学塾を開く 2/20
"	"	"	天羽	湊	加藤小学校開校（小間宅）
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫町戸長・宮又兵衛ら小学校設置策す
"	"	3 月	富津	青堀	大堀小学校を明澄寺に開校 3/1
"	"	6 月			木更津県・印旛県が統合されて千葉県となる（県令・柴原和）

〃	〃	〃	天羽	関豊	豊岡小学校を東光院に開校 6/23
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	八幡小学校を円鏡寺に開設（八幡・大坪・古船・笹毛村合同）6/25
〃	〃	7月	天羽	金谷	金谷小学校を華蔵院に開校（金谷・萩生村合同）7/1
〃	〃	〃	天羽	天神山	不入斗小学校を泉水寺に開校 7/5
〃	〃	〃	大佐和	吉野	絹村小学校を正法院に開設（絹・中・八田沼・大和田・岩瀬村合同）
〃	〃	8月	天羽	竹岡	竹ヶ岡小学校を松翁院に開校
〃	〃	11月	天羽	環	関尻小学校開校 11/7
〃	〃	〃	天羽	環	大和田小学校を興源寺に開校 11/7
〃	〃	〃	大佐和	大貫	小久保小学校を旧小久保藩校盈進館に開設 11/15
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫南小学校を玄忠寺に開設 11/20
〃	〃	〃	天羽	湊	湊小学校を東明寺に仮設開校
〃	〃	12月	大佐和	吉野	相野谷小学校を相源寺に開設（相野谷・障子谷・一色村合同）
〃	〃	〃	大佐和	吉野	上村小学校を道場寺に開設（上・近藤村合同）
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	牛房谷小学校を来光寺に開設
〃	〃	〃	天羽	環	山脇小学校（正覚寺）・山中小学校（三王堂）開校
1874	明治 7	1月	天羽	竹岡	萩生小学校を東善寺に開校 1/10
〃	〃	5月	天羽	天神山	梨沢小学校を梨沢薬師堂に開校
〃	〃	6月	富津	富津	富津小学校仮校舎を医光寺に設立 6/10
〃	〃	〃	富津	富津	東福寺に大湖照蔭歌碑を建立
〃	〃	7月	天羽	関豊	豊岡小学校が移転改称し小倉小学校となる 7/2
〃	〃	〃	大佐和	吉野	絹村小学校を正法院から宝幢寺に移転
〃	〃	〃	天羽	関豊	大川崎小学校を嶺家不動庵に開校
〃	〃	〃	富津	富津	新井小学校を了専寺に開設
〃	〃	〃	富津	青堀	西川小学校を福恩寺に開設
〃	〃	8月	大佐和	佐貫	佐貫北小学校を佐貫県庁跡に開設 8/1
〃	〃	9月	富津	富津	富津東小学校を東福寺に、西小学校を医光寺に開設 9/1
〃	〃	〃	富津	青堀	青木小学校を浄信寺に開校 9/28
〃	〃	10月	天羽	湊	木村・横峯村が合併して更和村となる
〃	〃	〃	天羽	湊	古屋敷村、桜井村に合併
〃	〃	11月	富津	飯野	平井村、前久保村に合併
〃	〃	〃	天羽	環	岩井作村が小志駒村に合併、稲子沢村が志駒村に合併、善庭寺村が岩本村に合併
〃	〃	〃	天羽	関豊	小倉・中倉・宇藤木・小畑・神徳・松節の各村が合併して豊岡村となる
〃	〃	〃	天羽	環	環郵便局開局（関尻）11/1
〃	〃	〃	天羽	竹岡	池田酒店、清酒醸造に着手
〃	〃	〃	富津	富津	篠部小学校を万福寺に開設
〃	〃	〃	富津	飯野	二間塚小学校を善龍寺に、上飯野小学校を安泰寺に、下飯野南小学校を地藏堂に、下飯野北小学校を旧飯野藩校にそれぞれ開校
〃	〃	〃	天羽	環	志駒小学校を志駒阿弥陀堂に開校
〃	〃	〃	富津	青堀	青木村・浄信寺に森要蔵景鎮の墓を建立
1875	明治 8	1月	天羽	関豊	小倉小学校が志組に移転し豊岡小学校に改称 1/13

〃	〃	4月	富津	青堀	小野友五郎広胖、大堀村製塩場開設を千葉県に出願
〃	〃	6月	天羽	湊	湊小学校を東明寺から湊済寺に移転
〃	〃	7月	天羽	湊	更和・望井・台原・加藤の4村が合併して和合村となる
〃	〃	8月	天羽	天神山	梨沢小学校、不入斗小学校の分校となる 8/28
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫町に佐貫区裁判所設置
〃	〃	9月	天羽	竹岡	竹ヶ岡小学校を松翁院から延命寺へ移転
〃	〃	12月	大佐和	佐貫	大坪村・中村が合併して亀田村、北上村・迎原村・岩富村・牛房谷村が合併して亀沢村、古船村・含富里村が合併して鶴岡村となる
〃	〃	〃	天羽	天神山	長崎・花輪・不入斗・売津・海良の5村が合併して一川村となる
〃	〃	〃	富津	飯野	神明山山頂富士塚の参明藤開山碑建立
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫町に千葉県警察の出張所が置かれる
1876	明治9	2月	天羽	天神山	不入斗小学校を一川小学校に改称 2/22
〃	〃	3月	大佐和	佐貫	佐貫南小学校と佐貫北小学校が合併して佐貫小学校となる 3/1
〃	〃	6月	大佐和	大貫	小久保小学校を小久保北小学校（旧藩校）と小久保南小学校（真福寺）に分離
1877	明治10	1月	天羽	湊	鬼泪山に林野大火災発生
〃	〃	4月	天羽	環	関尻村と上後村が合併して中郷村となる
〃	〃	〃	天羽	環	押切村が六野村に合併、山脇村が田原村に合併
〃	〃	〃	富津	富津	富津郵便局開局（富津）4/9
〃	〃	〃	天羽	環	関尻小学校を中郷小学校に改称
〃	〃	5月	富津	飯野	旧飯野陣屋内に保科正益歌碑を建立
〃	〃	8月	天羽	竹岡	竹ヶ岡小学校を竹ヶ岡東小学校（関山・飯田宅）と竹ヶ岡西小学校（延命寺）に分離 8/13
〃	〃	9月	富津	飯野	神明山山頂富士塚の石灯籠建立
〃	〃	10月	大佐和	佐貫	佐貫小学校校舎新築（佐貫39） 10/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津村でコレラの大流行により多数の死者が発生、大乘寺に埋葬し「虎列刺病死人之墓」を建立
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野各小学校が合併して飯野尋常小学校となり、下飯野字沼田に本校下飯野小学校の校舎を新築、上飯野・二間塚は分校とする
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫町警察出張所が佐貫警察署となる
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	亀田村（大坪）・浄光寺、火災により焼失
1878	明治11	2月	天羽	竹岡	竹ヶ岡村・薬王寺の阿闍梨法印義光筆子塚建立 2/6
〃	〃	〃	富津	富津	富津村・大乘寺の田代弥七郎（旧忍藩士）筆子塚建立 2/19
〃	〃	5月	富津	富津	富津東小学校・西小学校を統合して富津小学校とする 5/28
〃	〃	〃	富津	青堀	大堀小学校に青木小学校を合併 5/28
〃	〃	8月	富津	青堀	青木村・浄信寺の禅達上人筆子塚建立 8/8
〃	〃	9月	大佐和	吉野	上村の高橋要人貞直筆子塚建立 9/13
〃	〃	11月	〃	〃	望陀・周准・天羽郡役所を木更津村に設置 11/11
〃	〃	〃	〃	〃	郡区町村編成法施行 11/21
〃	〃	〃	富津	〃	新井・川名・篠部・西川村連合、大堀・青木村連合、下飯野・二間塚村連合、上飯野・本郷・前久保村連合を編成、富津村は単独
〃	〃	〃	大佐和	大貫・吉野	中・岩瀬村連合、相野谷・大和田・千種新田村連合、絹・八田沼・近藤村連合、上・一色・障子谷村連合を編成、小久保村は単独
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫町・亀田町村連合、亀沢・宝竜寺・花香谷村連合、鶴岡・八幡・笹毛村連合を編成
〃	〃	〃	天羽	湊	湊・数馬・岩坂村連合を編成、和合村は単独
〃	〃	〃	天羽	天神山	一川・相川・梨沢・横山・田原・大森・六野村連合を編成

"	"	"	天羽	環	中郷・小志駒・関・岩本村連合、寺尾・恩田・大和田・桜井村連合、大川崎・大田和・田倉・高溝・宇藤原村連合、山中・志駒村連合を編成
"	"	"	天羽	関豊	豊岡・御代原村連合を編成
1879	明治12	3月	大佐和	吉野	大和田村を西大和田村と改称
"	"	"	天羽	環	大和田村を東大和田村と改称
"	"	8月	天羽	湊	椎熊房吉、湊川の渡船場営業権を獲得 8/8
1880	明治13	3月	富津	青堀	小野友五郎、大堀村に製塩場を開設
"	"	4月			周准郡一帯に門人をもつ算学者・鈴木重昌死去 4/7
"	"	9月	富津	富津	富津村・大乘寺に根津若松句碑（東京根津産若松の墓標）再建 9/7
"	"	10月	富津	青堀	大堀製塩場、暴風雨により壊滅的被害を受ける 10/3
"	"	11月	富津	富津	富津村・大乘寺に溺死三十三人霊塔建立 11/20
"	"				佐貫区裁判所、木更津村へ移転
1881	明治14	2月	大佐和	吉野	相野谷村・現大正寺の鈴木平右衛門筆子塚建立 2/17
"	"	4月	天羽	環	宇藤原村・高宕山観音堂に高宕山碑建立、雨乞釜奉納 4/8
"	"	"	天羽	湊	木更津区裁判所湊出張所設置
"	"	8月	富津	富津	第一海堡起工
"	"	10月	大佐和	吉野	相野谷小学校・上村小学校が合併して舟南小学校となる
1882	明治15	1月	富津	富津	元洲堡壘砲台起工
"	"	4月	大佐和	佐貫	佐貫小学校に牛房谷小学校を合併 4/20
"	"	9月	天羽	天神山	不入斗村・円正寺の宮寄義筆子塚建立 9/2
"	"	"	天羽	湊	鬼汨牧社の官林拝借願を千葉県知事に提出
"	"	11月	富津	富津	原口照輪（成田山中興の祖）逝去、成田山新勝寺に埋葬 11/29
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫町に共潤社（銀行類似会社）設立（佐貫126）
1883	明治16	1月	天羽	竹岡	菰生村から水産博覧会にヒジキ・アラメを出品
"	"	6月	大佐和	大貫	小久保村戸長・三木文左衛門、水産学校開設を建議 6/8
"	"	"	天羽	竹岡	竹ヶ岡東小学校と竹ヶ岡西小学校が合併して再び竹ヶ岡小学校となり、校舎を移転（竹岡字仲宿440-2）
"	"	8月	天羽	環	駒山牧社開業 8/5
1884	明治17	1月	天羽	金谷	金谷小学校校舎新築落成（旧金谷村役場跡地）1/15
"	"	2月	富津	飯野	保科正丕娘、松平照（法名照桂院）東京で逝去 2/28
"	"	6月	富津	富津	元洲堡壘砲台完成
"	"	8月			区町村会法改正により町村再編成を実施 8/15
"	"	"	富津		新井・川名・篠部・西川村連合、大堀・青木村連合、下飯野村外4か村連合を編成、富津村は単独
"	"	"	大佐和		小久保・岩瀬・千種新田村連合、上村外8か村連合、佐貫町外7か村連合を編成
"	"	"	天羽	湊・天神山	湊村外3か村連合、一川村ほか2か村連合を編成
"	"	"	天羽	環・関豊	中郷村外9か村連合、六野・大森・田原・横山村連合、関村・豊岡村外5か村連合を編成
"	"	"	天羽	竹岡・金谷	竹ヶ岡村外1か村連合を編成、金谷村は単独
"	"	9月	大佐和	大貫	小久保北小学校・南小学校・岩瀬分校が合併し、小久保小学校となる
"	"	12月	天羽	天神山	一川小学校校舎新築落成（花輪104番地）12/15
1885	明治18	3月	大佐和	吉野	西大和田村・阿弥陀寺の敬誉法純和尚筆子塚建立 3/28
"	"	4月	天羽	竹岡	竹ヶ岡小学校校舎新築、尋常小学校となる

"	"	5月	富津	富津	富津村・御嶽社に可参句碑建立
"	"	6月	天羽	湊	加藤小学校が移転新築して和合高等小学校となる（更和542）6/2
"	"	7月	天羽	湊	鬼汨牧社開業（明治35年頃消滅）
"	"		富津	青堀	平野武治郎、海苔築建移殖法を発表
1886	明治19	4月	天羽	金谷	金谷小学校を金谷尋常小学校に改称 4/1
"	"	6月	天羽	湊	湊橋架橋
"	"	11月	大佐和	佐貫	共潤社、佐貫銀行と改称（千葉県下3番目の銀行）
"	"	12月	富津	飯野	下飯野小平田の稲荷神社と本丸の楠稲荷神社を稲荷神社（現飯野神社）に合祀 12/10
"	"		天羽	天神山	梨沢村・八幡神社の社殿修復
1887	明治20	2月	富津	青堀	大堀小学校を大堀尋常小学校に改称 2/2
"	"	"	天羽	天神山	一川小学校六野分校設置 2/2
"	"	"	天羽	環	田倉小学校（開校年月不明）を田倉簡易科小学校に改称 2/2
"	"	"	天羽	湊	和合高等小学校が和合尋常小学校となる
"	"	3月	天羽	湊	和合村（旧木村）の相山義忠筆子塚建立 3/8
"	"	4月	大佐和	大貫	小久保小学校を小久保尋常小学校に改称
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫小学校、佐貫高等尋常小学校に改称
"	"	"	天羽	竹岡	竹ヶ岡尋常小学校が高等科を併置して竹ヶ岡高等尋常小学校となり、萩生分教場（東善寺）・白狐分教場（延寿院）を設置
"	"	5月	天羽	天神山	一川小学校梨沢分校が独立して梨沢簡易小学校となる 5/9
"	"	6月	天羽	環	中郷小学校と峰上小学校（旧大和田小学校）・田原小学校（旧山脇小学校）が合併して中郷尋常小学校となる 6/3
"	"	"	大佐和	吉野	舟南小学校・絹村小学校が合併して吉野高等尋常小学校となる（近藤110）6/23
"	"	"	富津	富津	富津小学校を富津尋常小学校に改称
"	"	7月	天羽	湊	和合村（旧加藤村）・本乗寺の日住上人筆子塚建立 7/15
"	"	"	天羽	環	高宕山牧社の開設許可を千葉県知事に出願（発起人6名）
"	"	9月	天羽	環	高溝小学校（開校年月不明）を高溝簡易科小学校に改称 9/17
"	"	11月	天羽	天神山	一川村（不入斗）六所神社の社殿改築完成
"	"		富津	富津	篠部小学校を篠部簡易科小学校に改称
"	"		天羽	環	志駒・山中小学校をそれぞれ志駒・山中簡易科小学校に改称
"	"		天羽	関豊	大川崎小学校を大川崎簡易科小学校に改称
"	"		天羽	竹岡	竹岡と東京魚市場を結ぶ帆船就航
"	"		天羽		湊一金谷間の県道開通、燈籠坂隧道貫通
1888	明治21	1月			望陀周准天羽三郡私立教育会（後の君津郡教育会）設立 1/23
"	"	"	富津	飯野	保科正益逝去し、青山墓地に埋葬される（56歳）1/23
"	"	"			東京内湾漁業組合結成
"	"	3月	大佐和	佐貫	亀田村・安国寺、堂宇改築 3/27
"	"	7月	天羽	環	中郷尋常小学校校舎新築 7/16
"	"	9月	富津	富津	富津尋常小学校校舎新築（水主町）9/1
"	"	"			望陀周准天羽三郡私立教育会の事務所を周准郡秋元村鹿野山宿に定め、3郡内を12連区に分ける
"	"	"	天羽	湊	数馬村・岩谷堂修築碑建立
"	"	11月	大佐和	大貫	小久保村で大火災 11/5

			天羽	金谷	明鐘隧道完成
1889	明治22	4月			市町村制実施 4/1
			富津	富津	富津・川名・篠部・新井の各村が合併して富津村となる
			富津	青堀	大堀・青木・西川の各村が合併して青堀村となる
			富津	飯野	上飯野・下飯野・二間塚・本郷・前久保の各村が合併して飯野村となる
			大佐和	大貫	小久保・岩瀬・千種新田の各村が合併して大貫村となる
			大佐和	吉野	西大和田・絹・相野谷・一色・障子谷・中・八田沼・近藤・上の各村が合併して吉野村となる
			大佐和	佐貫	佐貫町と亀田・亀沢・鶴岡・宝竜寺・花香谷・八幡・笹毛の各村が合併して佐貫町となる
			天羽	湊	湊・数馬・岩坂・和合・桜井・鬼泪山の各村が合併して湊町となる
			天羽	天神山	一川・横山・相川・梨沢の各村が合併して天神山村となる
			天羽	環	中郷・六野・寺尾・恩田・東大和田・田倉・高溝・宇藤原・大森・田原・小志駒の各村が合併して環村となる
			天羽	環	志駒・岩本・山中の各村が合併して駒山村となる
			天羽	関豊	関・大田和・大川崎・御代原の各村が合併して関村となる
			天羽	関豊	関村と豊岡村は事務組合となる
			天羽	竹岡	竹ヶ岡村と萩生村が合併して竹岡村となる
			富津	富津	富津尋常小学校に新井学区を統合 4/1
			富津	青堀	大堀尋常小学校を青堀尋常小学校に改称 4/1
			大佐和	大貫	小久保尋常小学校を大貫尋常小学校に改称
			天羽	天神山	一川小学校を天神山尋常小学校と改称
			天羽	竹岡	竹ヶ岡高等尋常小学校を竹岡尋常高等小学校に改称
			天羽	天神山	売津・海竜寺の泰嶽英隣大和尚筆子塚建立 4/24
		7月	天羽	環	上後・八幡神社前の松本由籌筆子塚建立 7/8
			天羽	天神山	天神山尋常小学校に梨沢簡易小学校を合併して梨沢分校とする 7/23
			富津	富津	第二海堡起工
		11月	天羽	環	小志駒・諏訪神社碑建立
		12月	天羽	湊	湊小学校の新校舎（湊271）完成し、湊尋常小学校と改称 12/7
			天羽	環	中郷尋常小学校と田倉簡易科小学校・高溝簡易科小学校・一川小学校六野分校が合併して環尋常小学校となる 12/28
			大佐和	吉野	吉野高等尋常小学校が高等科を廃止して吉野尋常小学校となる
			大佐和	佐貫	佐貫高等尋常小学校が高等科を廃止して佐貫尋常小学校となる
1890	明治23	1月	富津	飯野	飯野尋常小学校を飯野西尋常小学校（下飯野）、飯野南尋常小学校（上飯野）、飯野東尋常小学校（二間塚）に分離独立させる 1/8
		7月	天羽	天神山	梨沢・妙蔵寺の大阿闍梨法印一阿筆子塚建立 7/28
			大佐和	佐貫	宝竜寺・宝竜寺の阿闍梨苅莚一阿筆子塚建立 7/28
		11月	富津	富津	多田元吉、製茶に尽力した功績により藍綬褒賞受賞
		12月	大佐和	佐貫	亀沢・北上神社に八幡神社を合祀 12/8
			富津	富津	第一海堡竣工
			富津	富津	大乘寺に溺死者の霊塔建立（海堡工事従事者慰霊碑）
			天羽	金谷	東京湾汽船会社が設立され、東京霊岸島―館山間の定期便を運行、金谷・保田・勝山を寄港地とする
1891	明治24	8月	大佐和	吉野	西大和田・正法院の英山知雄大和尚筆子塚建立 8/28
		11月	天羽	環	志駒・山中簡易科小学校が合併して駒山尋常小学校となる

			天羽	竹岡	群馬県安中町の茂木一郎が竹岡村にキリスト教を伝道する
1892	明治25	5月	富津	富津	織本東岳逝去、大乘寺に葬られる 5/22
		6月	富津	飯野	白姫塚古墳発掘
		7月	富津	富津	大乘寺に織本履道之碑（織本東岳）建立
			天羽	竹岡	内村鑑三、竹岡村へ訪れキリスト教の講話・伝道を行う 7/25～
		8月	天羽	竹岡	天羽基督教会の設立を決議 8/25
			天羽	竹岡	内村鑑三の司式により天羽基督教会最初の礼拝を行う 8/28
					第三海堡（神奈川県横須賀町地籍）起工
			富津	青堀	大堀鯨洲・巖島神社の弁財天造像
		10月	大佐和	吉野	吉野尋常小学校が高等科を設置し吉野尋常高等小学校となる 10/4
		11月	天羽	天神山	天神山尋常小学校が高等科を併置し天神山尋常高等小学校となる、梨沢尋常小学校を分離 11/7
		12月	天羽	環	環尋常小学校が高等科を併置し環尋常高等小学校となる 12/20
			富津	青堀	青堀尋常小学校を青堀北尋常小学校・南尋常小学校に分離独立させる 12/29
			天羽	湊	湊港が東京湾汽船の寄港地となる
					望陀周准天羽三郡私立教育会の事務所を鹿野山宿から木更津町に移転
			富津	富津	元洲砲台に28センチ榴弾砲・12センチカノン砲据え付け完了
1893	明治26	4月	天羽	竹岡	竹岡・不動院本堂新築落成 4/9
		5月	富津	富津	大乘寺に織本履道歌碑を建立
		7月	富津	富津	大乘寺に織本徳右衛門（黒蝶）句碑を建立
			天羽	湊	南総醤油醸造組合（君津郡の醤油醸造者で組織）が設立され湊町に事務所を置く
1894	明治27	1月	大佐和	佐貫	亀沢・北上神社に巖島神社を合祀 1/18
		4月	天羽	天神山	海良・天神社火災により古文書等焼失 4/2
		5月	大佐和	佐貫	佐貫尋常小学校に高等科を再設置し佐貫尋常高等小学校となる 5/28
			大佐和	佐貫	八幡・鶴峯八幡宮の社殿修復
			大佐和	吉野	糟谷修平（幕末～明治の医療・村政・寺子屋教育に尽力）死去（中に墓地）
1895	明治28	3月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校の萩生・白狐分教場廃止
		5月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校校舎増築（竹岡420－2）
1896	明治29	1月	富津	飯野	上飯野・安泰寺焼失 1/15
			大佐和	大貫	島崎藤村、大貫村へ来訪（翌明治30年にも来訪） 1/25
		5月	天羽	金谷	金谷・保田両村長が村境の明鐘に伝染病隔離病棟を建設する議定書に調印 5/28
		7月	大佐和	吉野	吉野信用組合発足（組合員52名） 7/1
1897	明治30	4月			郡制の実施により君津郡成立（望陀・周准・天羽3郡合併）
					望陀周准天羽三郡私立教育会、私立君津郡教育会と改名
		8月	天羽	竹岡	内村鑑三竹岡に来遊し、夜天羽基督教会にて演説会を開く 8/6
		12月	富津	富津	富津町町制施行 12/1
			天羽	金谷	金谷尋常小学校が高等科を併置し金谷尋常高等小学校となる
					望陀周准天羽三郡私立教育会を私立君津郡教育会に改称
1898	明治31	4月	天羽	竹岡	竹岡・不動院本堂建築碑建立
		6月	富津	青堀	小野友五郎、製塩改良に尽くした功績により緑綬褒章を下賜される（同年6月29日に死去し、明澄寺に埋葬）

"	"	"	富津	青堀	青木・浄信寺に野間銀次郎の碑・樋口盛秀の碑を建立
"	"	9月	富津	飯野	飯野村に天理教の房総布教所開所（二間塚字百目木）
"	"	10月	富津	青堀	小野友五郎、東京で逝去（82歳）10/29
"	"	"	富津	富津	富津町に第一憲兵隊横須賀憲兵分隊富津分屯所設置（浜町2014番地）
1899	明治32	3月	天羽	天神山	相川・山居薬師堂の歌碑建立
"	"	4月	天羽	湊	湊高等小学校開校 4/5
"	"	5月	大佐和	吉野	吉野尋常高等小学校の二階建新校舎を絹に移転建設 5/14
"	"	6月	大佐和	佐貫	東佐貫・三枝宅内に三枝俊徳翁寿蔵碑を建立
"	"	7月	富津	富津	要塞地帯法の制定により富津岬周辺の海岸が東京湾要塞地帯に指定
"	"	10月	天羽	湊	湊実業銀行設立（湊14番地・頭取夏目五郎兵衛）10/22
"	"	12月	天羽	湊	湊貯蓄銀行設立（湊14番地・頭取池田豊吉）12/11
"	"				佐貫銀行久留里支店・保田支店開業
1900	明治33	2月	天羽	天神山	梨沢・薬師堂の律師秀法筆子塚建立 2/12
"	"	5月	富津	飯野	飯野西・南・東尋常小学校が合併して高等科併置、飯野尋常高等小学校となり、下飯野字南口に校舎新築 5/6
"	"	8月	富津	青堀	南総銀行設立（青堀村大堀1573番地・頭取鳥海才平）8/20
"	"	9月	富津	飯野	君津酒造組合設立許可、飯野村に事務所を設置
"	"	11月	天羽	天神山	天神山尋常小学校の校舎増築落成 11/3
"	"	12月	富津	富津	新井・了専寺の賢普普観上人筆子塚建立（邨中）12/9
"	"		天羽	竹岡	天羽基督教会の牧師館および会堂建立
"	"				佐貫銀行木更津支店開業
"	"		大佐和	大貫	大貫村沿岸に大量のスガイ（ヤツシロガイ）が発生し、大貫村罐詰製造所が造られる
"	"		大佐和	大貫	この年頃、小久保に日本基督教講義所を設置
"	"		天羽	竹岡	竹ヶ岡漁場区域にバカ貝が大発生し、その保護のため竹ヶ岡の漁民73名が手繰網につき他よりの入漁禁止の請願書を千葉県知事に提出
"	"		天羽	湊	桜井・鹿野山道傍に亀有居士の句碑建立
"	"		天羽	天神山	梨沢・八幡神社の社殿修復
1901	明治34	7月	天羽	湊	湊貯蓄銀行、港実業銀行に合併 7/28
"	"	8月	富津	富津	大乘寺に遭難者追悼之碑建立（第二・第三海堡工事遭難者慰霊碑） 8/17
"	"		富津	富津	長秀寺に溺死者の霊塔建立
"	"		天羽	湊	湊－霊岸島間に八幡丸が就航し木・竹材や雑貨を運搬（月5、6回運行）
"	"		天羽	湊	天湊橋架橋（板橋）
1902	明治35	1月	天羽	湊	湊橋架橋（木造橋、明治19年に次ぐ架橋）
"	"	3月	天羽	金谷	金谷郵便局開局（郵便業務取扱所から昇格）3/11
"	"	5月	大佐和	吉野	吉野尋常小学校の近藤校舎を廃止し絹に移転
"	"	8月	富津	青堀	大堀・神明社の平野実全霊福之碑建立 8/29
"	"	9月	天羽	湊	湊町外9ヶ町村組合立実業補習学校、湊尋常小学校を借用して開校 9/6
"	"	10月	天羽	竹岡	天羽基督教会を竹岡美以教会と改称する 10/19
"	"	11月	富津	富津	富津町富津漁業組合結成 11/10
"	"	"	大佐和	大貫	大貫郵便局開局（小久保）11/16
"	"		富津	青堀	青堀村大堀漁業組合・青木漁業組合結成

〃	〃		大佐和	佐貫	佐貫町に尚武会結成（明治39年在郷軍人団と改称）
〃	〃		大佐和	吉野	上・道場寺の本堂再建
〃	〃		天羽	湊	岩坂信用組合発足（組合員47名）
1903	明治36	1月	天羽	天神山	不入斗の正雲寺に薬泉寺円浄院を合併 1/17
〃	〃	2月	天羽	竹岡	萩生漁業組合設立 2/25
〃	〃	3月	天羽	湊	実業補習学校、東明寺を仮校舎とする 3/25
〃	〃	4月	天羽	竹岡	竹岡村役場新庁舎落成 4/12
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡漁業組合設立 4/14
〃	〃	7月	富津	青堀	青堀北尋常小学校・青堀南尋常小学校を統合して再び青堀尋常小学校となる（大堀字砂山） 7/24
〃	〃	8月	富津	青堀	青堀尋常小学校の新校舎を大堀字砂山に建設し開校 8/29
〃	〃		富津	富津	富津町新井漁業組合・下洲漁業組合結成
〃	〃		富津	青堀	青堀村西川漁業組合結成
〃	〃		富津	飯野	南総醤油醸造組合の事務所を湊町から飯野村へ移転（組合長島海才平）
〃	〃		天羽	湊	湊町漁業組合設立
〃	〃		天羽	金谷	金谷村漁業組合設立
〃	〃		天羽	環	環村押切の環橋架橋（土橋）
1904	明治37	3月	天羽	竹岡	竹岡郵便局開局（郵便業務取扱所から昇格） 3/15
〃	〃	4月	天羽	湊	実業補習学校、数馬に新校舎落成 4/26
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫尋常小学校が高等科を併置し大貫尋常高等小学校となる
〃	〃	6月	大佐和	大貫	大貫尋常高等小学校校舎新築
〃	〃	10月	天羽	天神山	売津・天神社の社殿再建落成 10/31
〃	〃	〃	天羽	竹岡	萩生村青年夜学会を設ける
〃	〃		富津	富津	富津町で海苔養殖始まる
〃	〃		大佐和	大貫	大貫尋常高等小学校で自転車の試乗会が行われる
〃	〃		天羽	湊	丹後橋架橋（更和ほか）
〃	〃		天羽	環	駒山牧社解散
1905	明治38	1月	天羽	関豊	関村の楠ヶ根橋架橋（木造）
〃	〃	11月	富津	富津	岩野泡鳴、詩劇「海堡技師」を発表
1906	明治39	3月	天羽	湊	実業補習学校が湊町外6ヶ村組合立となり、天羽実業補習学校と改名 3/13
〃	〃	4月	大佐和	佐貫	笹毛・慈眼寺の本堂再建
〃	〃	5月	天羽	天神山	不入斗の正雲寺（合併後）を円正寺に改称 5/30
〃	〃	〃	天羽	湊	湊町で大火災
〃	〃	10月	富津	飯野	内裏塚古墳石室発掘（発掘者：柴田常恵・小熊吉蔵） 10/14～18
〃	〃		天羽	環	駒山尋常小学校が高等科を併置し駒山尋常高等小学校となる
〃	〃		天羽	関豊	関村の滝見橋架橋（木造）
1907	明治40	3月	富津	青堀	青堀郵便局開局（大堀） 3/16
〃	〃	4月	富津	飯野	下飯野堰田の八幡神社を稲荷神社（現飯野神社）に合祀 4/20
〃	〃	7月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校、萩生分教場再設置 7/3
〃	〃	10月	天羽	湊	加藤・本乗寺の日勤上人筆子塚建立 10/13

			大佐和	吉野	西大和田・八坂神社に同地区の稲荷・浅間・山・水・諏訪の各神社を合祀
			天羽	竹岡	竹岡美以教会、日本メソジスト教会竹岡教会となる
1908	明治41	1月	大佐和	大貫	大貫村岩瀬に公設消防組が結成される
		2月	富津	飯野	亀塚古墳石室発掘（発掘者：柴田常恵・小熊吉蔵）
		4月	大佐和	佐貫	佐貫町の染川橋架橋（木造）
					島崎藤村、大貫村を舞台とした長編小説「春」を東京朝日新聞に連載 ～8月
		5月	大佐和	吉野	絹・稲荷神社に同地区の加茂・神山・八坂・八幡の各神社を合祀
		6月	大佐和	佐貫	笹毛・八坂神社に同地区の神明・篠上・水・山・森山の各神社を合祀 6/19
		8月	天羽	天神山	海良・報恩寺の堂宇改築
			天羽	環	環尋常小学校校舎増築
					湊一貫一横浜間に帆船もとえむが運行し、木材・薪を運搬
1909	明治42	2月	天羽	環	駒山尋常高等小学校校舎焼失 2/9
		3月	富津	青堀	西川・八幡神社に八坂神社を合祀 3/16
		4月	天羽	湊	湊尋常小学校に和合尋常小学校を統合して分教場とする 4/30
					君津郡長の囑託により谷中国樹（本郷村出身、幼名小沢国太郎）・小熊吉蔵（障子谷村出身）の両名が『君津郡郡誌』の史料収集を開始
		5月	天羽	湊	湊船舶組合設立（湊町・天神山村・佐貫町の船舶所有者で組織）
			天羽	竹岡	竹岡村の千歳橋架橋（土橋）
		7月	天羽	天神山	梨沢尋常小学校が天神山尋常高等小学校の分教場となる 7/1
		8月	天羽	湊	湊尋常小学校・湊高等小学校が統合されて湊尋常高等小学校となる
		9月	大佐和	大貫	大貫尋常小学校校舎増築
		10月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校、校舎新築落成（竹ヶ岡陣屋跡）10/22
			大佐和	大貫	大貫実業補習学校設立
			富津	富津	富津尋常小学校校舎移転（富津字相ノ番）
			大佐和	大貫	小久保に日本基督教共立伝道教会設立
			富津	飯野	天理教房総布教所、房総宣教所と改称して飯野村から木更津町貝淵に移転
1910	明治43	1月	富津	富津	富津尋常小学校に篠部簡易小学校を合併
		2月	富津	飯野	九条塚古墳石室発掘（発掘者：柴田常恵・小熊吉蔵）2/15
		3月	天羽	湊	湊町役場庁舎完成（湊223番地）
		4月	天羽	竹岡	竹岡村の白露戦争忠魂碑除幕式 4/8
		6月	富津	飯野	下飯野森山の日吉神社・厄神神社を稲荷神社（現飯野神社）に合祀 6/15
		8月			千葉県下全域に大水害、富津・飯野・竹岡に被害多し 8/10～13
			富津	飯野	上飯野・東照寺、土砂崩れにより本堂・庫裏倒壊 8/11
			大佐和	吉野	絹・補陀寺、土砂崩れにより倒壊し本尊のみ救出 8/11
			大佐和	吉野	相野谷・妙常寺、土砂崩れにより本堂・庫裏倒壊 8/11
		9月	富津	飯野	飯野尋常高等小学校の敷地を拡張して校舎増築
			天羽	環	岩本・熊野神社に同地区の白山・山・水の各神社を合祀
		11月	天羽	天神山	不入斗・円正寺の進藤佐吉筆子塚建立 11/1(?)
1911	明治44	2月	天羽	環	駒山尋常小学校、火災により焼失 2/9
			天羽	金谷	金谷・神明神社の拝殿、火災により焼失 2/15

〃	〃	〃	大佐和	吉野	上・龍岳神社に同地区の八雲神社を合祀
〃	〃	〃	大佐和	吉野	相野谷・妙常寺、堂宇再建
〃	〃	3月	天羽	天神山	天神山村で大火災
〃	〃	4月	天羽	湊	天羽実業補習学校、君津郡立に移管し天羽農学校となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	関豊	関豊尋常小学校（旧豊岡尋常小学校）が高等科を併置して関豊尋常高等小学校となる 4/3
〃	〃	〃	天羽	環	駒山林道（岩本一奥畑間）建設工事を岩本より着工
〃	〃	7月	富津	飯野	下飯野二の丸の稲荷神社（15社合祀）を飯野神社と改称 7/17
〃	〃	9月	天羽	金谷	暴風雨により金谷村に被害（全壊20戸・半壊8戸・浸水家屋30戸・漁船流出破壊35艘） 9/25
〃	〃	10月	富津	富津	新井・八坂神社に無格社の山宮社を合祀 10/6
〃	〃	11月	富津	富津	川名・八坂神社に鈴木芳山写海難の図絵馬奉納 11/22
1912	明治45	4月	富津	富津	富津尋常小学校が高等科を併置し富津尋常高等小学校となる 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀尋常小学校が高等科を併置し青堀尋常高等小学校となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	環	駒山尋常高等小学校校舎新築 4/30
〃	〃	5月	大佐和	佐貫	佐貫尋常小学校八幡分校4教室を新築 5/18
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷浦漁業組合を新たに設立
大正時代					
1913	大正2	3月	大佐和		佐貫町・大貫村境標建立
〃	〃	4月	天羽	湊	笹生万吉が上総湊－佐貫町間の乗合自動車営業を開始
〃	〃	6月	富津	富津	第一憲兵隊横須賀憲兵分隊富津分屯所廃止
〃	〃	8月	富津	青堀	青堀村の静養園、温泉浴場を開業 8/15
〃	〃	9月	天羽	湊	湊町・万歳館の乗合自動車、営業を開始（湊と木更津、安房北条、豊岡を結ぶ3路線）
〃	〃	〃	大佐和	大貫	弁天山上の巖島神社、神明神社に合祀
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽家畜市場創設（湊303）
1914	大正3	3月	富津	青堀	平野武治郎、海苔養殖発展の業績により大正博覧会で金牌を授与
〃	〃	6月	富津	富津	第二海堡竣工
〃	〃	9月	富津	青堀	平野武治郎死去、大堀の薬師堂墓地へ埋葬 9/2
〃	〃	10月	富津	富津	富津町で大火災
〃	〃	〃	大佐和	吉野	道場寺再建記念碑建立
〃	〃	11月	大佐和	吉野	相野谷の満蔵寺と相源寺が合併して大正寺となる 11/6
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡と東京を結ぶ神宝丸就航
〃	〃	〃	天羽	金谷	房総電気株式会社により、金谷村に電灯が点灯
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷浦漁業組合を金谷村漁業組合と改称
〃	〃	〃			飯野村・吉野村境標建立（上飯野・西大和田境）
1915	大正4	1月			木更津－上総湊間鉄道開通、青堀・大貫・佐貫町・上総湊駅開業 1/15
〃	〃	〃			鉄道開業に伴い上総湊－佐貫町間のバス路線廃止
〃	〃	2月	富津	富津	君津電灯会社により、富津町に電灯が点灯 2/11
〃	〃	5月	天羽	金谷	金谷尋常小学校校舎増設・新築 5/25
〃	〃	〃	富津	飯野	内裏塚・九条塚・白姫塚・森山塚の各古墳上に県費補助による石碑を建立
〃	〃	7月	大佐和	佐貫	佐貫町八幡海岸に「新舞子の浜」海水浴場を創設（有吉忠一前千葉県知事による命名）

〃	〃	11月	天羽	天神山	御大典を記念して天神山尋常高等小学校内に天神山図書館を開設 11/30
〃	〃		富津	富津	元洲堡壘砲台旧式のため除籍
〃	〃		天羽	湊	湊－横浜間に第一湊丸・第三湊丸が就航し人員・家畜・雑貨を運搬
〃	〃		天羽	竹岡	君津電灯会社により、竹岡村に電灯が点灯
〃	〃		富津		飯野村・青堀村境標建立（下飯野・西川境）
1916	大正 5	3月	富津	飯野	飯野村・貞元村境標建立（本郷・前久保・下湯江境）
〃	〃	5月	天羽	金谷	木更津線、鋸山トンネル開通祝賀式を金谷村で行う 5/4
〃	〃	9月	富津	飯野	飯野神社合祀記念碑建立
〃	〃	10月	天羽		木更津線、上総湊－浜金谷間開通、浜金谷駅開業 10/11
〃	〃		天羽	湊	万歳館の乗合自動車、湊－豊岡間に営業路線を延長
1917	大正 6	6月	天羽	湊	佐貫警察署廃され、湊警察分署設置 6/8
〃	〃	7月	富津	富津	八坂神社に富津漁業功労者之碑（東海富源碑）建立
〃	〃	8月	天羽	金谷	木更津線、浜金谷－安房勝山間開通 8/1
〃	〃	10月			当地方一帯に暴風雨、甚大な被害あり 10/1
〃	〃		天羽	湊	東京湾汽船の湊港への寄港が停止となる
1918	大正 7	2月	天羽	天神山	天神山尋常高等小学校第 1 校舎改築 2/22
〃	〃	3月	大佐和	佐貫	君津電灯株式会社設立（鶴岡・像法寺西側に発電所建設）3/1
〃	〃	8月	富津	青堀	南総銀行本店を大堀21番地に移転
〃	〃	10月	大佐和	大貫	大貫町町制施行 10/1
〃	〃	〃	富津	飯野	立太子礼表敬道路改築記念碑建立（下飯野）
〃	〃		富津	富津	画家・歌人の平福百穂、富津の海岸に滞在（大正14年まで）
1919	大正 8	4月	大佐和	佐貫	佐貫農業補修学校設立
〃	〃	5月			木更津線、安房北条まで開通し、北条線と改名
〃	〃	7月	富津	青堀	青堀小学校前に忠魂碑建立
1920	大正 9	1月	富津	富津	富津町大火で300余戸延焼、東福寺焼失するも千手観音坐像避難 1/14
〃	〃	2月	富津	青堀	青木・厳島神社の弁財天修復
〃	〃	3月	富津	青堀	青木・浄信寺に海苔場殉職者之碑建立
〃	〃	9月	天羽	竹岡	竹岡の池田酒店、合資会社となる 9/10
〃	〃	11月	天羽	湊	志賀直哉、鹿野山を舞台とした小説「菜の花と小娘」を『金の船』に発表
〃	〃		富津	富津	富津大正館開業（当初は芝居小屋、昭和初期から映画館となる）
〃	〃		富津	飯野	南総醤油醸造組合が君津醤油醸造同業組合と改名し、事務所を飯野村から周西村へ移転
1921	大正10	3月			第三海堡竣工
〃	〃	4月	天羽	湊	万歳館自動車部が万歳自動車として法人化
〃	〃	7月	大佐和	佐貫	鶴岡・浅間神社の羯鼓舞再興7/1
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野村教育会設立 7/17
〃	〃		富津	青堀	大堀・明澄寺の過去諸霊碑建立
1922	大正11	1月	天羽	湊	笹生万吉が上総湊－豊岡間のバス路線開業
〃	〃	2月	天羽	竹岡	竹岡村萩生新町で大火、27戸焼失 2/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	小久保の大火災で50余戸延焼

〃	〃	4月	大佐和	大貫	大貫尋常小学校校舎増築
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀村・きみつ吟社より『俳誌 きみつ』創刊号を発行
〃	〃	11月	天羽	湊	君津電灯株式会社、帝国電灯株式会社と合併（湊に営業所設置）11/1
〃	〃	〃	富津	青堀	南総銀行本店を青堀村から木更津町木更津1521番地に移転 11/5
〃	〃				私立君津郡教育会を君津郡教育会に改称
1923	大正12	3月	富津	青堀	青堀村の喜楽館、ラジウム鉱泉の認定を受ける（内務省東京衛生研究所）3/15
〃	〃	4月			郡制廃止により自治体としての君津郡消滅 4/1
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽農学校、千葉県立に移管 4/1
〃	〃	6月			南総銀行を上総銀行に改称 6/10
〃	〃	8月	富津	飯野	飯野村下飯野地区で電灯が点灯 8/19
〃	〃	〃	天羽	環	環村上後の東郷橋架橋（木造）
〃	〃	9月			関東大震災で君津郡一帯に大被害、第三海堡沈下 9/1
〃	〃	〃	富津		震災により、富津町役場・飯野村役場全壊、青堀駅大破、富津・青堀・飯野尋常高等小学校倒壊、中でも飯野村二間塚地区の被害甚大
〃	〃	〃	大佐和		震災により、佐貫町役場・佐貫町駅・大貫尋常高等小学校全壊、大貫駅大破、佐貫・吉野尋常高等小学校半壊
〃	〃	〃	天羽	湊	震災により、上総湊駅大破、湊川橋梁損壊、湊港は海底が約1m隆起し大型船の入港が不能となる
〃	〃	〃	天羽	竹岡・金谷	震災により、竹岡港は河口の隆起により港の機能が失われる、竹岡小学校・和合分教場全壊、鋸山のトンネル崩壊で道路寸断
〃	〃	10月	天羽	環	環尋常高等小学校、校舎移転・1棟増築 10/6
〃	〃	〃	天羽	湊	湊川橋梁架替工事完了に伴い北条線上総湊－保田間復旧
〃	〃	〃	天羽		天湊橋架橋（木造、明治34年に次ぐ）
〃	〃	12月	天羽	金谷	金谷砲台起工（応急砲台として建設）
1924	大正13	2月	富津	青堀	青堀尋常高等小学校校舎修理落成 2/11
〃	〃	3月	大佐和	大貫	大貫尋常高等小学校、新校舎増築 3/3
〃	〃	〃	富津	飯野	割見塚古墳・稲荷塚古墳、史蹟名勝天然紀念物保存法により「飯野村方形古墳」として国史跡仮指定を受ける 3/7
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡局電信電話事務開始 3/31
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷砲台竣工、カノン砲の一部を第三海堡から移設
〃	〃	8月	富津	飯野	飯野尋常高等小学校校舎1棟新築
〃	〃	12月	富津	富津	篠部・万福寺本堂再建
〃	〃		富津		青堀－富津岬間に軍用鉄道敷設
〃	〃		富津	富津	富津－横浜間に定期船明治丸就航
1925	大正14	2月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校第1校舎落成 2/23
〃	〃	3月	富津	富津	横浜市長から富津町潜水業者へ感謝状が贈られる（震災直後の横浜港内における遺体収容等の協力に対する感謝状）
〃	〃	7月	天羽	湊	湊橋架橋（アイピーム鉄骨、明治35年に次ぐ架橋）7/20
〃	〃	12月	天羽	湊	湊尋常高等小学校第2校舎竣工、和合分教場廃止 12/11
〃	〃	〃	天羽	湊	上総銀行、湊実業銀行を合併し湊支店設立（湊212番地1）12/25
〃	〃		天羽	湊	万歳自動車、一部営業路線廃止
1926	大正15	4月	富津	青堀	青堀町町制施行 4/1
〃	〃	〃	天羽	関豊	関村と豊岡村が合併して関豊村となる 4/24
〃	〃	〃	天羽	関豊	関分教場（旧大川崎簡易科小学校）廃止 4/24
〃	〃	5月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校第2・第3校舎落成、全校舎復旧 5/25

〃	〃	6月	天羽	竹岡	竹岡仮停車場開設（萩生）6/16
〃	〃	〃			郡制廃止により君津郡長・郡役所廃止 6/30
〃	〃	7月	大佐和	佐貫	新舞子自動車商会在佐貫町－新舞子海岸間のバス路線を開業
昭和時代前期					
1927	昭和2	1月	富津	青堀	西原古墳石室発掘（立会者：柴田常恵・小熊吉蔵）1/5・8
〃	〃	9月	大佐和	大貫	弁天山古墳石室発掘（調査者：柴田常恵・上田三平・小熊吉蔵ほか）9/10
〃	〃	10月	天羽	湊	湊尋常高等小学校第1校舎・第3校舎・講堂竣工 10/9
〃	〃	〃			『千葉県君津郡郡誌』（君津郡教育会編）刊行 10/30
〃	〃	12月	天羽	金谷	金谷村駐在巡查柿沼半次郎狙撃され死亡 12/20
〃	〃	〃	富津	飯野	二間塚耕地整理記念碑建立（二間塚樋ノ口）
〃	〃		天羽	環	駒山林道（岩本－奥畑間）開通
1928	昭和3	1月	富津	富津	富津尋常高等小学校新校舎落成 1/3
〃	〃	3月	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校講堂上棟式
〃	〃	〃			白井自動車が佐貫町－大貫町－富津町間のバス路線を開業
〃	〃	6月	大佐和	大貫	大貫尋常小学校講堂と4教室を増築
〃	〃	11月	富津	飯野	関東大震災の復興記念碑を飯野神社境内に建立 11/1
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡のヒカリモ発生地、国指定天然記念物となる 11/30
〃	〃		富津	飯野	雲宮行在遺蹟記念碑建立（上飯野雲宮）
1929	昭和4	3月	天羽	天神山	天神山尋常小学校の校地拡張・第3校舎増築落成 3/25
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡局電話交換事務開始 3/26
〃	〃	4月			房総一周鉄道完成に伴い、北条線を房総線と改名 4/15
〃	〃	8月	富津	青堀	青堀尋常高等小学校新校舎3棟落成 8/30
〃	〃	9月	富津	富津	篠部・万福寺に復興記念碑建立 9/1
〃	〃	12月	大佐和	大貫	小久保・弁天山古墳、国指定史跡となる 12/7
〃	〃		天羽		上総湊－豊岡間のバス路線に東大和田までの支線を開業
1930	昭和5	4月			従来の上総銀行に代わり新たに上総銀行設立（頭取鳥海才平）4/28
〃	〃	5月	富津	富津	富津・桁網漁業防止記念之碑建立（八坂神社）
〃	〃	6月	富津	飯野	里見ぬい（裁縫指導者）逝去し琴塚墓地に埋葬（69歳）6/15
〃	〃	8月	天羽	竹岡	竹岡仮停車場が竹岡駅に昇格 8/1
〃	〃	12月	富津	富津	千葉貯蓄銀行富津支店創設（富津東町1538－1）12/1
〃	〃		天羽	環	環尋常小学校の校舎1棟と講堂建築
1931	昭和6	6月			上総銀行、千葉合同銀行に合併 6/15
〃	〃	9月	大佐和	佐貫	佐貫銀行、千葉合同銀行に合併 9/1
1932	昭和7	2月	天羽	天神山	天神社之碑建立（天神社境内）2/11
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡尋常高等小学校火災により5教室焼失、2教室半焼 2/27
〃	〃	5月	大佐和	大貫	児童文学者・巖谷小波が小久保のさざ波館を訪問 5/21
〃	〃	7月			原徳治が上総湊－佐貫町間のバス路線を開業
〃	〃	9月	大佐和	佐貫	佐貫小学校地整地記念碑建立 9/18
〃	〃	〃	天羽	竹岡	堀辰雄が竹岡村を舞台とした小説「麦藁帽子」を『日本公論』に発表

〃	〃	10月	大佐和	佐貫	佐貫尋常小学校新校舎・講堂落成 10/2
〃	〃	11月	富津	飯野	向原古墳石室発掘調査（小熊吉蔵ほか） 11/11
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡村の漁船第二丹精丸、伊豆の初島南方で難破 11/17
〃	〃		天羽	湊	湊町に電灯架設
1933	昭和 8	4 月			房総線、安房鴨川以西を房総西線と改名 4/1
〃	〃	9 月	天羽	環	駒山林道、県道環勝山線となる
〃	〃		天羽		上総湊－豊岡間のバス路線を安房鴨川まで延長
1934	昭和 9	3 月	天羽	環	田倉・耕地整理記念碑建立（本村）
〃	〃	5 月	富津	富津・飯野	溜池水路改修記念碑（下飯野・篠部境）建立 5/1
〃	〃	7 月	大佐和	大貫	大貫音頭（作詞三井良尚・作曲藤井清水）レコード吹込み
1935	昭和10	3 月	天羽	環	東大和田・興源寺の環の大樟が県指定天然記念物となる 3/26
〃	〃	4 月	富津	飯野	講談社社長 野間清治の寄贈により剣道場「野間館」落成 4/21
〃	〃	7 月	天羽	竹岡	東京市豊島区の臨海学校を竹岡村に開設 7/21
〃	〃	8 月	天羽	関豊	高宕山自然公園、県立公園に指定
1936	昭和11	4 月	富津	飯野	飯野村が模範村として県知事から表彰を受ける 4/29
〃	〃	6 月	天羽	天神山	天神山尋常高等小学校講堂落成 6/6
〃	〃	夏			夏季に海水浴客のための臨時列車「さざなみ」号を増発
〃	〃	9 月	天羽	天神山	向山フジザクラ樹林（天神山村海良）、国天然記念物に指定 9/3
〃	〃	〃	天羽	湊	更和・耕地整理工事完成記念碑建立（舟山裾） 9/15
〃	〃	〃	富津	飯野	里見女史碑（里見ぬい顕彰碑）建立
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	宝竜寺・関山水利記念碑建立
1937	昭和12	4 月	大佐和		吉野村、大貫町に合併 4/1
〃	〃	〃	天羽	環	駒山村、環村に合併 4/1
〃	〃	〃	天羽	環	駒山尋常小学校を環第二尋常小学校と改称
〃	〃	10月	大佐和	吉野	障子谷・共有山林記念碑建立
〃	〃	11月	大佐和	佐貫	佐貫尋常小学校八幡分校に管理棟（職員室等）増築 11/8
1938	昭和13	3 月	天羽	環	志駒郵便局開局 3/16
〃	〃	4 月	大佐和	大貫	黒田精工が千種新田に工場を開設
〃	〃	7 月	富津	青堀	姫塚古墳石室発掘（小熊吉蔵ほか）
1939	昭和14	12月	天羽	竹岡	洞口トンネル竣工（萩生－金谷）
1940	昭和15	3 月	天羽	竹岡	打越トンネル竣工（萩生）
〃	〃	5 月	大佐和	吉野	絹字根方の横穴群で線刻文字の存在を確認 5/2
〃	〃	〃	天羽		上総湊商工会・竹岡村商工会・金谷村商工会設立
〃	〃	9 月	天羽	竹岡	川間堂に海之闘士碑（遭難者の碑）建立
〃	〃	11月	大佐和	大貫	海苔養殖表彰碑建立（千葉県水産試験場のり養殖分場内） 11/10
〃	〃	〃	大佐和	大貫	島崎藤村、小久保を舞台にした作品「力餅」を発表
〃	〃	12月	天羽	竹岡	三柱神社境内に植樹記念碑建立 12/1
1941	昭和16	3 月	天羽	竹岡	城山トンネル竣工（竹岡－萩生）
〃	〃	4 月			各尋常高等小学校が国民学校と改称 4/1

〃	〃	〃	大佐和		大貫尋常高等小学校は大貫第一国民学校、吉野尋常高等小学校は大貫第二国民学校となる 4/1
1942	昭和17	2月	大佐和	吉野	上・神明堰新設記念碑建立（神妻）
〃	〃	3月	天羽	竹岡	竹岡・千歳橋竣工
〃	〃	10月	天羽	天神山	不入斗・耕地整理組合記念碑建立
〃	〃	12月	大佐和	吉野	郷土史家・小熊吉蔵死去（障子谷の墓地に埋葬）12/23
1943	昭和18	3月			千葉合同銀行、千葉銀行となる 3/31
〃	〃	4月	天羽	湊	天羽農学校が甲種農学校に昇格し、女子部を設置 4/1
〃	〃	8月			小糸川沿岸土地改良区事業着工（三島ダム建設起工）8/5
〃	〃	11月	天羽	湊	万歳自動車、君津合同自動車を合併 11/17
〃	〃				国道特37号認定（現国道127号線）
1944	昭和19	7月	天羽	湊	万歳自動車、日東交通株式会社と社名変更 7/5
〃	〃	11月	大佐和		佐貫地下工場掘削開始（佐貫町亀沢・大貫町上ノ木更津第二海軍航空廠八重原工場の疎開工場として建設）
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷村砲台山ヘグラマン機空襲、浜金谷駅の屋根に22ミリ機関砲の砲弾貫通
〃	〃	〃	天羽	環	東京本所の児童、環国民学校と興源寺、寺尾・千手院へ学童疎開
1945	昭和20	3月	天羽	環	県道環勝山線（旧駒山林道）、県道上畑湊線と改称
〃	〃	4月	富津	富津	富津岬と横須賀旗山崎間に防潜網が設置される 4/14
〃	〃	〃	天羽	湊	数馬・耕地整理記念碑建立 4/29
〃	〃	5月	大佐和	佐貫	P51艦載機の空襲により亀沢の岩富寺全焼 5/8
〃	〃	6月	富津	飯野	P51機、飯野国民学校付近を空襲 6/11
〃	〃	7月	天羽	天神山	梨沢で空襲により民家の長屋門が焼失
〃	〃	8月	富津	富津	アメリカ海軍先遣隊が富津岬に上陸 8/28
〃	〃	〃	富津	富津	アメリカ軍第四海兵連隊、上陸用舟艇で富津岬南岸に上陸しアメリカ国旗を掲揚、武器弾薬貯蔵庫を接收 8/30（先遣隊特殊部隊上陸は8/28）
〃	〃	〃	富津	富津	アメリカ占領軍により第一海堡・第二海堡の砲台爆破される 8/31
昭和時代中期					
1946	昭和21	3月	富津	飯野	鈴木芳山（飯野村出身画家）逝去し、大福寺に埋葬 3/3
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫町立大貫実業学校設置原案可決、設備費の関係で高等女学校に変更 3/10
〃	〃	4月	大佐和	大貫	大貫町立大貫高等女学校創立（小久保42）4/1
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫町宝竜寺の県有地で砂利採取開始
〃	〃	5月	天羽	竹岡	東京都豊島区の臨海学校が養護学園となる 5/17
〃	〃		天羽		鹿野山を描いた東山魁夷の「残照」が第3回日展で特選となる
1947	昭和22	1月			石炭不足により房総西線列車本数激減
〃	〃	5月			新制中学校発足により、富津・青堀・飯野・大貫・佐貫・湊・天神山・環第一・環第二・関豊・竹岡・金谷の各中学校開校 5/1
〃	〃	〃			各国民学校が小学校となる 5/1
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野小学校の校舎の一部を使用して飯野中学校開校 5/10
〃	〃	11月	富津	富津	富津町警察署設置 11/27
1948	昭和23	1月	富津	飯野	飯野中学校の校舎建設中に稲荷塚古墳を破壊
〃	〃	2月	大佐和	大貫	大貫警察署が自治体警察署として設置される 2/11
〃	〃	3月	大佐和	大貫	大貫中学校木造二階建校舎落成（旧海軍航空廠建物を払い下げ移築）3/3
〃	〃	4月	天羽	金谷	金谷村立金谷中学校設置（金谷小学校校舎に併設）4/1

〃	〃	〃	天羽	湊	天羽農学校、千葉県立天羽農業高等学校となる 4/1
〃	〃	5月	富津	飯野	飯野村立飯野中学校落成（下飯野字稻荷口）5/5
〃	〃	7月	大佐和	大貫	大貫町立大貫高等女学校、大貫高等学校に昇格改名 7/1
〃	〃	9月	大佐和	大貫	大貫高等学校、大貫町立から千葉県立に移管 9/1
〃	〃	11月	天羽	環	高溝・耕地整理記念碑建立
〃	〃	12月	富津	飯野	飯野村南部耕地整理組合設立
〃	〃		天羽	湊	湊海岸で海苔養殖開始
〃	〃		天羽	環	環村立環第二中学校設置
1949	昭和24	2月	天羽		竹岡・萩生・金谷の各漁業協同組合設立
〃	〃	3月	天羽	湊	湊橋竣工
〃	〃	4月	天羽	湊	東京都荒川区の湊臨海学園開設
〃	〃	6月	富津	青堀	青堀町立青堀中学校校舎落成 6/5
〃	〃	7月	天羽	天神山	天神山村立天神山中学校校舎落成 7/30
1950	昭和25	4月	天羽	湊	天羽農業高等学校、千葉県立天羽高等学校となる 4/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	県立大貫高等学校、天羽高等学校大貫校舎となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡保育園開園（園長 品ヶ瀬全提）4/1
〃	〃	8月	富津	青堀	青木・浄信寺に尾崎行雄撰文の忠魂碑建立 8/15
〃	〃	10月	天羽	湊	東京都足立区の上総湊養護学園開設 10/1
〃	〃	〃	天羽	環	田倉有線放送協会、放送開始 10/10
〃	〃	12月	天羽	環	環村立環第一中学校校舎落成 12/5
1951	昭和26	1月	富津	富津	アメリカ駐留軍により富津岬と横須賀旗山崎間に防潜網が張られる
〃	〃	3月	天羽	竹岡	竹岡村立竹岡中学校校舎落成 3/10
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校の第1・第2校舎を統合、講堂を増築
〃	〃	4月	富津	富津	富津町立富津中学校開設（富津射場旧兵舎を使用）4/8
〃	〃	5月	富津	青堀	尾崎行雄が青堀小学校で講演 5/20
〃	〃	6月			人見橋鉄筋コンクリート橋竣工 6/15
〃	〃	7月	天羽	湊	東京都足立区の上総湊養護学園に臨海学園併設
〃	〃	8月	富津	青堀	大堀・明澄寺の忠魂碑建立
〃	〃	10月	富津	富津	富津町警察署廃され、木更津地区警察署富津町警部補派出所となる 10/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津岬の旧陸軍用地を県立公園富津公園に指定 10/11
〃	〃	12月	富津	飯野	西谷古墳石室発掘調査（早稲田大学）12/24～28
1952	昭和27	4月	富津	富津	富津漁港修築記念之碑（貴布禰神社境内）建立
〃	〃	6月	天羽	竹岡	竹岡養老院開設（竹岡村立）6/20
〃	〃	8月	天羽	湊	岩坂・大満横穴群Ⅰ群発掘調査（学習院高等科）8/25～31
〃	〃	10月	大佐和	大貫	小久保・高根横穴群発掘調査（天羽高等学校）10/20～25
〃	〃	〃	天羽	湊	東京都荒川区の湊臨海学園に養護学園を併設
〃	〃	11月	天羽	天神山	相川・寺原耕地整理組合記念碑建立
〃	〃	12月	富津	飯野	下飯野字南口の忠魂碑建立 12/8
〃	〃	〃	富津	富津	千葉県の社会保険保養所「汐見荘」開業 12/13

			富津	富津	富津「大正館」改修
1953	昭和28	2月	富津	富津	汐見荘、火災により焼失 2/28
		4月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎、全日制商業課程設置 4/1
			富津	富津	第4回全国植樹祭・第3回国土緑化大会を富津公園で開催 4/4
			天羽	湊	湊町立湊中学校校舎落成 4/29
		5月			二級国道国道127号館山千葉線を指定 5/18
		7月	富津	富津	汐見荘、厚生省健康保険療養所として再開所
			天羽	金谷	金谷港製氷会社完成 7/31
		8月	富津	飯野	下飯野忠魂碑前の御手洗、保科家により奉納 8/8
			大佐和	大貫	岩瀬・鎌田横穴群発掘調査 8/22～26
		9月	富津	飯野	富津町・青堀町・飯野村の耕地整理組合工事竣工記念碑建立（二間塚川田） 9/11
			富津	富津	富津町公民館開設 9/24
			天羽	関豊	関豊村立関豊中学校落成 9/24
			大佐和	大貫	大貫漁港防波堤工事完了直後に台風13号直撃により破壊・流出
			富津	青堀	中橋鉄筋コンクリート橋竣工
			天羽	金谷	明鐘隧道の改修工事で御代袋の明鐘海蝕洞窟から弥生時代の壺形土器が出土 （出光美術館所蔵・国重要文化財）
1954	昭和29	1月	富津	青堀	大堀・明澄寺の薬師堂焼失
		3月	天羽	竹岡	竹岡・松翁院の釈迦涅槃図、県指定有形文化財となる 3/31
			天羽	湊	湊・東明寺の木造薬師如来立像、県指定有形文化財となる
		4月	天羽	竹岡	金谷小学校校舎3教室増築竣工 4/1
			富津		富津町・青堀町・飯野村3町村合併促進協議会を設置 4/14
		7月	大佐和	佐貫	鶴岡・浅間神社の羯鼓舞再興（昭和初期以来）7/1
		9月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎、小久保から岩瀬の新校舎に移転（岩瀬1172）9/16
		11月	大佐和	佐貫	佐貫町立佐貫中学校校舎落成 11/3
			天羽	環	環村有線放送協会、放送開始（田倉有線放送を合併）11/1
		12月	富津	富津	富津州海浜植物群落地が県指定天然記念物となる 12/21
			大佐和	大貫	千種新田に職布共同作業所を開設（南部11漁協連合会運営）
			天羽	環	環小学校校舎1棟増築
			天羽	竹岡	竹岡小学校校舎増築（2教室）
1955	昭和30	1月			廃油流出により木更津から富津にかけての海苔柵に被害 1/30～2/1
		2月	天羽		湊町・天神山村・竹岡村・金谷村が町村合併促進協議会を設置 2/1
			大佐和		大貫町・佐貫町両町合併促進協議会を設置 2/7
		3月	天羽		環村・関豊村両村合併促進協議会を設置 3/14
			大佐和		大貫町と佐貫町が合併して大佐和町となる 3/30
			富津		富津町・青堀町・飯野村が合併して富津町となる 3/31
			天羽		湊町・天神山村・竹岡村・金谷村が合併して天羽町となる 3/31
			天羽	天神山	天神山有線放送協会、放送開始 3/31
		4月	大佐和	吉野	大貫第二小学校を大佐和町立吉野小学校に改称 4/1
			富津	富津	富津公園内に御手植松記念歌碑建立、除幕式開催 4/4

〃	〃	〃	富津	富津	アメリカ駐留軍による防潜網撤去 4/19
〃	〃	〃	天羽		環村と関豊村が合併して峰上村となる 4/25
〃	〃	〃	天羽	環	環第二中学校を峰上村立環南中学校と改称 4/25
〃	〃	5月	富津	青堀	青堀小学校の特別教室3教室完成 5/7
〃	〃	8月	富津	富津	千葉県立富津海洋資料館開館（富津県立公園内）8/1
〃	〃	11月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎、敷地拡張（18,430㎡分）11/29
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	亀田・下原揚水記念碑建立
〃	〃				この年後半から、当地方で松喰虫の被害が深刻となる
1956	昭和31	1月	富津	飯野	小糸川護岸工事竣工
〃	〃	3月	富津	青堀	青堀小学校前の忠魂碑再建（原碑大正8年）
〃	〃	6月	大佐和		大佐和有線放送協会設立、放送開始 6/1
〃	〃	〃	富津	青堀	富津町役場庁舎落成（青木1561番地）
〃	〃	7月	天羽	天神山	相川耕地整理組合記念碑建立
〃	〃	12月	天羽	関豊	高宕山サル生息地、国指定天然記念物となる 12/28
1957	昭和32	2月	天羽	関豊	峰上村の三浦八郎衛門がサルの1群の餌付けに成功
〃	〃	3月	天羽		天羽有線放送協会、放送開始 3/28
〃	〃	〃	天羽	関豊	楠鐘橋竣工
〃	〃	4月	富津		富津有線放送協会設立 4/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津小学校に給食調理場設置 4/9
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫中学校木造校舎建設開始
〃	〃	〃	大佐和	大貫	農学博士藤永元作、大貫海岸に日本くるまえび研究所を設立
〃	〃	6月	天羽	竹岡	皇太子殿下が萩生の鯛かつら網漁を見学 6/19
〃	〃	7月	富津	青堀	青堀小学校で給食開始
〃	〃	8月	富津		富津町商工会（任意商工会）発足 8/14
〃	〃	〃	富津		「富津音頭」誕生
〃	〃	9月	富津	富津	富津小学校で給食開始
〃	〃	10月	富津	富津	大乘寺の織本花嬌の墓、県指定史跡となる 10/21
〃	〃	11月	大佐和		大佐和町が第1回全国母子衛生大会で、「愛育の町」として厚生大臣賞を受賞
〃	〃	〃	天羽	湊	第1回天羽町民体育祭・美術工芸展開催
〃	〃		富津	富津	富津観光ホテル（木造平屋建）開業
〃	〃		天羽	湊	国道127号線、湊地区舗装
1958	昭和33	3月	天羽	湊	湊小学校第2校舎4教室、火災により焼失
〃	〃	4月	大佐和		大佐和町商工会発足（佐貫町商工会・大貫町商工会合併）4/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫中学校校舎改築（小久保90番地）4/23
〃	〃	〃	富津		富津町有線放送開始
〃	〃	8月			南房総国定公園指定（千葉県初の国定公園）8/1
〃	〃	〃	天羽	関豊	関豊小学校木造校舎落成 8/1
〃	〃	9月	天羽	金谷	台風21号により浜金谷港湾岸壁が損傷 9/18
〃	〃	〃	天羽	竹岡	国道127号線、竹岡地区舗装工事着工 9/30

"	"	"	天羽	天神山	不入斗・相川給水施設完成 9/30
"	"	10月	天羽	湊	天羽有線放送、天羽町営となる 10/1
"	"	11月			房総西線・東線で準急「内房」・「外房」の運転を開始 11/10
"	"	"	天羽	湊	湊小学校校舎再建落成
1959	昭和34	1月	大佐和		東京湾観音建設着工（建立者 宇佐美政衛・設計者 長谷川昂）1/4
"	"	3月	富津	富津	富津公園線道路新設
"	"	"	天羽	関豊	高宕山観光協会により高宕山自然動物園開園（峰上村豊岡）
"	"	8月	天羽	湊	湊・富士見台貝塚発掘調査（早稲田大学他）8/5～11
"	"		天羽	金谷	東京大学地震研究所鋸山地殻変動観測所開設
"	"		天羽	金谷	国道127号線、金谷地区舗装
"	"				この年から海苔の人工採苗開始
1960	昭和35	2月	大佐和	大貫	大貫中学校、木造平屋建校舎落成
"	"	"	富津	飯野	飯野小学校講堂改築
"	"	5月	天羽	金谷	東亜海運、久里浜－金谷間の自動車航送を開始 5/3
"	"	9月	富津	富津	富津町商工会設立認可 9/14
"	"	"	天羽	湊	天羽町商工会設立認可 9/27（設立総会 9/5）
"	"	11月	大佐和	大貫	大佐和町商工会設立認可 11/28
1961	昭和36	3月	大佐和	大貫	大佐和町母子健康センター開所（千種新田）3/20
"	"	"	天羽	環	環小学校で6教室・付属建物増築完了 3/31
"	"	7月	富津	富津	閣議にて富津一走水海上架橋および富津沖埋立を了解 7/18
"	"	9月	大佐和	大貫・佐貫	東京湾観音竣工 9/2、開眼式 9/3
"	"	12月	富津	富津	望みの門学園（富津東町）竣工
"	"		天羽	金谷	金谷小学校、木造校舎完成
1962	昭和37	1月	天羽	湊	天羽高等学校講堂兼体育館竣工 1/27
"	"	2月	天羽	環	マザー牧場創設（峰上村田倉・株式会社房総牧場）2/2
"	"	"			米海軍のイーグル・コリア号が第二海堡付近で座礁し、重油流出によって青堀・富津・大貫の海苔棚に甚大な被害発生
"	"	3月	富津	富津	富津児童遊園地設置（富津仲町1458－2）
"	"	4月	大佐和		大佐和有線放送協会、大佐和町営となる 4/1
"	"	5月	天羽	金谷	金谷中学校落成（芝崎たるの山兵舎使用）4/1
"	"	"	大佐和	吉野	吾妻神社の馬だし祭用具、県指定有形民俗文化財となる 5/1
"	"	"	富津	富津	一級国道16号線の横須賀－富津間の路線認定告示
"	"	8月	大佐和	吉野	絹横穴群線刻文字のアルギン型を採取し石膏模型を製作 8/14
"	"	"	大佐和	佐貫	三宅島噴火で学童50人八幡へ疎開
"	"	9月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎、新校舎建設起工式 9/5
"	"	10月	天羽	環	環南小学校木造校舎落成
"	"	11月	大佐和	吉野	絹横穴群の線刻文字現地調査（県教委）11/12～15
"	"	"	天羽	金谷	鋸山を舞台とした松本清張の長編小説『連環』講談社より刊行
"	"	12月	天羽	金谷	鋸山ロープウェー運転開始 12/21
"	"	"	大佐和	大貫	大貫中学校木造校舎完成

			富津	富津	ヒトデの大発生によりバカ貝漁に甚大な被害
			天羽	金谷	東亜海運、東京湾フェリーと社名を変更
			富津		下飯野・西川でプリンスメロンの栽培を開始
1963	昭和38	1月	天羽	湊	天羽高等学校新築工事開始 1/9
			大佐和	佐貫	佐貫小学校・中学校で給食開始（佐貫共同調理場開設）
		2月	富津	飯野	飯野小学校給食室落成、給食開始
		3月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎鉄筋コンクリート3階建校舎竣工 3/23
			天羽		天羽町水道創設認可 3/31
		4月	大佐和	大貫	天羽高等学校大貫校舎、県立君津商業高等学校となる 4/1
					二級国道127号線の千葉－木更津間が一級国道16号線に昇格し、127号線は木更津－館山間に変更 4/1
			富津		富津町営住宅を大堀・二間塚に建設
			富津	富津	富津公園内の中の島（元洲砲台跡）に展望台建設
		6月	富津	富津	東京湾横断橋（富津－走水間）建設促進懇談会発足 6/18
		7月	富津	富津	富津岬で東京湾横断橋建設促進花火大会（新両国花火大会）を開始
			天羽	湊	天羽高等学校、鉄筋3階6教室部分竣工 7/1
		9月	天羽	環	峰上村公民館開館
			天羽		天羽町の各小中学校で学校給食開始（天羽共同調理場を数馬に開設）
		10月	天羽		峰上村、天羽町に合併 10/1
			富津		イーグル・コリア号油害示談成立、補償額決定 10/4
			大佐和	吉野	障子谷・柑橘園造成記念碑建立
			大佐和		大佐和町の小中学生による「いろはかるた」作成
1964	昭和39	3月	天羽	金谷	東京湾フェリー、金谷港－浦賀港間の航路廃止
			富津	飯野	割見塚・八丁塚古墳石室発掘調査（早稲田大学）3/19～4/8
		4月	天羽	湊	私立農業高校の房総学園高等学校開校（桜井／創立者 前田久吉）
			天羽	環	環小学校木造校舎落成
		7月	富津	飯野	内裏塚古墳埴輪列発掘調査（本郷高校）7/20～29
			大佐和	佐貫	大佐和農業改良普及所の庁舎完成 7/21
			富津	富津	東京湾横断橋建設促進花火大会（新両国花火大会）開始
			天羽	環	天羽町峰上出張所庁舎完成
1965	昭和40	1月	大佐和	大貫	大貫・佐貫の農協が合併して大佐和農業協同組合設立
		3月	大佐和	大貫	大佐和町社会体育館竣工記念式（小久保）3/9
			大佐和	佐貫	佐貫漁協・大佐和観光協会・八幡区長らが砂利採取による染川汚染への対策を求める請願書を大佐和町長に提出 3/20・3/29
			富津		富津・青堀・飯野の3農協が合併して富津農業協同組合設立 3/31
		4月			国道16号線・127号線が一般国道に指定 4/1
					新日本製鐵君津製鉄所操業開始 4/1
					富津ロータリークラブ設立 4/1
			富津	飯野	内裏塚古墳が県指定史跡となる 4/27
			天羽	竹岡	竹岡のオハツキイチョウ（薬王寺）が県指定天然記念物となる 4/27
			富津	富津	国民宿舎「富津ロジ」（京成電鉄）開業 4/28

〃	〃	〃	天羽	関豊	高宕山自然動物園、株式会社ネイチャーセンターの経営となる
〃	〃	6月	天羽	湊	天羽高等学校、鉄筋3階15教室部分竣工 6/1
〃	〃	7月			富津町から富山町岩井までの海岸に重油が流れ込み、海水浴客約2000人に被害 7/29
〃	〃	10月	富津	富津	川崎長太郎が富津公園を舞台とした小説「ふつつ・とみうら」を『群像』に発表
〃	〃	11月	天羽		天羽農業協同組合設立（湊・天神山・竹岡・金谷・環・関豊の6つの農協が合併） 11/1
昭和時代後期					
1966	昭和41	3月	大佐和		大佐和町水道創設認可 3/3
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅が急行列車の停車駅となる 3/5
〃	〃	〃	富津	富津	富津小学校、鉄筋コンクリート2階建（一部3階）新校舎完成 3/23
〃	〃	〃	富津	飯野	蕨塚（稲荷塚）古墳石室発掘調査（早稲田大学）
〃	〃	4月	富津	青堀	青堀児童遊園地設置（大堀1822-2）
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野児童遊園地設置（本郷804）
〃	〃	5月	大佐和	吉野	絹横穴群、県指定史跡となる 5/20
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大佐和漁業協同組合設立（小久保2888） 5/30
〃	〃	7月			房総西線、五井駅－上総湊駅間が自動信号化 7/8
〃	〃	8月	大佐和	大貫	大貫小学校校舎移転新築落成（小久保120）
〃	〃	10月	大佐和	大貫	大佐和町立給食センター完成（小久保）、大貫小学校・吉野小学校・大貫中学校で給食開始
〃	〃	〃	富津	富津	第15回千葉県漁港大会を富津町富津で開催 10/22
〃	〃	12月	天羽	金谷	金谷神社の大鏡鉄、県指定有形文化財となる 12/2
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷に桃太郎園ファミリーセンター開園
1967	昭和42	2月	天羽	天神山	鹿原道路開通記念碑建立
〃	〃	3月	富津	飯野	飯野陣屋濠跡、県指定史跡となる 3/7
〃	〃	〃	天羽		房総西線、上総湊駅－館山駅間が自動信号化 3/18
〃	〃	〃	天羽	竹岡	天羽漁業協同組合設立（萩生1174-5） 3/24
〃	〃	4月	富津		富津・青堀・飯野の3中学校を統合して富津中学校開設（3校の校舎は継続して使用） 4/1
〃	〃	〃	天羽		湊・天神山・竹岡・金谷の4中学校を統合して天羽中学校開校（各旧校舎継続使用）
〃	〃	〃	天羽	環	環南中学校を環中学校に統合、校舎増改築 4/1
〃	〃	6月	大佐和	佐貫	佐貫第二保育所完成（八幡）
〃	〃	9月	富津		富津沖埋立が認可される
〃	〃	11月	富津	富津	富津農協の篠部農研がトマトで天皇杯を受賞
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校新校舎起工式（岩坂108番地） 11/27
1968	昭和43	3月	天羽	天神山	天羽農協本店竣工（海良）
〃	〃	4月	大佐和		大佐和町水道事業供用開始
〃	〃	5月	富津	飯野	古山古墳発掘調査（調査団） 5/30～6/20
〃	〃	6月	富津	富津	富津観光ホテル（鉄筋コンクリート3階建）新規開業
〃	〃	7月	富津	富津	富津小学校体育館落成 7/14
〃	〃	〃	富津	青堀	富津電報電話局開局（青木1565）、市外局番04788、7/14
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽電話交換局開局（湊） 7/23
〃	〃	〃	富津	飯野	野々間古墳緊急発掘調査（天羽高校） 7/30～8/1

〃	〃	8月	大佐和	大貫	岩瀬児童遊園地（岩瀬995）・大貫海浜児童遊園地（岩瀬898）設置
〃	〃	10月	天羽	湊	天羽中学校新校舎落成 10/20
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校開校式 10/27
〃	〃	11月	富津	富津	富津漁業協同組合、漁業権放棄協定締結 11/27
〃	〃		大佐和	佐貫	この年から浅間山の土砂採取事業開始
1969	昭和44	2月	富津	富津	富津・貴布禰神社境内にいわし供養塔建立
〃	〃	3月	富津	富津	望みの門楽生園（富津東町617）開園 3/10
〃	〃	〃	富津		木更津市・袖ヶ浦町・君津町・富津町が大気汚染防止法の指定区域となる 3/17
〃	〃	〃	富津	青堀	富津農協本店竣工（青木）
〃	〃	4月	富津	青堀	大堀・明澄幼稚園創立 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	富津電報電話局管轄区のうち君津町大和田・人見（小系川北地区）を君津局に収容替 4/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大佐和電報電話局開局（岩瀬1180）
〃	〃	7月			房総西線、木更津―千倉間電化完成 7/11
〃	〃	8月	大佐和	吉野	吉野小学校新校舎落成・運動場整地、9月供用開始
〃	〃	11月	大佐和	大貫	大佐和幼稚園創立（千種新田）11/28
〃	〃				この年から海苔のベタ流し漁法採用
1970	昭和45	1月	大佐和	佐貫	浅間山土砂採取事業の土砂搬出設備工事着手
〃	〃	2月	富津		青堀・青堀南部・新井の各漁業協同組合、漁業権放棄協定締結 2/18
〃	〃	3月			房総西線、千葉―君津間複線化 3/24
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽高等学校新築工事完成 3/31
〃	〃	〃	天羽	竹岡	車えび種苗センター開設（萩生207-1）3/31
〃	〃	〃	富津	富津	富津・医光寺本堂再建
〃	〃	〃	天羽	環	駒山林道県道移管記念碑建立
〃	〃	4月	天羽	環	環中学校と関豊中学校が統合され天羽東中学校となる（上後）4/1
〃	〃	〃	富津	飯野	富津中学校新校舎が下飯野に開校（富津・青堀・飯野の旧校舎閉鎖）4/8
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校体育館・技術科室完成 4/20
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷小学校屋内体育館新築落成 4/20
〃	〃	5月	富津	飯野	第1回富津町古墳祭を町の行事として内裏塚古墳で開催 5/5
〃	〃	6月	大佐和	吉野	大佐和農協吉野支店竣工
〃	〃	10月	富津	富津	富津・長秀寺本堂再建 10/11
〃	〃	〃	天羽	関豊	株式会社ネイチャーセンター、経営不振により高宕山自然動物園の経営から撤退
〃	〃	11月	富津	青堀	富津電報電話局の南富津電話交換業務を集中合併 11/10
〃	〃	〃	天羽	関豊	天羽町が高宕山自然動物園の施設を暫定措置として高宕山観光協会に貸与
〃	〃		富津		下飯野・青木でマスクメロンの栽培を開始
〃	〃		富津	飯野	飯野村南部用水改良事業竣工記念碑建立（前久保）
〃	〃		天羽	竹岡	竹岡小学校特別教室2教室完成
1971	昭和46	1月	富津	富津	新富津漁業協同組合設立（下洲海岸海苔養殖）1/15
〃	〃	3月	富津	富津	富津岬に明治百年記念展望塔完成（設計者 池原謙一郎）
〃	〃	〃			五洋建設、浅間山の土砂採取開始

〃	〃	〃	天羽	天神山	梨沢分校廃止となり、天神山小学校（本校）に統合 3/31
〃	〃	4月	天羽	湊	天羽町役場新庁舎開庁 4/1
〃	〃	〃			富津・大佐和・天羽の3町が合併して富津町となる 4/25
〃	〃	〃	天羽	湊	旧天羽町役場を新しい富津町役場の本庁舎とする 4/25
〃	〃	5月	富津	富津	富津中学校で給食開始
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽警察署が富津警察署となる（旧富津町は木更津警察署管轄から富津警察署管轄に変更） 5/10
〃	〃	〃			富津町消防団団結式 5/19
〃	〃	〃			「広報ふつつ」第1号発行 5/20
〃	〃	9月			富津町が市制施行により富津市となる 9/1
〃	〃	〃			佐久間清、初代富津市長に就任 9/1
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	八幡分校、佐貫小学校（本校）に統合 9/1
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷で温泉供給事業スタート
〃	〃	10月			富津市の紋章、公募で決定
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校体育館で市制施行祝賀式を行う 10/28
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅裏土地区画整理事業の実施が決定
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡・松翁院の檀信徒一同が梵鐘を寄進
〃	〃	12月	天羽	湊	鬼泪山23ヘクタール焼失（県下最大の山火事） 12/18
〃	〃	〃	天羽	湊	更和・砂坂横穴群発掘調査（同調査団） 12/26～
〃	〃	〃	富津	富津	京浜丸・惣喜丸、運行停止
〃	〃	〃	富津	富津	富津岬南岸の海苔柵保護のための防波柵を設置
1972	昭和47	3月			富津市公害防止条例制定
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀小学校の屋内体育館完成 3/17
〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津市中央公民館竣工（小久保2958-1） 3/31
〃	〃	〃	天羽	湊	房総シーサイドブラザ建設（湊） 3/31
〃	〃	〃	天羽	天神山	天神山小学校プール完成 3/31
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫小学校校舎完成
〃	〃	〃	天羽	関豊	関豊小学校校舎落成
〃	〃	4月	大佐和	大貫	富津市消防本部消防署を大佐和支所内に設置 4/1
〃	〃	〃	富津	飯野	市営住宅本山団地完成
〃	〃	〃			富津市初の市議会議員選挙
〃	〃	6月			国道127号バイパス建設促進協議会設立総会（富津市役所） 6/7
〃	〃	7月	大佐和	大貫	富津市中央公民館開館 7/6
〃	〃	〃			富津市消防本部救急業務（24時間体制）実施 7/11
〃	〃	〃			富津市連合婦人会設立 7/12
〃	〃	〃			房総西線、内房線と改称し東京駅直通の特急・快速電車運転開始 7/15
〃	〃	〃	富津	飯野	富津中学校プール完成
〃	〃	8月	天羽	湊	岩坂・大満横穴群Ⅲ群発掘調査（同調査団） 8/5～17
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	大佐和農協佐貫支店竣工
〃	〃	9月	天羽	湊	天羽農業協同組合、湊支店竣工

〃	〃	〃			富津市の木としてさくら、市の花としてつつじを指定 9/18
〃	〃	10月	大佐和	佐貫	富津市農村青少年研修センターを旧八幡分校跡に開設 10/11
〃	〃	11月	大佐和	大貫	第1回富津市文化祭を中央公民館で開催 11/1～3
〃	〃	〃	大佐和	大貫	小久保・さざ波館の玄関前に館主が巖谷小波の句碑を建立
〃	〃	12月	富津	富津	富津小学校プール完成 12/31
〃	〃	〃	富津	飯野	富津農協飯野支店竣工
1973	昭和48	3月	天羽	竹岡	竹岡・三柱神社本殿、県指定有形文化財となる 3/2
〃	〃	〃			富津市文化協会設立 3/21
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	富津市農村青少年研修センター庁舎完成
〃	〃	7月	富津	富津	富津公園ジャンボプール開設 7/1
〃	〃	〃	富津	富津	千葉県立富津海洋資料館閉館 7/5
〃	〃	〃			第1回富津市社会教育振興大会開催 7/8
〃	〃	〃			富津市指定文化財第1次指定 7/8
〃	〃	〃	富津		九条塚古墳、稲荷山古墳、三条塚古墳、保科正景の墓、小笠原氏の墓所、織本東岳の墓を富津市史跡に指定
〃	〃	〃	富津		東福寺木造千手観音坐像、内裏塚古墳人物埴輪頭部・鳴鏑・太刀、白姫塚古墳出土品附関連文書を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	大佐和		内藤家長の墓、松平勝隆の墓、北村角兵衛の墓を富津市史跡に指定
〃	〃	〃	大佐和		鶴岡浅間神社本殿、慈眼寺石造宝篋印塔・石仏龕、大日本史本紀列伝、紺紙金泥浄土三部経を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	天羽		井上宗端の墓、岩野平左衛門の墓、諸岡太左衛門の墓、峯上城址（附環神社関係資料）を富津市史跡に指定
〃	〃	〃	天羽		延命寺銅造地藏菩薩坐像、会津藩士水泳の額、智明山縁起を富津市有形文化財に指定
〃	〃	8月			君津富津広域下水道組合発足 8/1
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅裏土地地区画整理組合設立総会（青堀地区公民館）8/16
〃	〃	9月	天羽	天神山	天神山小学校鉄筋2階建新校舎落成 9/11
〃	〃	10月			第28回国民体育大会（若潮国体）が千葉県で開催され、富津市では男子バスケットボールと山岳競技が行われる 10/14～18
〃	〃	〃	富津	青堀	富津電報電話局の市外局番を04788から04398に変更 10/20
〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津猟友会により中央公民館敷地に「野鳥之碑」を建立 10/22
〃	〃	〃	大佐和	大貫	千葉テレビ富津中継所開局（小久保字大堰山）
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫小学校校舎増築（普通教室5・スタジオ1）
〃	〃	〃	天羽	関豊	高宕山サルウの安全防護柵を設置
〃	〃	11月	天羽	竹岡	竹岡小学校鉄筋コンクリート新校舎落成 11/3
〃	〃	12月	富津	青堀	富津電報電話局でプッシュホン販売開始 12/1
〃	〃	〃	大佐和	吉野	この年、上・正覚院本堂大規模修復
1974	昭和49	1月	富津	富津	国民宿舎「富津ロッジ」を京成電鉄から千葉県が購入
〃	〃	2月	天羽	関豊	戸面原ダム定礎式 2/8
〃	〃	3月	富津	青堀	大堀・人見間の中橋改築架橋 3/20
〃	〃	〃			『富津市文化財要覧』刊行 3/31
〃	〃	〃			新日本製鐵と富津市の間で公害防止協定を締結 3/31
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野小学校鉄筋コンクリート新校舎落成
〃	〃	4月	大佐和	大貫	千葉県水産試験場のり養殖分場竣工（小久保）
〃	〃	6月	大佐和	佐貫	佐貫小学校体育館竣工 6/1

〃	〃	〃	大佐和	佐貫	富津市水道部庁舎竣工（亀田218-1）
〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津市消防署庁舎完成（小久保2109）6/30
〃	〃	〃	富津	青堀	丸塚古墳・西原古墳前方部発掘調査（同調査団）6～8月
〃	〃	〃	富津	飯野	上飯野・大福寺本堂改修
〃	〃	7月	大佐和	大貫	富津市消防署新庁舎に移転、業務開始 7/21
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫小学校屋内体育館落成
〃	〃	8月	大佐和	大貫	大佐和農協千種新田支店竣工
〃	〃	〃	富津	飯野	山王老人クラブが森山塚古墳の石段を補修
〃	〃	〃			県道木更津・富津線の君津大橋完成
〃	〃	9月	富津	富津	富津沖漁漁業協同組合設立認可 9/24
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫中学校プレハブ第4校舎竣工
〃	〃	10月			富津市民憲章制定 10/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	戦没者合同慰霊祭を中央公民館で開催 10/8
〃	〃	〃	富津	富津	富津沖漁漁業協同組合創立祝賀会を富津観光ホテルで開催 10/30
〃	〃	11月	大佐和	佐貫	浅間山砂利採取続行が決定 11/8
1975	昭和50	1月	大佐和	佐貫	富津市水道部庁舎完成（亀田）1/10
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷保育所完成
〃	〃	2月	富津	青堀	青堀小学校新校舎落成（教室棟3階・管理棟4階）2/28
〃	〃	〃	富津	富津	国民宿舎「富津ロッジ」を「富津岬荘」に改称
〃	〃	〃	富津	飯野	市営住宅東外林団地完成
〃	〃	3月	天羽	金谷	金谷小学校鉄筋コンクリート新校舎（普通8教室）落成 3/10
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	亀田浄水場完成
〃	〃	4月	富津	青堀	青堀小学校新校舎供用開始 4/1
〃	〃	〃	天羽	湊	更和の西山ダム完成 4/8
〃	〃	5月			白井長治、富津市長に就任（第2代）5/14
〃	〃	〃	富津	富津	新井に県警官幹部派出所開設 5/30
〃	〃	7月	大佐和	佐貫	鶴岡・浅間神社の羯鼓舞再興（昭和33年以来）7/1
〃	〃	〃			「新富津音頭」発表会（作詞 藤川さとる・作曲 平川浪竜）7/6
〃	〃	8月	大佐和		大佐和地区有線放送廃止 8/31
〃	〃	11月			富津市の人口57,219人（最高記録）11/1
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫小学校新校舎・体育館竣工、創立100周年記念式典開催 11/9
1976	昭和51	1月	大佐和	大貫	弁天山古墳石室再調査 1/6～2/13
〃	〃	3月	天羽	湊	更和・西山横穴群発掘調査（同調査団）3/15～7/23
〃	〃	〃	天羽	環	環南小学校体育館・管理人室新築完成 3/20
〃	〃	〃	富津		富津有線放送廃止 3/31
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校屋内体育館改築完成、竣工記念「少年少女健康像」建立
〃	〃	〃	天羽	湊	富津市環境センター（焼却場）完成
〃	〃	4月	天羽	湊	湊つくし幼稚園創立 4/1
〃	〃	5月			富津市広報無線スタート 5/25

"	"	6月	富津		千葉県が富津沖埋立を661haに縮小した計画を策定
"	"	7月	天羽	湊	富津市清掃事務所操業開始（桜井）7/1
"	"	"	富津	富津	富津公園内に千葉県立富津自然教育園開園 7/10
"	"	8月			富津市機構改革で、富津・大佐和・天羽支所を廃止し、富津・大佐和・峰上・関豊出張所を設置 8/1
"	"	"	天羽	湊	建設部・経済部を新設し、千葉銀行天羽支店跡に庁舎を置く 8/1
"	"	"	大佐和	大貫	教育委員会が大佐和出張所と同一庁舎に移転 8/1
"	"	"	富津	富津	千葉県企業庁が富津沖漁漁業組合に対し富津沖埋立についての説明会を実施 8/3
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫中学校校舎新築落成 8/25
"	"	"	天羽	湊	湊小学校校舎落成 8/27
"	"	10月	大佐和	大貫	富津市史編さん準備委員会発足（大佐和出張所内）10/27
"	"	"	富津	富津	富津小学校給食調理場改築完成
"	"	12月			富津市の水道料金事務が電算化
1977	昭和52	2月	大佐和	佐貫	宝竜寺・神宿横穴群発掘調査（同調査団）2/22～3/26
"	"	3月	大佐和	大貫	第1回富津市民憲章推進大会を中央公民館で開催 3/5
"	"	"	富津		全富津漁業協同組合設立 3/12
"	"	"	天羽	湊	湊小学校体育館完成 3/25
"	"	"	富津	富津	富津老人憩いの家完成（富津679－85）
"	"	"	大佐和	大貫	大貫小学校屋内体育館竣工
"	"	4月	大佐和	大貫	富津市史編さん室設置（委員15名）4/1
"	"	7月	天羽	湊	房総シーサイドプラザの建物を庁舎用として買収 7/12
"	"	8月	大佐和	大貫	千種老人憩の家開設（千種新田346－1）8/6
"	"	"	富津	富津	富津小学校老朽校舎（管理棟）改築竣工 8/25
"	"	10月	大佐和	大貫	富津臨海縦貫道路建設促進大会を中央公民館で開催 10/29
"	"	"	富津	飯野	飯野中学校跡地が飯野運動広場となる
"	"	12月			富津市と山梨県塩山市の姉妹都市協定を締結 12/1
"	"		天羽	湊	東京都荒川区の湊臨海学園・養護学園を湊健康学園と改称
1978	昭和53	1月	天羽	湊	富津市民会館開館（旧房総シーサイドプラザ）1/20
"	"	2月	大佐和	吉野	上・道場寺の木造阿弥陀如来坐像、県指定有形文化財となる 2/28
"	"	3月	富津	飯野	飯野小学校体育館完成 3/15
"	"	"	天羽	湊	天羽共同調理場完成（数馬）3/15
"	"	"	富津		富津沖埋立認可（661ha）3/31
"	"	4月	天羽	湊	房総学園高等学校に普通科を併設 4/1
"	"	"	天羽	竹岡	東京都の豊島区養護学園を健康学園に改称 4/1
"	"	"	富津	富津	富津老人憩の家開設（富津679－1）4/1
"	"	"	富津	富津	富津漁業協同組合土地区画整理事業施工認可 4/4
"	"	"	富津		富津沖埋立起工式 4/7
"	"	"	天羽	関豊	戸面原ダム本体完成 4/7
"	"	6月	天羽	環	天羽東中学校鉄筋三階建て新校舎落成 6/12
"	"	7月	大佐和	大貫	小久保ダム起工 7/13

〃	〃	〃	天羽	湊	富津市役所の建設部・経済部・選挙管理委員会事務局・監査委員会事務局・農業委員会事務局・福祉事務所・社会福祉協議会を市民会館の建物に移転 7/17
〃	〃	〃	富津	富津	富津観光ホテル、京急開発グループが買収
〃	〃	9月	天羽	湊	消防署天羽出張所開設（湊）
〃	〃	〃			富津市指定文化財第2次指定 9/18
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	安国寺木造不動明王坐像・銅造十一面観音懸仏、光明寺釈迦如来坐像及び両脇侍坐像・釈迦堂の額を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	像法寺石造宝篋印塔・石造層塔を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	鶴岡の羯鼓舞および用具を富津市無形文化財、白山の大スギを富津市天然記念物に指定
1979	昭和54	2月	大佐和	大貫	千葉県のり種苗センター竣工（小久保）
〃	〃	〃	天羽	環	環小学校体育館竣工 2/28
〃	〃	3月	天羽	湊	岩坂・木造虚空蔵菩薩坐像、県指定有形文化財となる 3/2
〃	〃	〃			東京湾のり生産用具、県指定有形民俗文化財となる（県立天羽高校郷土研究部が収集、県立上総博物館所蔵）3/2
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀小学校給食調理場完成 3/8
〃	〃	〃	大佐和	大貫	小久保・山岸横穴群発掘調査（同調査団）3/20～29
〃	〃	〃	大佐和	大貫	国指定史跡・弁天山古墳の復元整備事業完成 3/31
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫小学校校舎増築（普通教室4・理科室1・音楽室1）
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校校舎増築（普通教室4）
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫中学校屋内運動場新築完成
〃	〃	〃	天羽	竹岡	天羽養護老人ホーム完成（竹岡982-1）
〃	〃	4月	富津	富津	望みの門紫苑園（富津東町617-14）開園 4/21
〃	〃	5月	富津	富津	富津・貴布禰神社焼失 5/16
〃	〃	6月			白井長治、富津市長に再任（2期目）6/19
〃	〃	〃	富津	青堀	富津電報電話局の局舎改修工事完了 6/30
〃	〃	7月	大佐和	大貫	小久保・向原横穴群発掘調査（同調査団）7/22～8/2
〃	〃	11月			『富津市史史料集一』発刊 11/15
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校校舎に4教室増築
1980	昭和55	2月	富津	富津	篠部・万福寺の銅造釈迦如来坐像及び両脇侍坐像、県指定有形文化財となる 2/22
〃	〃	〃	大佐和	大貫	小久保・万福寺絹本着色清凉殿八宗論図、県指定有形文化財となる 2/22
〃	〃	〃	天羽	湊	岩坂・大満横穴群、県指定史跡となる 2/22
〃	〃	〃	天羽	湊	NHKのど自慢公開録画を天羽中学校体育館で行う 2/27
〃	〃	3月	富津	飯野	下飯野揚水機設置記念碑建立 3/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大佐和商工会館竣工落成式（岩瀬898-1）3/5
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡小学校体育館落成 3/12
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷城跡二ノ郭発掘調査第1次（同調査団）3/25～4/7
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀漁業協同組合解散
〃	〃	〃	大佐和	大貫	市営住宅新小原団地1号棟完成（千種新田）
〃	〃	4月	天羽	竹岡	天羽老人憩いの家開設（竹岡403-1）4/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	千種老人憩いの家を大佐和老人憩いの家に改称 4/1
〃	〃	5月	富津	青堀	青堀南部漁業協同組合解散
〃	〃	7月	天羽	関豊	豊岡光生園開園 7/1

			天羽	環	天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会設置
		8月			『富津市史史料集二』発刊 8/7
		9月			君津市・富津市の電話市外局番閉番号化完了 9/12
		10月	富津		富津沖埋立地上水道建設工事起工 10/2
			大佐和	大貫	岩瀬・大明神原遺跡発掘調査（同調査団） 10/8～31
			富津	富津	富津・貴布禰神社再建 10/14
			天羽	関豊	天羽支所関豊連絡所庁舎完成
1981	昭和56	2月	大佐和	大貫	小久保ダム貯水開始
			大佐和	大貫	市営住宅新小原団地2号棟・集会場完成（千種新田）
		3月	天羽	金谷	金谷城跡二ノ郭発掘調査第2次（同調査団） 3/25～4/25
			天羽	金谷	鋸山ロープウェーでアメリカ人スティーブ・マックピークが命綱なしの綱渡りに挑戦 3/27
			富津	富津	富津公園観光案内所完成
			天羽	湊	中央保育所完成（数馬）
		4月	天羽	湊	東京都足立区の上総湊養護学園を上総湊健康学園と改称 4/1
			天羽	湊	岩坂大台遺跡発掘調査（県文化財センター） 4/1～10/31
		7月			富津市の移動図書館車「さくら号」運行開始 7/2
			富津		富津沖埋立地の新地名を公募 7/5
			富津	青堀	上野塚古墳・上野遺跡発掘調査（同調査会）7/23～11/20
		8月	大佐和	佐貫	佐貫小学校プール竣工 8/6
			天羽	湊	湊子供のあそび場設置（児童遊園地）8/20
			富津	飯野	新割古墳発掘調査（調査団）8～9月
		10月	富津		富津沖埋立地の新地名「新富」に決定 10/1
			大佐和	大貫	姉妹都市塩山市との「友好の碑」を弁天山古墳下に建設 10/1
			大佐和	大貫	市制10周年記念式典を中央公民館で開催 10/1
			天羽	環	志駒郵便局閉局 10/18
		11月	天羽	金谷	東京湾フェリー「かなや丸」就航 11/17
			富津	富津	富津漁業協同組合解散式 11/26
1982	昭和57	1月	大佐和	佐貫	佐貫保育所完成
					旧大佐和町・天羽町の水道事業統合
		3月	天羽	湊	湊小学校児童棟東方の3教室増築完成 3/11
					『富津市史通史』発刊 3/31
		4月	富津	青堀	富津市消防本部富津出張所開所（西川）4/1
					電源立地促進対策交付金の富津市への交付開始 4/1
			富津		東京電力富津火力発電所建設開始
			天羽		天羽有線放送廃止
		8月	天羽	竹岡	台風10号の影響で竹岡漁港にクジラが迷い込み、鴨川シーワールドに引き取られる 8/3
		9月	大佐和	大貫	大貫駅地下道開通式 9/26
		10月			第1回富津市民号（団体臨時列車）山梨県塩山市へ運行 10/13・14
			天羽	湊	湊・東天王台遺跡発掘調査（同調査団）10/18～12/6

〃	〃	〃	天羽	関豊	戸面原ダム貯水完了
〃	〃	11月			内房線、木更津駅－安房鴨川駅間の貨物営業廃止 11/15
〃	〃	〃	天羽	天神山	向山フジザクラ樹林（海良）、枯渇により国天然記念物指定解除 11/30
1983	昭和58	1月			黒坂正則、富津市長に就任（第3代）1/30
〃	〃	2月	富津	飯野	本郷のどんど焼き、20年ぶりに復活 2/3
〃	〃	3月			『富津市のあゆみ』発刊 3/31
〃	〃	〃			富津市史編さん室廃止 3/31
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀保育所完成
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫共同調理場新築完成
〃	〃	4月	天羽	金谷	金谷小学校管理棟新築竣工、遊具移動 4/25
〃	〃	6月	富津	富津	富津公民館起工式（新井）6/14
〃	〃	7月	大佐和	大貫	大貫小学校プール竣工
〃	〃	〃	富津	飯野	森山塚古墳発掘調査（國學院大學）7/23～8/1
〃	〃	8月	富津	飯野	二間塚土地区画整理事業に先立つ確認調査実施 8/1～12/24
〃	〃	〃	富津	飯野	西谷古墳周溝確認調査 8/1～9/7
〃	〃	9月	富津	青堀	青堀小学校運動場拡張工事完了 9/10
〃	〃	〃	富津	飯野	内裏塚古墳北外周部確認調査 10/29～12/3
〃	〃	11月			富津市指定文化財第3次指定 11/8
〃	〃	〃	富津	青堀	浄信寺石燈籠を市有形文化財に指定
〃	〃	〃	大佐和		光明寺木造地藏菩薩立像、鶴峯八幡宮再興棟札、岩富文書を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	天羽		松翁院庚申塔、見性寺梵鐘、興源寺板碑、長崎白山神社鰐口を富津市有形文化財に指定
〃	〃	〃	富津	飯野	割見塚古墳で二重周溝の存在確認 11/14～12/24
1984	昭和59	1月	天羽	竹岡	天羽漁協と和歌山県湯浅町の栖川漁協、姉妹漁協協定を結ぶ 1/5
〃	〃	〃			当地方豪雪により交通機関麻痺 1/19
〃	〃	2月			富津市家庭憲章制定
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡保育所完成
〃	〃	3月	富津	富津	富津市富津公民館竣工（新井932－34）3/26
〃	〃	〃	富津	富津	富津岬荘を富津市が千葉県都市公社より取得
〃	〃	4月	大佐和	大貫	小久保ダム供用開始
〃	〃	6月	富津	飯野	飯野陣屋濠跡確認調査 6/1～30
〃	〃	7月	富津	飯野	八丁塚古墳周溝確認調査 7/9～26
〃	〃	〃	富津	富津	富津市富津公民館開館 7/25
〃	〃	8月	富津	飯野	割見塚古墳周溝・石室確認調査 8/1～10/16
〃	〃	9月	富津	飯野	蕨塚古墳周溝・石室確認調査 9/14～10/23
〃	〃	〃			富津市庁舎建設審議会条例公布 9/25
〃	〃	10月	天羽	竹岡	萩生・城山海蝕洞穴発掘調査 10/1～5
〃	〃	〃	富津	飯野	内裏塚古墳周溝確認調査 10/20～11/14
〃	〃	11月	富津	飯野	野々間古墳周溝確認調査 11/12～12/22
〃	〃	12月	富津	飯野	西谷2号墳周溝確認調査 12/22～26

1985	昭和60	1 月	富津	飯野	飯野保育所完成
"	"	2 月	富津	飯野	向原古墳周溝確認調査 2/4～16
"	"	"	天羽	天神山	天神山小学校体育館竣工 2/5
"	"	"	大佐和	大貫	大佐和老人憩いの家完成（千種新田346－1）
"	"	3 月			内房線、君津駅－館山駅間にＣＴＣ（列車集中制御装置）導入 3/14
"	"	"	天羽	湊	天羽老人憩いの家完成（岩坂487－5）
"	"	"	大佐和	大貫	大貫共同調理場完成
"	"	4 月	天羽	湊	浅間山運動公園のテニスコートオープン 4/20
"	"	7 月	富津	飯野	飯野小学校プール完成、旧飯野保育所跡に校地拡張
"	"	"	大佐和	吉野	吉野小学校校庭拡張整備工事完了
"	"	8 月	天羽	湊	浅間山運動公園の野球場オープン 8/4
"	"	9 月	富津		富津沖埋立ほぼ完了
"	"	"			富津市基本構想策定
"	"	10月	天羽	湊	上総湊駅舎への乗用車突入事故 10/24
"	"	11月	富津	富津	第9回全国育樹祭を富津公園で開催 11/19
"	"	"	富津	青堀	区画整理事業完了に伴い、大堀1～3丁目住居表示実施 11/30
"	"	12月	富津		東京電力富津火力発電所1号系列運転開始
"	"	"	富津	飯野	富津市新庁舎の場所が下飯野（神明山裾）に決定
1986	昭和61	1 月	富津		富津沖埋立地の緩衝緑地の建設着工
"	"	2 月	天羽	環	峰上保育所完成（上後）
"	"	3 月	天羽	関豊	関豊小学校屋内運動所竣工 3/1
"	"	"	天羽	環	環南小学校校舎改築竣工 3/7
"	"	"			富津市基本計画・行政改革大綱策定
"	"	"	天羽	竹岡	竹岡コミュニティセンター完成
"	"	4 月	天羽	湊	富士見台遺跡発掘調査 4/16～7/4
"	"	"	天羽	竹岡	『竹岡明治百年誌』発刊 4/30
"	"	5 月	天羽	天神山	梨沢新橋完成、供用開始 5/1
"	"	"	富津	青堀	青堀駅前に駐輪場開設 5/25
"	"	7 月	大佐和	大貫	小久保・岩井作横穴墓群発掘調査 7/15～8/20
"	"	"	大佐和	吉野	吉野小学校プール完成
"	"	"	天羽	金谷	東京湾フェリー「くりはま丸」就航
"	"	8 月	天羽	湊	湊川灯籠流しが20年振りに復活 8/16
"	"	"	大佐和	大貫	大貫中学校、鉄筋コンクリート3階建新校舎完成 8/20
"	"	9 月	天羽	金谷	金谷城跡二ノ郭発掘調査第3次 9/1～11/16
"	"	10月	富津	富津	市制15周年記念式典を富津公民館で開催 10/18
"	"	"	富津	富津	富士見グリーンテニス公園開園 10/18
"	"	"	天羽	関豊	富津市民の森起工式 12/23
"	"		大佐和	吉野	吉野小学校にプール完成
1987	昭和62	1 月	天羽	湊	天羽地区送水施設完成 1/14

〃	〃	〃			黒坂正則、富津市長に再任（２期目）１/26
〃	〃	２月	天羽	環	環南小学校新校舎落成
〃	〃	３月	天羽	金谷	金谷コミュニティセンター完成
〃	〃	〃	富津		富津緩衝緑地の名称が「市民ふれあい公園」に決定
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅自由通路完成 3/24
〃	〃	〃	富津	富津	富津小学校駐車場用地1066.88㎡買収・整地
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野保育所完成
〃	〃	４月	富津	飯野	野々間古墳周溝発掘調査 4/8～5/2
〃	〃	〃	天羽	金谷	金谷城跡主郭西腰曲輪発掘調査 4/17～5/26
〃	〃	〃	大佐和	大貫	大貫駅に駐輪場開設
〃	〃	〃	天羽		湊川漁業協同組合、湊川一円にアユを放流
〃	〃	５月	富津	飯野	打越遺跡発掘調査開始（市役所建設用地）5/1
〃	〃	〃	富津		市民ふれあい公園、富津市へ譲渡 5/31
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校校門～玄関通路舗装工事完成
〃	〃	６月	富津		富津市民ふれあい公園一部開園 6/13
〃	〃	７月	天羽	関豊	富津市民の森パノラマ広場開園 7/27
〃	〃	〃	富津	金谷	金谷海浜公園プールオープン
〃	〃	10月	富津	飯野	上野塚古墳周溝発掘調査 10/1～21
〃	〃	〃	天羽	湊	千葉地方法務局富津出張所新庁舎開庁 10/5
〃	〃	〃	大佐和	大貫	第１回市民体育祭を社会体育館・大貫小中学校で開催 10/10
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校運動場改修完了 10/27
〃	〃	〃	天羽		日東交通バス環駅～金束駅間の自由乗降開始される
〃	〃	11月	富津	飯野	飯野陣屋跡確認調査（県教委）11/5～12
〃	〃	12月	富津		東京電力富津火力発電所２号系列運転開始
〃	〃	〃	天羽	竹岡	竹岡小学校プール完成
〃	〃	〃	富津	富津	貝原抱水歌碑建立（富津公民館敷地）
1988	昭和63	２月	天羽	湊	東天王台遺跡発掘調査 2/1～15
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	鶴岡・古船経塚発掘調査 2/15～22
〃	〃	〃	天羽	環	環小学校新校舎竣工 2/28、市内の木造校舎無くなる
〃	〃	３月	富津	飯野	富津中学校武道場完成 3/24
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀小学校校舎一部改修工事完了 3/30
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫コミュニティセンター完成
〃	〃	〃			『ふつつ昔むかし』発刊
〃	〃	４月	富津	青堀	大堀・神明社塚群調査 4/5～27
〃	〃	５月	富津	飯野	神明山遺跡発掘調査（市役所建設用地）5/1～9/30
〃	〃	〃	富津	富津	富津野外劇場完成 5/6
〃	〃	６月	天羽	湊	天羽中学校テニスコート新設 6/30
〃	〃	７月	天羽	湊	湊小学校プール・校地拡張完成 7/9
〃	〃	〃	富津	新富	新富運動広場完成

〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅東側に駐輪場を整備
〃	〃	8月	富津	飯野	富津中学校運動場スプリングラー設置
〃	〃	9月	富津		富津市民ふれあい公園、陸上競技場、野球場オープン 9/3
〃	〃	〃	富津	飯野	打越遺跡現地説明会を開催 9/3
〃	〃	〃	天羽		吉行淳之介が金谷・竹岡を舞台とした小説「鋸山心中」を『小説新潮』に発表
〃	〃	10月			富津市の面積が203.33km ² から205.06km ² に修正（国土地理院測定）10/1
〃	〃	〃			富津市指定文化財第4次指定で、恩田やぐら、岩見堂やぐら、小沢家文書、内野家文書、道標を富津市有形文化財に指定 10/1
〃	〃	〃	富津	飯野	南口遺跡発掘調査 10/1～11/19
〃	〃	〃			人見大橋開通 10/8
〃	〃	〃	富津	飯野	打越遺跡発掘調査終了 10/22
〃	〃	〃	大佐和	吉野	吉野小学校体育館倉庫新設
〃	〃	11月	富津	青堀	青堀駅前広場工事着工
〃	〃	12月	天羽	湊	天羽中学校武道場完成 12/26
〃	〃		富津	青堀	東京電力富津火力発電所竣工
平成時代					
1989	平成 1	1月	富津	飯野	九条塚古墳周溝確認調査 1～2月
〃	〃	〃	富津	飯野	亀塚古墳周溝確認調査 1～3月
〃	〃	2月			千葉相互銀行が京葉銀行（普通銀行）となる 2/11
〃	〃	〃	天羽	関豊	関豊橋・戸面原橋（県道富津館山線）完成 2/22
〃	〃	〃	富津	飯野	笹塚1・2号墳周溝確認調査 2～3月
〃	〃	3月			『富津市の文化財』発刊 3/31
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野コミュニティセンター完成
〃	〃	〃	天羽	関豊	富津市民の森管理棟完成
〃	〃	4月	富津	飯野	前久保・前三舟遺跡（富津聖苑建設地）発掘調査 4/1～10/31
〃	〃	〃	天羽	環	環南小学校暗渠排水施設完成 4/25
〃	〃	5月	富津	飯野	下谷古墳・下谷遺跡発掘調査 5/15～8/12
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀駅前広場（ロータリー）完成
〃	〃	7月	天羽	湊	加藤遺跡発掘調査 7/1～13
〃	〃	〃	天羽	環	寺尾・宮花輪遺跡発掘調査 7/1～24
〃	〃	〃	富津	富津	富津・八坂神社の遷座祭斎行 7/10
〃	〃	〃	富津	富津	野外音楽堂で富津公園コンサート（第1回）開催 7/16
〃	〃	〃	天羽	湊	富津市民会館新館が開館（湊）7/28
〃	〃	〃	天羽	湊	集中豪雨により湊川氾濫、土砂崩れが発生 7/31～8/1
〃	〃	10月	富津	青堀	西原古墳石室・周溝発掘調査 10/1～31
〃	〃	〃	富津		市民ふれあい公園ビクターセンター開館 10/11
〃	〃	11月	天羽	環	環小学校体育館外部塗装実施
〃	〃	〃	富津	飯野	三条塚古墳石室・周溝発掘調査 11/1～12/27
〃	〃	12月	富津	青堀	大堀地区で下水道の供用開始
〃	〃	〃	天羽	金谷	東京湾フェリー「しらは丸」就航

"	"	"	富津	青堀	青木亀塚古墳周溝確認調査 12～2月
"	"	"	富津	飯野	古塚古墳・白姫塚古墳周溝確認調査 12～2月
1990	平成 2	1 月	天羽	竹岡	延命寺の銅造地藏菩薩坐像修復完成開眼供養 1/23
"	"	2 月	大佐和	大貫	大貫中学校屋内運動場完成 2/20
"	"	3 月	天羽	天神山	天神山コミュニティセンター完成
"	"	"	富津	富津	富津・八坂神社改築奉賛会による石碑を境内に建立
"	"	4 月	富津	富津	富津の映画館「大正館」閉館 4/4
"	"	"	天羽	環	環小学校の校門～玄関舗装工事完了
"	"	5 月	大佐和	吉野	西大和田・川島遺跡発掘調査 5/1～1/31
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫小学校暗渠排水工事完了
"	"	"	大佐和	大貫	小久保藩士会結成
"	"	7 月	富津		富津市民ふれあい公園完成記念式典開催 7/23
"	"	8 月	天羽	天神山	天羽城跡現地調査 8/25
"	"	9 月	天羽	湊	町田遺跡群（岩坂・更和）確認調査 9/1～10/19
"	"	"	天羽	天神山	天神山小学校暗渠排水工事完了 9/3
"	"	10月			千葉県民体育大会が富津市を主会場に開催 10/6・7
"	"	"	富津	青堀	稲荷山古墳周溝確認調査 10～11月
"	"	11月	大佐和	大貫	小久保藩陣屋跡の碑を弁天山古墳の裾に建立 11/7
"	"	"	富津	飯野	稲荷塚古墳周溝確認調査
"	"	12月			富津市平和都市宣言制定 12/1
"	"	"	天羽	湊	数馬・下北原遺跡発掘調査 12/3～26
"	"	"	富津	飯野	富津市役所新庁舎起工式 12/25
"	"		富津	飯野	飯野小学校グラウンド整備・暗渠排水工事完了
1991	平成 3	1 月	天羽	湊	数馬・岩井遺跡発掘調査 1/4～3/30
"	"	"			黒坂正則、富津市長に再任（3 期目）1/30
"	"	2 月	富津		富津市総合社会体育館開館 2/8
"	"	3 月	大佐和	大貫	富津市福祉作業所「ひまわり園」開設（千種新田）3/5
"	"	"			内房線特急の蘇我～東京間が京葉線経由となる 3/16
"	"	4 月			富津市役所に「なんでも聴く窓口」を開設 4/1
"	"	6 月	天羽	環	環小学校に観察池・砂山・砂場新設
"	"	7 月	大佐和	佐貫	佐貫中学校武道場完成 7/20
"	"	8 月	大佐和	大貫	東京湾栽培漁業センター開所（小久保）
"	"	9 月	大佐和	大貫	大貫小学校大規模改修工事実施
"	"	11月	富津	飯野	前久保の新斎場起工式を君津市と合同で開催 11/5
1992	平成 4	2 月	天羽	竹岡	竹岡十三塚遺跡発掘調査 2/1～5/30
"	"	"	天羽	金谷	富津館山道路の鋸山トンネル貫通式（県内最長1550m）2/26
"	"	3 月			富津市指定文化財第 5 次指定 3/31
"	"	"	富津		上野塚古墳、原口照輪生誕地を富津市史跡、富津浦裁許絵図を富津市有形文化財に指定
"	"	"	大佐和		阿部正身・正恒の墓を富津市史跡、正覚院本堂、宝永 7 年佐貫城絵図を富津市有形文化財、吾妻神社オブリ神事を富津市無形文化財に指定

〃	〃	〃	天羽		松翁院四面石塔、御代原宝篋印塔、伝吉原玄蕃助着用の鎧を富津市有形文化財に指定
〃	〃	4月	天羽	金谷	東京湾フェリー「かなや丸」就航
〃	〃	7月	天羽	関豊	富津市民の森キャンプ場供用開始（豊岡）7/29
〃	〃	8月	富津	飯野	飯野陣屋二の丸跡発掘調査 8/3～31
〃	〃	〃	富津	飯野	白姫塚南方古墳確認調査 8/3～31
〃	〃	9月	富津	飯野	飯野地域活性化推進協議会設立 9/24
〃	〃	10月	富津		株式会社フジクラ富津工場操業開始（新富）10/1
〃	〃	〃	富津	飯野	東冠遺跡発掘調査 10/16～1/29
〃	〃	11月	富津	飯野	富津市役所新庁舎落成式 11/17
〃	〃	〃			日東交通バス富津市役所線運行開始 11/24
〃	〃		富津	富津	富津岬南岸の防波柵を撤去
〃	〃		天羽	竹岡	竹岡小学校屋上漏水工事完了
1993	平成5	2月	富津	飯野	火葬場富津聖苑完成（前久保）
〃	〃	〃	天羽	環	高宕山観光案内所完成
〃	〃	4月			国道465号線一般国道指定 4/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津埋立記念館開館（新井）4/27
〃	〃	7月	富津		TEPCO新エネルギーパーク開館 7/24
〃	〃	9月	富津	青堀	イオン富津ショッピングセンター開店 9/25
〃	〃	11月	天羽	湊	更和・上北原古墳発掘調査 11/1～12/27
〃	〃	12月	天羽	湊	上総湊駅始発の京葉線直通快速電車が運行開始
1994	平成6	3月	富津	富津	富津小学校屋内運動場改築竣工 3/4
〃	〃	4月	富津	青堀	青木・狐塚遺跡発掘調査 4/18～30
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽日東バス株式会社設立、湊に本社を置く 4/25
〃	〃	5月	富津	青堀	古塚古墳前方部西隅埴輪列調査 5/9～13
1995	平成7	1月			野口岡治、富津市長に就任（第4代）
〃	〃	2月	富津	青堀	富津市役所富津連絡所、火災により焼失
〃	〃	7月			富津ふるさとカルタ製作（富津市青少年相談員連絡協議会）
〃	〃	9月	富津		天皇陛下、東京電力富津火力発電所視察
〃	〃	11月	富津	富津	第1回富津市産業まつり開催
1996	平成8	3月	天羽	湊	上総湊駅前広場が完成
〃	〃	6月	大佐和	大貫	岩瀬共有財産整理組合により、岩瀬海岸に弟橘媛の石像建立
〃	〃	8月	天羽	竹岡	萩ノ作遺跡発掘調査 8/19～9/9
〃	〃	9月	富津	青堀	亀塚遺跡発掘調査 9/3～10/18
〃	〃	10月			白井貫、富津市長に就任（第5代）
1997	平成9	1月	富津	富津	富津陣屋跡（北西部）発掘調査 1/6～2/14
〃	〃	4月	大佐和	佐貫	社会福祉法人天祐会のケアハウス大佐和苑開所（亀沢）
〃	〃	8月	富津	青堀	医療法人三友会の老人保健施設「ケアセンターさきぐさ」開所
〃	〃	12月	富津		東京湾アクアライン開通により富津市から羽田・横浜方面への高速バス運行 12/18
〃	〃		天羽	関豊	高宕山観光協会と戸面原ダム開発観光協会が合併して関豊観光協会が発足

1998	平成10	4月	富津	富津	富津岬荘の運営を民間へ委託 4/1
"	"	5月	富津		県道木更津・富津線4車線化工事完成
"	"	6月	天羽	金谷	特別養護老人ホーム「金谷の里」オープン
"	"	10月	大佐和	大貫	社会福祉法人アルムの森の通所更生施設「ハイジの丘学園」開所（千種新田）
"	"		富津	青堀	青木の大杉神社・富士塚を八坂神社境内に移設
1999	平成11	3月	天羽		富津館山道路の富津竹岡－鋸南富山間開通 3/27
"	"	"	大佐和	佐貫	佐貫第二保育所（八幡）閉鎖、佐貫保育所に統合 3/31
"	"	4月	富津	青堀	富津市役所富津連絡所（青木）業務再開 4/1
"	"	"			天羽日東バスの上総湊駅－佐貫町間の路線を全便、国道127号線経由から笹毛経由へと移行する
"	"	"	天羽	環	県道上畑湊線の志駒地区が開通 4/27
"	"	5月	富津	飯野	北笹塚遺跡（笹塚古墳群）発掘調査 5/10～9/17
"	"	"	大佐和	大貫	大貫中学校相撲場完成
"	"	12月	天羽	環	志駒に「志駒不動様の霊水」給水所開設
2000	平成12	3月			グリーンネットふつつ設立（当初「熟年ネットワーク」）
"	"	4月			富津市財政健全化計画スタート
"	"	"	大佐和	吉野	老人保健施設「わかくさ」開所（上）
"	"	6月	富津	富津	富津小学校校舎大規模改修工事完成
"	"	9月			白井貫、富津市長に再任（2期目）
"	"	12月	天羽	金谷	複合商業施設「ザ・フィッシュ」開店（富洋観光開発株式会社）12/20
"	"	"			第三海堡が航路の障害となることから撤去工事を開始
2001	平成13	2月			館山自動車道、木更津－富津間起工式 2/23
"	"	3月	富津	富津	旧富津中学校跡地・旧射場跡地に記念碑完成 3/11
"	"	4月	富津	富津	富津公民館に富津ふるさと展示室開設
"	"	5月			君津・安房地域の空港誘致推進協議会設立総会をかずさアカデミアホールで開催 5/9
"	"	"	大佐和		大佐和商工会、はかりめ井試食会を開催 5/14
"	"	7月	富津		東京電力富津火力発電所3号系列運転開始 7/9
"	"	"	天羽		館山－東京駅間の高速バス路線開通により、上総湊駅前と高速竹岡のバス停設置
"	"	9月	富津	富津	明治百年記念展望塔、改修工事のため閉鎖 9/1
"	"	10月	富津		富津市ふれあいスポーツフェスタ2001（初回）を開催 10/8
"	"	11月			富津市民文化祭2001（初回）を開催 11/2～4
"	"	12月	富津	飯野	二間塚の古塚古墳、所有者から市に寄付 12/26
"	"	"	富津	富津	京急富津観光ホテル閉鎖
2002	平成14	1月	富津	富津	富津公民館「東京湾学講座」開講 1/20
"	"	3月			富津市公式ホームページ公開
"	"	4月	天羽	関豊	関豊ふれあいシニア館開所（豊岡）4/4
"	"	"	大佐和	大貫	大貫ふれあいシニア館開所（千種新田）4/6
"	"	"	富津	青堀	青堀ふれあいシニア館開所（大堀）4/15
"	"	"	富津	飯野	下飯野・法性寺境内に日蓮上人銅像建立 4/28
"	"	9月	富津	富津	東京湾海堡ファンクラブ設立 9/1

"	"	"	富津	飯野	内裏塚古墳、国指定史跡となる 9/20
2003	平成15	2月	富津	青堀	カギサ醤油廃業
"	"	4月	富津		静脈物流拠点港として木更津港富津地区が指定
"	"	5月	富津	青堀	亀塚遺跡発掘調査第2次 5/6～6/17
"	"	"	天羽		館山自動車道天羽トンネル開通（相川－竹岡間）5/14
"	"	"	天羽	金谷	鋸山石切り場跡でジャズオーケストラコンサート開催 5/18
"	"	7月	富津	飯野	富津中学校体育館完成（下飯野）
"	"	8月	富津	富津	富津・長秀寺庫裡客殿新築 8/1
"	"	11月	天羽	湊	東天王台遺跡発掘調査 11/17～28
"	"	"	天羽	湊	岩坂大台遺跡発掘調査 11/17～12/9
"	"	"	大佐和	佐貫	岩富城跡発掘調査 11/17～3/5
"	"	"	大佐和	吉野	吉野小学校校舎大規模改修
2004	平成16	1月			白姫塚南方古墳周溝発掘調査 1/21～26
"	"	3月			富津市民号廃止 3/31
"	"	"	大佐和	大貫	大貫小学校校舎大規模改修（耐震補強）工事完了
"	"	"	天羽	金谷	金谷小学校体育館改築竣工
"	"	4月	富津	青堀	川島遺跡発掘調査第2次 4/13～6/14
"	"	6月	富津	飯野	都市計画道路北笹塚大貫線一部開通（北笹塚－西谷間）6/1
"	"	"	富津	青堀	大明神原遺跡発掘調査第2次 6/15～7/17
"	"	7月	富津	富津	明治百年館記念展望塔、改築完成
"	"	9月	天羽	環	志駒川に硫酸ピッチ入りのドラム缶52本不法投棄 9/12
"	"	10月			佐久間清治、富津市長に就任（第6代）10/7
"	"	"			内房線特急さざなみの183系車輛運転終了 10/15
"	"	11月			関東富士見百景に県立富津公園・東京湾観音・鋸山の富津市内3ヵ所が選定される
"	"	"	富津	飯野	飯野神社新築落成
"	"	12月	富津	飯野	前三舟台遺跡発掘調査第2次 12/7～27
"	"	"	富津	富津	東京湾海堡シンポジウムを富津公民館で開催 12/18
"	"	"			東京湾フェリー（金谷港）－君津バスターミナル－千葉駅を結ぶ日東交通バスの高速バス路線が開通 12/22
"	"	"	大佐和	大貫・佐貫	この年、東京湾観音改修工事実施
2005	平成17	1月	富津	青堀	青木地区都市計画変更決定（商業系土地利用拡大）1/7
"	"	3月			館山自動車道、富津中央－富津竹岡IC間開通 3/19
"	"	9月	天羽	湊	千葉地方法務局富津出張所、木更津支局へ統合 9/26
"	"	"	富津	青堀	上野遺跡発掘調査第2次 9/26～3/30
"	"	"	天羽	金谷	東京湾フェリー－千葉駅間の高速バス路線廃止
"	"	10月	天羽	関豊	天羽日東バスの戸面原ダム－金束間廃止となる
"	"	11月	大佐和	大貫	入谷2号横穴墓発掘調査 11/21～12/9
2006	平成18	1月	富津	青堀	姫塚古墳周溝確認調査で前方後円墳と確定 1/11～26
"	"	3月			第三海堡の兵舎を横須賀市うみかぜ公園で一般公開 3/1
"	"	"	富津	富津	東京湾学講座『富津岬I』刊行 3/15

〃	〃	〃	天羽	金谷	関東ふれあいの道「東京湾を望むみち」開通 3/31
〃	〃	4月	富津		富津市クリーンセンター稼動（新富）4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀保育所が民間移管して青堀保育園となる 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	まちづくり交付金事業「青堀駅周辺地区都市再生整備計画」着手（平成22年度まで）4/1
〃	〃	〃			青堀駅・大貫駅のみどりの窓口閉鎖、もしもし券売機Kaeruくん設置 4/1
〃	〃	9月			内房線、蘇我駅－館山駅間でＰＲＣ（自動進路制御装置）導入 9/3
〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津市指定文化財第6次指定で、真福寺筆子塚が富津市指定史跡となる 9/22
〃	〃	10月	富津	飯野	向原遺跡（古山古墳・古山2号墳）発掘調査 10/16～11/8
〃	〃	〃			富津市と甲州市との友好都市協定に調印 10/22
〃	〃	〃	富津		都市計画道路二間塚大堀線開通 10/24
〃	〃	11月	富津	富津	房総半島会津藩士顕彰会発足式（富津公民館）11/8
〃	〃	12月	天羽	湊	国道465号線内房バイパス開通 12/18
2007	平成19	2月	天羽	竹岡	竹岡駅の駅舎を改築
〃	〃	〃			ＳＬ「南房総号」が内房線を走行
〃	〃	3月	富津	青堀	イオン富津ショッピングセンター、リニューアルオープン 3/17
〃	〃	5月	大佐和	大貫	大貫駅前に大貫音頭覚書の石碑建立（大貫音頭の会）
〃	〃	7月	大佐和	佐貫	館山自動車道、君津－富津中央ＩＣ間開通により全線開通 7/4
〃	〃	8月	天羽	湊	湊川屋形船運航会で屋形船「天湊丸」就航進水式 8/3
〃	〃	〃	富津	青堀	東冠1号墳発掘調査 8/3～24
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	佐貫・宮醬油店の店蔵など9棟の建物が国登録有形文化財となる 8/13
〃	〃	〃	天羽	環	関尻・山静堂診療所が国登録有形文化財となる 8/13
〃	〃	〃			第三海堡の撤去工事終了
〃	〃	9月	富津	青堀	イオン富津ショッピングセンター、イオンモール富津に改名 9/22
〃	〃	10月			富津市、山梨県甲州市と友好都市調印
〃	〃	11月	富津	飯野	内裏塚古墳後円部東側墳丘の確認調査を実施 11/26～12/12
〃	〃	12月	富津	青堀	青木地区都市計画変更決定 12/21
〃	〃				富津市商工会サービス部、はかりめ井のＰＲを展開
2008	平成20	3月	富津		千葉県民マラソンをこの年（第30回）から富津市で開催 3/2
〃	〃	〃			『内裏塚古墳群マップ／富津市文化財マップ』発刊 3/28
〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津市社会体育館（小久保）廃止
〃	〃	〃	天羽	環	環南小学校閉校となり、環小学校に統合 3/31
〃	〃		富津	青堀	青堀駅前の売店営業終了
〃	〃	6月	天羽	金谷	東京湾フェリー、ＩＣカード「PASMO」の利用可能となる
〃	〃	7月			富津市商工会、海堡周辺の魚貝類を使った井を海堡井と名付けて発売 7/9
〃	〃	〃	富津		東京電力富津火力発電所4号系列運転開始 7/29
〃	〃	9月			佐久間清治、富津市長に再任（2期目）
2009	平成21	2月	富津	富津	東京湾学講座『富津岬Ⅱ』刊行 2/28
〃	〃	3月			内房線、君津駅－安房鴨川駅間が東京近郊区間に組み込まれＩＣカード「Suica」のサービス開始 3/14
〃	〃	〃			青堀駅・佐貫町駅・上総湊駅のトイレが改築され水洗化

		5月	天羽	金谷	第1回金谷 石のまちシンポジウムを金谷小学校で開催 5/16
		8月	富津	飯野	上飯野・亀塚古墳、所有者から市に寄付 8/21
					富津市のおもてなしキャラクター「ふつつん」に決定
		10月			内房線で209系車両運用開始 10/1
			富津	青堀	日東交通バス富津線のイオンモール富津経由の区間が廃止となる
		11月	富津	飯野	九条塚古墳の墳丘部を100年振りに発掘調査 11/16～12/30
2010	平成22	1月	天羽	金谷	金谷・鈴木家住宅（主屋・石蔵・稲荷社・井戸・石堀）が国登録有形文化財となる 1/15
		3月	天羽	金谷	富津市議会で天羽高校吹奏楽部による第1回議場コンサートを開催 3/2
			天羽	金谷	金谷・大沢地区に猪防止用のガードレール設置 3/13
			天羽	金谷	金谷美術館開館 3/15
			富津	飯野	笹塚1・2号墳、所有者から市に寄付 3/25
			天羽	金谷	東京湾フェリー、3隻ダイヤによる運航を取りやめて、全期間2隻ダイヤとなる（7月に「くりはま丸」をフィリピンのセブ島に売却）
		4月			富津市の観光名所オリジナル切手発行 4/21
			天羽	金谷	金谷に「恋人の聖地」モニュメント完成 4/18
		9月			第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」開催（富津市の競技種目は軟式野球）
		10月	大佐和	佐貫	浅間神社の羯鼓舞を明治神宮鎮座90年大祭で奉納 10/31
2011	平成23	2月	大佐和	佐貫	総合型地域スポーツクラブ・佐貫クラブ設立 2/20
		3月	富津	青堀	イオンモール富津の核店舗「ジャスコ富津店」の名称を「イオン富津店」に改名 3/1
					東日本大震災で津波警報が出され大佐和・天羽地区一帯が停電、津波により富津岬の洲の形が変わる 3/11
					『内裏塚古墳群 富津市文化財ガイドブック』発刊 3/15
			富津		東京電力新エネルギーパーク、震災に伴い閉鎖
		5月			富津市観光大使に井上由美子・保田圭を委嘱
		6月	富津	青堀	青堀駅東口史跡情報案内所「古墳の里ふれあい館」開館 6/1
			富津	青堀	青堀駅周辺まちづくり事業完了 6/30
		7月	富津	富津	東日本大震災の影響を考慮して富津花火大会を中止し、富津岬夏祭りを開催 7/23
		8月			内房線各駅停車で113系車両引退、以後全て209系となる
		10月			富津市市制施行40周年記念式典を富津公民館で開催 10/2
		11月	大佐和	佐貫	鶴岡・含富里の水田で「竹燈籠のタベ」の催しを開催（含富里絆の会） 11/26
		12月	富津	飯野	西谷古墳発掘調査開始（県教育振興財団） 12/1～3/31
			富津	青堀	大堀・山久デパート（大堀）閉店
2012	平成24	2月			津波対策で市内沿岸地域を中心に海拔表示板設置
		3月	富津	青堀	青木土地区画整理事業に伴って青木1～4丁目、大堀4丁目に町名地番変更 3/17
					青堀駅・大貫駅のもしもし券売機Kaeruくん営業終了 3/23
			天羽	竹岡	竹岡メソジスト教会、震災被害を含む老朽化のため解体 3/26
					佐貫町ー上総湊駅間の防風柵完成
		5月	富津	富津	東京湾学講座『富津岬Ⅲ』刊行 5/31
		8月	大佐和	佐貫	笹毛・加藤家住宅主屋、国登録有形文化財となる 8/13
			天羽	竹岡	竹岡メソジスト教会、会堂を新築 8/26
		10月	富津		天羽日東路線バス「富津市役所線」が君津駅南口まで延伸 10/1

					佐久間清治、富津市長に再任（３期目）10/9
2013	平成25	3月			富津市指定文化財第7次指定 3/28
			富津	飯野	古塚古墳が富津市史跡、金蔵院木造地藏菩薩立像が富津市有形文化財となる
			大佐和	佐貫	寶龍寺木造地藏菩薩坐像、円鏡寺木造阿弥陀如来坐像が富津市有形文化財となる
		4月	富津	飯野	富津市消防防災センター開設（下飯野）4/1
			大佐和	大貫	富津市消防本部（小久保）廃止
			富津	青堀	富津市消防本部富津出張所（西川）廃止
			天羽	湊	富津市消防本部天羽出張所（湊）が富津市消防防災センター分署に昇格
			富津	富津	富津・布引海岸公衆トイレを開設 4/2
		10月	天羽	竹岡	台風26号に伴う土砂崩れにより、竹岡・三柱神社本殿が倒壊、竹岡のヒカリモ発生地（萩生）の崖面が崩れる 10/16
			天羽		台風26号に伴い、内房線上総湊－竹岡間（湊川橋梁付近）の法面が崩壊、19日まで不通となる 10/16
		12月	天羽	関豊	地上デジタル放送・富津豊岡テレビ中継局開設 12/20
2014	平成26	1月	天羽	竹岡	富津市指定文化財第8次指定で竹岡三柱神社の木遣り獅子舞が富津市無形民俗文化財となる 1/30
			天羽	金谷	地上デジタル放送・富津浜金谷テレビ中継局開設 1/30
		3月	天羽	関豊	天羽高校生徒有志が高宕山自然動物園の手書き看板を製作 3/13
			天羽		浦賀水道での貨物船衝突事故により、パナマ船籍の貨物船から重油が流出、金谷・竹岡の沿岸に重油が漂着して、著しい漁業被害を受ける
					富津市観光ガイドブック「futtour」（フツツアー）発刊
		4月	天羽	環	もみじロード沿いの志駒に「もみじの里公衆トイレ」設置 4/2
		7月	天羽	湊	富津ソーラー発電所運転開始（加藤・浅間山跡地）
		10月			富津市の財政状況と経営改革に係る住民説明会を市内11会場で実施 10/15～10/29
		11月	富津	青堀	イオンモール富津がリニューアルオープン 11/29
2015	平成27	1月			館山自動車道、木更津南－富津竹岡間の4車線化工事着工 1/20
		3月	天羽	関豊	関豊小学校閉校となり、環小学校に統合 3/31
		4月	富津		富津火力発電所が東京電力フュエル＆パワー株式会社に移管 4/1
					富津市役所大規模組織改編 4/6
		5月			富津市観光大使委嘱状公布式（井上由美子・保田圭・カジヒデキ）5/14
		7月	富津	富津	富津市民花火大会2015（初回）を布引海岸で開催 7/25
		8月	富津	富津	野外音楽堂で富津公園100回記念コンサート開催 8/9
			天羽	金谷	金谷観光協会主催「金谷夢花火」（第1回）を開催 8/29
					富津市商工会が富津市プレミアム商品券を発行
					富津市事業仕分けを実施
2016	平成28	2月	富津	飯野	飛附遺跡・下谷遺跡第1次発掘調査 2/12～3/25
		3月	大佐和	佐貫	グリーンパワー富津太陽光発電所竣工式（鶴岡・浅間山跡地）3/24
		4月	富津	青堀	青木亀塚古墳・亀塚遺跡発掘調査 4/13～5/17
		5月			日本地質学会が房州石を千葉県のに選定 5/10
		6月	大佐和	大貫	富津市シルバー人材センター設立（岩瀬）
		10月			高橋恭市、富津市長に就任（第7代）10/6
			天羽	竹岡	竹岡・三柱神社本殿解体工事始まる 10/12
			天羽	金谷	金谷小学校にバリ島の児童が来校し交流学習を行う 10/28

			天羽	関豊	関の姥石の坂に地元住民が手すりと階段を設置
2017	平成29	1月			会津若松市で開催された「会津ゆかりの地 観光と物産展」に会津富津架け橋隊が富津の特産品を出品 1/7～10
		3月			内房線館山ー東京間の特別快速運転終了 3/3
					内房線木更津ー館山間が日中時間帯往復運転となる 3/4
			大佐和	佐貫	佐貫町駅のみどりの窓口営業終了 3/6
			大佐和	吉野	吾妻神社の馬だし祭り、県指定無形民俗文化財となる（従来は馬だし祭り用具が県指定、オブリ神事が市指定） 3/7
			天羽	金谷	観光ビューロー「金谷ステーション」オープン 3/19
			富津	飯野	下谷遺跡第2次発掘調査 3/28～8/25
			天羽	竹岡	竹岡・三柱神社本殿解体工事完了 3/31
		4月			第三子以降の保育料無料化を実施
			富津	飯野	富津市役所1階に「富津市役所タイムトラベル～打越遺跡」の展示コーナーを設置
					富津市観光大使委嘱状公布式（井上由美子・カジヒデキ・保田圭・花田虎上・WaKaNaの5人） 4/17
		5月	富津	飯野	富津市役所近くの田んぼでNPO法人富津情報交流センター主催の田植え体験を実施 5/3
					「富津市いきいき百歳体操」を開始
		6月	富津	飯野	富津市観光大使WaKaNaによる議場コンサート（第21回）を開催 6/12
					富津市小・中学校再配置計画を策定
		8月			富津市が富津市建設関連5団体連合会と「災害応急対策に関する業務協定」を締結 7/22
		9月			ブックスタート事業（市民ボランティアによる4ヵ月児への絵本の読み聞かせ）開始
		10月	大佐和	大貫	上鯉田横穴墓発掘調査 10/27～1/16
		12月	天羽	湊	上総湊駅のみどりの窓口営業終了 12/12
2018	平成30	1月			内房線サイクルトレイン「B. B. B A S E内房」運行開始（両国ー和田浦間） 1/6
			富津	飯野	前三舟台遺跡発掘調査第3次 1/18～2/27
			天羽	金谷	金谷・富士見橋の架け替え工事終了
		2月	富津	飯野	下谷遺跡第3次発掘調査 2/20～4/26
		3月	富津		市民ふれあい公園の人工芝テニスコート完成記念式典 3/11
			富津	青堀	富津市指定文化財第9次指定で福恩寺木造阿弥陀如来坐像が富津市指定有形文化財となる 3/29
		5月	大佐和	大貫・佐貫	東京湾観音改修塗装工事着工 5/9
		6月	大佐和		大貫中学校・佐貫中学校の統合後の校名を大佐和中学校に決定
			天羽		湊・天神山・竹岡・金谷小学校の統合後の校名を天羽小学校に、天羽・天羽東中学校の統合後の校名を天羽中学校に決定
		7月	富津	富津	日東交通バス富津線・湊富津線の「銀行前」バス停が「かじや本店前」に名称変更して位置を西に移動 7/1
		9月	富津		東京電力富津火力発電所で液化天然ガス地下式タンクの完成落書会を市内小学6年生全児童を対象に実施 9/5～13
		10月	富津	飯野	東京湾要塞に関する講演会を富津市役所大会議室で開催 10/7
		12月	大佐和	大貫	東京湾観音改修塗装工事完成落慶法要 12/19
2019	平成31	1月	富津	富津	富津岬展望塔駐車場かさ上げ工事着工 1/15
		2月	天羽	金谷	金谷ストーンコミュニティが鋸山・地獄のぞき付近で絶壁のツタ剥がし作業を実施 2/7
			富津	富津	富津埋立記念館開館25周年記念事業で昭和の海苔づくり体験を実施 2/16
					大佐和中学校・天羽中学校・天羽小学校の新校章決定 2/28
		3月	富津	富津	富津市民対象の第二海堡上陸ツアーを実施 3/24
			富津		市民ふれあい公園富津臨海陸上競技場がリニューアルオープン 3/28

〃	〃	〃			館山自動車道、君津－富津中央 I C間の 4 車線化完成 3/31
〃	〃	4 月			富津市役所の組織・業務・庁舎内配置を変更 4/1
〃	〃	〃			富津市の都市公園・市立公園・体育施設の指定管理者が富津市施設利用振興公社・ミズノ共同体となる 4/1
〃	〃	〃	富津		総合社会体育館トレーニングルームがリニューアルオープン 4/2
〃	〃	〃	富津		富津火力発電所が株式会社 J E R A に移管 4/30
令和時代					
〃	令和 1	5 月	天羽	環	旧環南小学校で「環南みんなの学校」（里山自然体験）を実施 5/12
〃	〃	〃	天羽	金谷	「鋸山」日本遺産認定推進協議会を初開催 5/21
〃	〃	〃			富津市空家バンクを活用した移住・定住促進活動に関する協定を締結 5/29
〃	〃	6 月			富津市内小中学校全普通教室へのエアコン設置
〃	〃	7 月	天羽	竹岡	竹岡三柱神社創建1300年の例大祭で木遣り獅子舞を披露 7/13・14
〃	〃	〃			富津市観光大使に女優・浅田美代子を委嘱 7/22
〃	〃	9 月			台風15号の千葉県上陸に伴い、富津市内各所で住宅・公共施設が損壊、その後長期間にわたる停電・断水が発生 9/9～
〃	〃	10月			館山自動車道に富津浅間山バスストップ開設 10/1
〃	〃	11月	富津	飯野	富津市役所に台風15号による住宅被害相談窓口設置 11/17
2020	令和 2	2 月			富津市内各公民館と移動図書館のネットワーク化開始
〃	〃	3 月			館山自動車道、富津中央－富津竹岡 I C間の 4 車線化完成 3/6
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽中学校新校舎供用開始 3/9
〃	〃	〃			新型コロナウイルス感染拡大に伴う市内各施設の貸出しを制限 3/12
〃	〃	4 月	大佐和	大貫	大貫・佐貫中学校が統合されて大佐和中学校となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	湊	天羽・天羽東中学校が統合されて新しい天羽中学校となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	湊	湊・天神山・竹岡・金谷小学校が統合されて天羽小学校となる 4/1
〃	〃	〃	天羽	湊	富津市地域交流支援センター「カナリエ」開所（岩坂） 4/1
〃	〃	〃			新型コロナウイルス感染拡大に伴う最初の緊急事態宣言発出により、市内各施設・店舗が長期休館・休業を余儀なくされる 4/7
〃	〃	5 月			富津市が東京電力パワーグリッド株式会社と富津市建設関連 5 団体連合会と「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結 5/22
〃	〃	7 月	富津	青堀	高速バス君津東京線がイオンモール富津まで延伸 7/22
〃	〃	8 月	天羽	金谷	旧金谷小学校の跡地利用を考えるワークショップ説明会開催 8/22
〃	〃	10月	大佐和	大貫	市道海岸線の海岸橋架替工事開始 10/1
〃	〃	〃			高橋恭市、富津市長に再任（2 期目）10/2
〃	〃	〃			市民文化祭・ふれあいスポーツフェスタなどの行事相次いで中止となる
〃	〃	11月			PayPayによる市税納付が可能となる 11/1
〃	〃	12月			富津市指定文化財第10次指定 12/24
〃	〃	〃	富津	富津	医光寺木造薬師如来坐像が富津市指定有形文化財となる
〃	〃	〃	大佐和	吉野	正覚院木造薬師如来坐像（光厳寺旧蔵）が富津市指定有形文化財となる
〃	〃	〃			笹子踏切付近で送水管漏れ事故発生、天羽地区各地で断水 12/28～
2021	令和 3	1 月			笹子踏切の送水管修理完了、断水順次解除 1/2～3
〃	〃	〃			令和 3 年富津市成人式開催中止 1/9
〃	〃	3 月			富津市新型コロナワクチン接種コールセンターを設置 3/22
〃	〃	〃	富津	青堀	富津市役所富津連絡所業務終了 3/31

〃	〃	〃	大佐和	大貫	富津市役所大貫連絡所業務終了 3/31
〃	〃	〃			三菱ＵＦＪ銀行窓口での市税等納付取扱い終了 3/31
〃	〃	4月			富津市総務部に移住定住推進室設置 4/1
〃	〃	〃			富津市役所内に基幹支援相談センター開設 4/1
〃	〃	〃	富津	飯野	富津市役所で東京オリンピック聖火リレートーチを展示 4/8
〃	〃	5月	大佐和	大貫	市道小久保岩瀬線開通、供用開始 5/1
〃	〃	〃			サイクルトレイン「Ｂ．Ｂ．ＢＡＳＥ君津」浜金谷－両国駅間を運行 5/22・23
〃	〃	7月	天羽	金谷	鋸山が日本遺産候補地域に認定 7/16
〃	〃	8月	天羽	金谷	旧金谷小学校の利活用事業者が公募により株式会社フューチャーリンクネットワークに決定 8/16
〃	〃	〃	富津	飯野	東京2020パラリンピック聖火リレー富津市採火式を開催 8/18
〃	〃	〃			富津市議会のインターネット中継開始 8/26
〃	〃	9月			富津市制施行50周年記念オリジナルフレーム切手を発売 9/1
〃	〃	〃			千葉県が小糸川・湊川などに簡易型河川監視カメラを設置 9/1
〃	〃	10月			市役所の証明書交付手数料等のキャッシュレス決済運用開始 10/1
〃	〃	〃	富津	飯野	市役所本庁舎１階に自動証明写真機を設置 10/1
〃	〃	〃	富津	富津	新富津漁業協同組合で養殖牡蠣・江戸前オイスターの試食会を開催 10/14
〃	〃	〃			市制50周年事業で第二海堡上陸見学ツアーを実施 10/31
〃	〃	11月	富津	富津	富津市市制施行50周年記念式典を富津公民館で開催 11/14
2022	令和４	1月			ふつつ子育てLINE配信開始 1/1
〃	〃	〃	富津	富津	令和４年富津市成人式を富津公民館で開催（成人式として最終）1/9
〃	〃	2月	天羽	湊	ヤックスドラッグ富津湊店開店 2/1
〃	〃	〃			小学生の作品をデザインした新しい生涯学習バスを導入お披露目 2/13
〃	〃	3月			市制施行50周年記念生涯学習バス（ラッピングバス）運行開始
〃	〃	〃	富津	富津	富津市市制施行50周年記念事業NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」トークショーを富津公民館で開催 3/13
〃	〃	〃	富津	富津	富津市スポーツ協会創立50周年記念式典を富津公民館で開催（女子ボクシングフライ級・並木月海氏講演会） 3/26
〃	〃	〃	天羽	環	富津市役所峰上出張所業務終了・峰上地区公民館閉館 3/31
〃	〃	〃	天羽	関豊	富津市役所関豊連絡所業務終了 3/31
〃	〃	〃	天羽	金谷	富津市役所金谷連絡所業務終了 3/31
〃	〃	〃			三井住友銀行窓口での市税等納付取扱い終了 3/31
〃	〃	4月	天羽		関尻・金谷郵便局で各種証明書発行・粗大ゴミ処理券販売等の委託業務開始 4/1
〃	〃	〃			WEB版富津市防災ハザードマップ配信 4/1
〃	〃	〃	天羽	関豊	高岩山自然動物園営業再開 4/9
〃	〃	〃	富津		市民ふれあい公園内に大型複合遊具設置
〃	〃	6月			夕方の夕焼小焼けチャイムの６月30日終了を通知 6/1
〃	〃	〃			市民の要望により夕焼小焼けチャイムの継続が決定 6/14
〃	〃	〃	富津		日本製鉄の製鉄所内から処理水が新富水路に流出 6/22
〃	〃	7月	富津	富津	富津市民花火大会（第７回）を３年振りに開催 7/18
〃	〃	〃			富津・新舞子・上総湊海水浴場３年振りに開設 7/23
〃	〃	8月	富津		富津ふるさとまつり（第45回）３年振りに開催 8/16

〃	〃	〃	天羽	関豊	高宕山自然動物園で日本霊長類学会によるサル観察会を開催 8/21
〃	〃	〃	富津	飯野	富津市共同調理場建設に先立つ打越遺跡発掘調査実施 8～11月
〃	〃	9月	天羽	金谷	鋸山と富津・鋸南の歴史を辿るクルーズを開催 9/10・11
〃	〃	〃	大佐和	大貫	千種新田で合同避難・防災訓練実施 9/11
〃	〃	〃	大佐和	大貫	市道海岸線・海岸橋（岩瀬）架替工事終了、橋銘板設置式、供用開始 9/26
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	笹毛農道舗装工事实施 9/30～10/1
〃	〃	10月	天羽	金谷	鋸山石切の歴史を辿る特別クルーズを開催 10/2
〃	〃	〃	天羽	金谷	浜金谷駅からハイキング（ＪＲ・富津市共催）を実施 10/28～30
〃	〃	〃	天羽	金谷	ピンテージ自転車イベントFERRO Marie Monti、金谷から出発 10/30
〃	〃	〃			赤ちゃん休憩室（株MISTRAL提供）を市役所・各公民館に設置
〃	〃	11月	天羽	竹岡	竹岡地区で津波避難訓練実施 11/5
〃	〃	〃	天羽	金谷	鋸山地獄のぞき付近で都市型救助合同訓練を実施 11/18・29
〃	〃	〃	富津		富津市民限定第二海堡上陸見学ツアー開催 11/26
〃	〃	〃	富津	飯野	火葬場富津聖苑業務終了 11/30
〃	〃	12月			君津地方４市共同建設の火葬場きみさらづ聖苑供用開始 12/1
〃	〃	〃	富津		ＪＥＲＡ富津火力発電所の脱炭素の取り組み説明会開催 12/6
〃	〃	〃	天羽		峰上地区交通空白地有償運送「峰タク」出発式開催 12/9
〃	〃	〃	天羽		峰上地区「峰タク」実証運行開始 12/13
2023	令和５	1月	天羽	金谷	鋸山美術館で「木彫家長谷川昂の記憶」展開催 1/2～11/12
〃	〃	〃			電子図書サービス開始 1/4
〃	〃	〃	富津	富津	令和５年富津市二十歳のつどい（初回）を富津公民館で開催 1/8
〃	〃	〃			東京ビッグサイトで開催された「ＪＯＩＮ移住・交流&地域おこしフェア2023」に富津市が出展 1/14
〃	〃	2月	富津	飯野	県道大貫青堀線の山王バイパス開通
〃	〃	3月	天羽	湊	むらおこしコンテストinふつつ2023の最終発表会を富津市民会館で開催 3/19
〃	〃	〃			富津市とイオンモール株式会社との地域貢献連携協定を締結 3/23
〃	〃	〃	富津	飯野	飯野地域活性化推進協議会解散 3/31
〃	〃	4月	富津	青堀	富津市立図書館（イオンモール富津３階）開館 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	イオンモール富津の西側駐車場を緊急避難場所に指定 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	明澄幼稚園が幼稚園型認定こども園に移行 4/1
〃	〃	〃	富津	青堀	青堀保育園の運営法人が高砂福祉会から純真福祉会に変更 4/1
〃	〃	6月	富津	飯野	市道下飯野線が一部暫定供用開始 6/1
〃	〃	〃			富津市立図書館車「LiBOON」運行開始
〃	〃	7月	天羽	湊	一般国道127号富津館山道路（富浦ＩＣ～富津竹岡ＩＣ）及び仮称深名真倉線（館山バイパス）の都市計画原案説明会を富津市民会館で実施 7/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津市民花火大会（第８回）４年振りに開催 7/22
〃	〃	8月	富津	青堀	富津ふるさとまつり（第46回）４年振りに開催 8/16
〃	〃	9月	富津	青堀	富津市立図書館の来館者10万人達成セレモニー開催 9/9
〃	〃	〃	大佐和		吾妻神社の馬だし祭り４年振りに開催 9/17
〃	〃	〃	富津	富津	富津シーサイドマルシェ（第１回）を富津漁港下洲地区で開催 9/30
〃	〃	10月	富津	飯野	飯野神社祭礼４年振りに開催 10/1

〃	〃	11月	天羽	金谷	J R東日本主催のネイチャーミュージアム鋸山絶景ハイキング開催 11/3～5
〃	〃	〃			夢まるふぁんど委員会より青色回転灯防犯パトロール車寄贈 11/10
〃	〃	〃	天羽	環	旧環南小学校に「マメノキドッグパーク」開園
〃	〃	12月	天羽	金谷	「鋸山を日本遺産へ」応援プロジェクトをザ・フィッシュで開催 12/2
〃	〃	〃			富津中央 I C と富津金谷 I C が E T C 専用料金所となる 12/7
〃	〃	〃	天羽	湊	かずさ水道広域連合企業団による水道料金改定に係る説明会を富津市民会館で開催 12/22
2024	令和 6	1 月			市内中学校吹奏楽部の楽器老朽化に伴い楽器寄附ふるさと納税を開始
〃	〃	2 月	富津	飯野	県道君津大貫線本郷バイパス・市道下飯野線全線開通 2/5
〃	〃	〃			北海道八雲町から学校給食用にほたての無償提供を受ける
〃	〃	3 月	富津	飯野	飯野小学校で台北市延平國民小学との国際交流事業を開催 3/1
〃	〃	〃			富津市ゼロカーボンシティ宣言表明 3/19
〃	〃	〃			富津市プレミアム付デジタル商品券ふつつん P A Y 発行 3/21～
〃	〃	〃			富津市指定文化財第11次指定 3/28
〃	〃	〃	富津	富津	長秀寺板碑が富津市指定有形文化財となる
〃	〃	〃	天羽		岩坂板碑・竹岡観音堂板碑が富津市指定有形文化財となる
〃	〃	〃	天羽	金谷	日東交通金谷線（東京湾フェリーー亀田病院）廃止 3/31
〃	〃	〃			みずほ銀行窓口での市税等納付取扱い終了 3/31
〃	〃	〃	富津	富津	宝くじ社会貢献広報事業で富津新町区集会所を建設
〃	〃	〃	天羽	湊	宝くじ社会貢献広報事業で湊 5 区の祭礼山車修理を実施
〃	〃	4 月	天羽		峰上地区「峰タク」本格運行開始 4/1
〃	〃	〃	富津	飯野	市役所内にこども家庭センター設置 4/1
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	第一段階開設避難所を旧佐貫中学校から佐貫小学校に変更 4/1
〃	〃	〃	天羽	環	第一段階開設避難所を旧天羽東中学校から環小学校に変更 4/1
〃	〃	〃	富津	富津	富津公園ジャンププールで百年後芸術祭内房総アートフェスを開催 4/6
〃	〃	〃	富津	青堀	イオンモール富津で落語会（図書館開館 1 周年記念イベント）開催 4/6
〃	〃	5 月			富津市総合防災訓練（シェイクアウト訓練）を市内全域で実施 5/19
〃	〃	〃	富津	青堀	富津市防災フェスタをイオンモール富津南側駐車場で実施 5/19
〃	〃	7 月	天羽	環	環小学校・天羽小学校の学校再配置説明会を環小学校・富津市民会館で開催 7/22・26
〃	〃	〃	大佐和		佐貫小学校・大貫小学校の学校再配置説明会を佐貫小学校体育館・中央公民館で開催 7/23・30
〃	〃	8 月			市役所・公民館ほかのクーリングシェルター運用開始
〃	〃	〃			東大むら塾夏季学習会を市役所と天羽中学校で開催
〃	〃	9 月			内房線京葉線直通の朝上り・夕下り各 1 便が快速に変更 9/1
〃	〃	〃			富津市高速バス通学費助成事業開始 9/1
〃	〃	〃			高橋恭市、富津市長に再任（3 期目）9/29
〃	〃	11月	天羽	天神山	相川区祭礼・不入斗六所神社祭礼 6 年振りに開催 11/3
〃	〃	12月	富津	飯野	二間塚ではぐれザル 1 頭が目撃される 12/13
〃	〃	〃	富津	富津	富津フンチ愛好会のくも合戦がプロジェクト未来遺産2024に登録決定 12/16
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	富津警察署佐貫新庁舎開所・湊駐在所開所 12/23
2025	令和 7	1 月			富津ふるさとカルタ（平成 7 年版）増刷

〃	〃	2月			富津市太陽光発電設備の設置等に関する指導要綱を制定 2/1
〃	〃	〃	大佐和	大貫	第1回ふつつ検定を中央公民館で開催 2/23
〃	〃	〃	天羽	金谷	房総鋸山トレイルラン2025・金谷小おらが市開催 2/23
〃	〃	3月			富津市の郷土料理「鉄砲巻き」が文化庁100年フードに認定 3/5
〃	〃	〃	富津	富津	富津海岸潮干狩りオープン日おもてなしイベント開催 3/15
〃	〃	〃	大佐和	佐貫	宝くじ社会貢献広報事業で佐貫区青年館大規模修繕・神輿修繕を実施
〃	〃	〃	天羽	湊	宝くじ社会貢献広報事業で数馬区の防災資機材整備を実施
〃	〃	4月	富津	飯野	富津市学校給食共同調理場供用開始 4/1
〃	〃	〃			富津市人口ビジョン2050・第3期総合戦略策定 4/1
〃	〃	〃			富津市犯罪被害者等支援条例制定 4/1
〃	〃	〃			富津市内全路線バスで交通系ＩＣカード使用可能となる 4/1

最終更新：2025年（令和7）4月21日

作成：富津市教育委員会 生涯学習課文化係

【凡例】

1. 本年表は現富津市域（1971年～）の出来事を年代順に並べたものである。
2. 大地区の区分として、市制施行以前の旧富津町・大佐和町・天羽町の3町域（1955～1971）に区分した。
3. 小地区の区分として、それ以前の富津・青堀・飯野・大貫・吉野・佐貫・湊・天神山・環・関豊・竹岡・金谷の12の各旧町村域に区分した。
4. 富津市成立後の出来事であっても、その事象の場所が特定される場合には、地区区分を記した。
5. 江戸時代については前期（慶長～貞享）、中期（元禄～天明）、後期（寛政～慶応）に3期区分した。
6. 昭和時代については前期（元年～20年）、中期（21年～40年）、後期（41年～64年）に3期区分した。
7. 富津市成立以前の町村長の就任履歴については、これを省略した。
8. 各施設等の竣工・落成・開館については月日の記録が残る方を優先して記載した。
9. 月日の記載については明治5年（1872）12月2日までは太陰暦、明治6年（1873）1月1日以降は太陽暦で記載した。
10. 寺社等の所在地については古代～中世は現行の大字名、近世以降、明治22年の町村制施行までは当時の町村名で記載した。
11. 改元年の元号については江戸時代（～慶応）までは月日に関わらず改元後の新元号を記載した。

【参考文献】（刊行年月順）

- 『千葉県君津郡誌』君津郡教育会 1927年（昭和2）
- 『天羽のすがた』千葉県天羽町 1959年（昭和34）4月1日
- 『大佐和町のすがた』千葉県君津郡大佐和町 1962年（昭和37）
- 『ふつつ 富津町合併10周年記念』富津町役場 1965年（昭和40）
- 『あまはまち』（天羽町町勢要覧）天羽町役場 1969年（昭和44）8月20日
- 『富津農協25年のあゆみ』富津農業協同組合 1973年（昭和48）
- 『富津市文化財要覧』富津市教育委員会 1974年（昭和49）3月31日
- 『富津市史 史料集一』富津市史編さん委員会 1979年（昭和54）11月15日
- 『富津市史 史料集二』富津市史編さん委員会 1980年（昭和55）8月7日
- 『富津漁業史』富津市富津漁業協同組合・富津沖漁漁業協同組合 1981年（昭和56）5月17日
- 『富津市史 通史』富津市史編さん委員会 1982年（昭和57）3月31日

『富津市のあゆみ』富津市史編さん委員会 1983年（昭和58）3月31日
『角川日本地名大辞典12 千葉県』角川書店 1984年（昭和59）3月8日
『ふるさとの思い出写真集 富津』菱田忠義・野中徹編 国書刊行会 1984年（昭和59）11月30日
『竹岡明治百年誌』竹岡明治百年誌刊行委員会 1986年（昭和61）4月30日
『富津市の文化財』富津市教育委員会 1989年（平成元）3月31日
『写真集 君津・富津の昭和史』安藤操編 千秋社 1991年（平成3）9月30日
『はじめにまちありき』刈込せき弥 崙書房出版 1994年（平成6）2月20日
『富津市の教育』富津市教育委員会 1994年（平成6）3月
『思い出 あゝ二十年』（飯野中学校記念誌）飯野中学校同窓会誌編纂委員会 1994年（平成6）11月
『富津水産捕採集史』富津地区転業対策等記念事業実行委員会 1995年（平成7）3月
『金谷村誌』 1995年（平成7）頃（刊行年月日記載なし）
『煌燐』千葉県立君津商業高等学校（創立五十周年記念誌） 1997年（平成9）3月18日
『緑蔭』千葉県立天羽高等学校（創立百周年記念誌） 2003年（平成15）9月30日
『砂山百年』青堀小学校（創立百周年記念誌） 2004年（平成16）2月29日
『いきいき富津 富津市勢要覧』 2006年（平成18）
『富津岬』富津公民館東京湾学講座・富津漑の会 2006年（平成18）3月15日
『富津岬Ⅱ』富津公民館東京湾学講座・富津漑の会 2009年（平成21）2月28日
『千葉県の歴史 別編 年表』財団法人千葉県史料研究財団・千葉県 2009年（平成21）2月28日
『木更津・君津・富津・袖ヶ浦の今昔』栗原克榮編 郷土出版社 2010年（平成22）9月14日
『内裏塚古墳群 富津市文化財ガイドブック』富津市教育委員会 2011年（平成23）3月15日
『いきいき富津 富津市勢要覧』 2011年（平成23）9月
『君津地方の社会教育』君津地方社会教育研究会 2012年（平成24）3月31日
『富津岬Ⅲ』富津公民館東京湾学講座・富津漑の会 2012年（平成24）5月31日
『写真アルバム 木更津・君津・富津・袖ヶ浦の昭和』栗原克榮編 いき出版 2018年（平成30）12月6日
『広報ふつつ』富津市役所 1971年（昭和46）～2025年（令和7）
『富津議会だより』富津市議会 2017年（平成29）～2025年（令和7）